

改正理由	一部改正	改正	現 行
------	------	----	-----

現 行

改 正

備 考

6. 施工単価入力基準表

(1) 掘削工

機械掘削工法

施工歩掛コード	WB452110	施工単位	m				
種 別	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6	J 7
各 種	支保構造区分 ①通常断面 ②大断面	岩区分 (表6.1)	加背区分 (表6.2)	設計掘削断面積 (表6.3)	上半設計掘削断面積 (表6.3)	ずり出し運搬距離 ①L=1.7m以下 ②L=1.7m超え	セメント種類 (表6.4)
	J 8	J 9	J 10	J 11	J 12	J 13	
	ロックボルト打設及びドリルジャンボ運転の有無 ①無 ②有	ロックボルト1m当りの本数の増減の有無 ①無 ②有	ロックボルト1m当りの増減本数 ①無 ②有	先受けボルトの有無 ①無 ②有	先受けボルトの規格 (表6.5)	先受けボルト1m当りの増減の有無 ①無 ②有	
	J 14	J 15	J 16	J 17	J 18		
	先受けボルト1m当りの増減本数 (実数入力)	注入急結剤使用の有無 ①無 ②有	注入急結剤1m当りの本数 (実数入力)	切羽監視責任者の有無 ①無 ②有	鍍付プラントの有無 ①無 ②有		
	J 19						
	吹付プラント設備 ①一括掃戻せ ②分別掃戻せ						

- (注) 1. J 1条件で①を選択し、J 3条件で①を選択した場合は、J 4条件は⑦～⑩から選択すること。
J 1条件で①を選択し、J 3条件で②を選択した場合は、J 4条件は①～⑥から選択し、J 5条件は①～④から選択すること。
2. J 1条件で②を選択し、J 3条件で①を選択した場合は、J 4条件は④～⑥から選択すること。
J 1条件で②を選択し、J 3条件で②を選択した場合は、J 4条件は①～⑥から選択し、J 5条件は①～④から選択すること。
3. J 2条件で①を選択し、J 3条件で②を選択した場合は、J 8条件を入力すること。
4. J 2条件で①、②を選択し、J 3条件で②を選択した場合は、J 8条件を入力する必要はない。
5. J 2条件で①～③を選択した場合は、J 11～J 14条件を選択する必要はない。
また、J 2条件で⑤を選択し、J 3条件で②を選択した場合は、J 11～J 14条件を選択する必要はない。
6. J 3条件で①を選択した場合は、J 5を入力する必要はない。
7. J 3条件で②を選択した場合は、J 6条件を入力する必要はない。
また、J 3条件で④を選択し、かつ、J 6条件で②を選択した場合、掘削等施工歩掛においてトンネル特異工の施工歩掛を1m当りとして1/5の値が追加される。
8. 吹付コンクリート仕様は標準仕様としている。なお、急結剤 (Y=0233000) [円/㎥]を単価登録すること。
9. J 7条件で②を選択した場合は、セメント (各種) (Y=0200000) [円/t]を単価登録すること。
10. J 8条件で①を選択した場合は、J 9～J 10条件を入力する必要はない。
11. ロックボルトの使用量が表4.44～46、48～50の値と一致しない場合は、J 9条件で②を選択し、J 10条件で1m当りの増減本数を実数入力すること。
なお、J 9条件で①を選択した場合は、J 10条件を入力する必要はない。
12. J 10条件の実数入力については、小数第3位を四捨五入し、第2位で入力すること。
13. J 11条件で①を選択した場合は、J 12～J 14条件を選択する必要はない。
14. J 11条件で②を選択した場合は、先受けボルト (Y=017000) [円/本]を単価登録すること。
15. 先受けボルトの使用量が表4.47または表4.51の値と一致しない場合は、J 13条件で②を選択し、J 14条件で1m当りの増減本数を実数入力すること。
なお、J 13条件で①を選択した場合は、J 14条件を入力する必要はない。
16. ロックボルト施工時に海水等がある場合に注入急結剤を使用する場合は、J 15条件で②を入力すること。
ただし、1本/孔を標準とする。なお、J 15条件で②を選択した場合は、注入急結剤 (無収縮混和剤) (Y=163410) [円/本]を単価登録すること。
17. J 15条件で②を選択した場合は、J 16条件で実数入力 (小数第3位を四捨五入し、第2位) すること。
18. J 18条件で①を選択した場合は、諸雑費 (その他機械)、諸雑費 (その他材料)のみが計上される。
19. J 18条件で②を選択した場合は、諸雑費 (その他機械)に加えて鍍付施工機械費、諸雑費 (その他材料)に加えて鍍付材料費が計上される。
20. 労務単価は、第1編第2章①直接工事費3 労務費の〔例-1〕の場合を想定し、労務単価の補正において、労務費調整係数 (1.063) を入力すること。ただし、〔例-2〕や、〔例-3〕など労務時間を超える作業を計画する場合等については、作業計画に応じて労務費調整係数等を計算し、労務単価の補正において、労務費調整係数等を入力すること。
21. 電力料 (Y=7500000) [円/kWh]を単価登録すること。

IV-5-①-139

積算上の注意事項

6. 施工単価入力基準表

(1) 掘削工

施工歩掛コード	WB452110	施工単位	m				
種 別	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6	J 7
各 種	支保構造区分 ①通常断面 ②大断面	岩区分 (表6.1)	加背区分 (表6.2)	設計掘削断面積 (表6.3)	上半設計掘削断面積 (表6.3)	ずり出し運搬距離 ①L=1.7m以下 ②L=1.7m超え	セメント種類 (表6.4)
	J 8	J 9	J 10	J 11	J 12	J 13	
	吹付コンクリート骨材の種類 (表6.5)	ロックボルト打設及びドリルジャンボ運転の有無 ①無 ②有	ロックボルト1m当りの増減本数 ①無 ②有	ロックボルト1m当りの増減本数 (実数入力)	先受けボルト1m当りの増減の有無 ①無 ②有	先受けボルト1m当りの増減本数 (実数入力)	切羽監視責任者の有無 ①無 ②有
	J 14	J 15	J 16	J 17	J 18		
	先受けボルト1m当りの増減本数 (実数入力)	注入急結剤使用の有無 ①無 ②有	注入急結剤1m当りの本数 (実数入力)	切羽監視責任者の有無 ①無 ②有	鍍付プラントの有無 ①無 ②有		
	J 19						
	鍍付プラント設備 ①一括掃戻せ ②分別掃戻せ						

- (注) 1. J 1条件で①を選択し、J 3条件で①を選択した場合は、J 4条件は⑦～⑩から選択すること。
J 1条件で①を選択し、J 3条件で②を選択した場合は、J 4条件は①～⑥から選択し、J 5条件は①～④から選択すること。
2. J 1条件で②を選択し、J 3条件で①を選択した場合は、J 4条件は④～⑥から選択すること。
J 1条件で②を選択し、J 3条件で②を選択した場合は、J 4条件は①～⑥から選択し、J 5条件は①～④から選択すること。
3. J 2条件で①を選択し、J 3条件で②を選択した場合は、J 8条件を入力すること。
4. J 2条件で①、②を選択し、J 3条件で②を選択した場合は、J 8条件を入力する必要はない。
5. J 2条件で①～③を選択した場合は、J 11～J 14条件を選択する必要はない。
また、J 2条件で⑤を選択し、J 3条件で②を選択した場合は、J 11～J 14条件を選択する必要はない。
6. J 3条件で①を選択した場合は、J 5を入力する必要はない。
7. J 3条件で②を選択した場合は、J 6条件を入力する必要はない。
また、J 3条件で④を選択し、かつ、J 6条件で②を選択した場合、掘削等施工歩掛においてトンネル特異工の施工歩掛を1m当りとして1/5の値が追加される。
8. 吹付コンクリート仕様は標準仕様としている。なお、急結剤 (Y=0233000) [円/㎥]を単価登録すること。
9. J 7条件で②を選択した場合は、セメント (各種) (Y=0200000) [円/t]を単価登録すること。
10. J 8条件で②を選択した場合は、コンクリート用骨材 (Y=012000) [円/㎥]を単価登録すること。
11. J 9条件で①を選択した場合は、J 10～J 11条件を入力する必要はない。
12. ロックボルトの使用量が表4.44～46、48～50の値と一致しない場合は、J 10条件で②を選択し、J 11条件で1m当りの増減本数を実数入力すること。
なお、J 10条件で①を選択した場合は、J 11条件を入力する必要はない。
13. J 11条件の実数入力については、小数第3位を四捨五入し、第2位で入力すること。
14. J 11条件で②を選択した場合は、J 12～J 14条件を選択する必要はない。
15. J 11条件かつJ 12～13条件で②を選択した場合は、先受けボルト (Y=017000) [円/本]を単価登録すること。
16. 先受けボルトの使用量が表4.47または表4.51の値と一致しない場合は、J 13条件で②を選択し、J 14条件で1m当りの増減本数を実数入力すること。
なお、J 13条件で①を選択した場合は、J 14条件を入力する必要はない。
17. J 15条件で②を選択した場合は、J 16条件で実数入力 (小数第3位を四捨五入し、第2位) すること。
18. J 18条件で①を選択した場合は、諸雑費 (その他機械)、諸雑費 (その他材料)のみが計上される。
19. J 18条件で②を選択した場合は、諸雑費 (その他機械)に加えて鍍付施工機械費、諸雑費 (その他材料)に加えて鍍付材料費が計上される。
20. 労務単価は、第1編第2章①直接工事費3 労務費の〔例-1〕の場合を想定し、労務単価の補正において、労務費調整係数 (1.063) を入力すること。ただし、〔例-2〕や、〔例-3〕など労務時間を超える作業を計画する場合等については、作業計画に応じて労務費調整係数等を計算し、労務単価の補正において、労務費調整係数等を入力すること。
21. 電力料 (Y=7500000) [円/kWh]を単価登録すること。
22. 電力料 (Y=7500000) [円/kWh]を単価登録すること。

記載の変更

記載の変更

(控え頁)

工 種	トンネル工(機械掘削工)
-----	--------------

改正理由	一部改正	改正 現行	
------	------	----------	--

現	行	改	正	備	考
---	---	---	---	---	---

(2) 集塵機運転

施工歩掛コード	WB452120	施工単位	m			
施工区分	入 力 条 件					
種 別	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6
各 種	支保構造 区分 ①通常断面 ②大断面	岩区分 (表 6.1)	加背区分 (表 6.2)	設計掘削 断面積 (表6.3)	集塵機の規 格 (表6.6)	集塵機の運転一日当り 電力消費量 (kWh) (実数入力)

(注) 1. J 1 条件で①を選択し、J 3 条件で①を選択した場合は、J 4 条件は⑦～⑩から選択すること。
 J 1 条件で②を選択し、J 3 条件で②を選択した場合は、J 4 条件は①～⑥から選択すること。
 2. J 1 条件で②を選択し、J 3 条件で①を選択した場合は、J 4 条件は①～②から選択すること。
 J 1 条件で①を選択し、J 3 条件で②を選択した場合は、J 4 条件は①～②から選択すること。
 3. J 5 条件で⑦を選択した場合は、集塵機運転1日当り機械損料 (Y=5811000) [円/日]、電力料 (Y=7500000) [円/kWh] を単価登録すること。

(3) ざり出し工

施工歩掛コード	WB452130	施工単位	m			
施工区分	入 力 条 件					
種 別	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6
各 種	支保構造 区分 ①通常断面 ②大断面	岩区分 (表6.1)	加背区分 (表6.2)	設計掘削 断面積 (表6.3)	ざり出し 運搬距離 (表6.7)	タイヤ損耗 費 (表6.8)

(注) 1. J 1 条件で①を選択し、J 3 条件で①を選択した場合は、J 4 条件は⑦～⑩から選択すること。
 J 1 条件で②を選択し、J 3 条件で②を選択した場合は、J 4 条件は①～⑥から選択すること。
 2. J 1 条件で②を選択し、J 3 条件で①を選択した場合は、J 4 条件は①～②から選択すること。
 J 1 条件で①を選択し、J 3 条件で②を選択した場合は、J 4 条件は①～②から選択すること。
 3. J 3 条件で①を選択した場合は、J 5 条件で①～④から選択すること。
 また、J 3 条件で②を選択した場合は、J 5 条件で⑤又は⑥から選択すること。

(4) 覆工コンクリート工等

施工歩掛コード	WB452140	施工単位	m		
施工区分	入 力 条 件				
種 別	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5
各 種	支保構造 区分 ①通常断面 ②大断面	岩区分 (表6.1)	設計掘削 断面積 (表6.3)	防水シート規格 (表6.9)	生コンクリート規格 (表6.10)

(注) 1. J 1 条件で①を選択した場合は、J 3 条件は⑧～⑩から選択すること。
 2. J 1 条件で②を選択し、J 2 条件で①～④から選択した場合は、J 3 条件は⑩～⑫から選択すること。
 なお、J 2 条件で⑤を選択した場合は、J 3 条件は⑩～⑫から選択すること。
 3. J 4 条件で③を選択した場合は、防水シート (各種) (Y=1711000) [円/㎡] を単価登録すること。
 4. J 5 条件で③を選択した場合は、生コンクリート (各種) (Y=0210000) [円/㎡] を単価登録すること。

IV-5-①-140

(2) 集塵機運転

施工歩掛コード	WB452120	施工単位	m			
施工区分	入 力 条 件					
種 別	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6
各 種	支保構造 区分 ①通常断面 ②大断面	岩区分 (表 6.1)	加背区分 (表 6.2)	設計掘削 断面積 (表6.3)	集塵機の規 格 (表6.7)	集塵機の運転一日当り 電力消費量 (kWh) (実数入力)

現行どおり

(3) ざり出し工

施工歩掛コード	WB452130	施工単位	m			
施工区分	入 力 条 件					
種 別	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6
各 種	支保構造 区分 ①通常断面 ②大断面	岩区分 (表6.1)	加背区分 (表6.2)	設計掘削 断面積 (表6.3)	ざり出し 運搬距離 (表6.8)	タイヤ損耗 費 (表6.9)

現行どおり

(4) 覆工コンクリート工等

施工歩掛コード	WB452140	施工単位	m		
施工区分	入 力 条 件				
種 別	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5
各 種	支保構造 区分 ①通常断面 ②大断面	岩区分 (表6.1)	設計掘削 断面積 (表6.3)	防水シート規格 (表6.10)	生コンクリート規格 (表6.11)

現行どおり

記載の変更

記載の変更

記載の変更

積算上の注意事項	(控え頁) 4/6
----------	--------------

改正理由	一部改正	改正	備考
		現行	

現 行	改 正	備 考																																																																																																												
<p>表6.4 セメントの種類</p> <table border="1"> <tr><th>規 格</th><th>入力番号</th></tr> <tr><td>普通(バク)</td><td>①</td></tr> <tr><td>各 種</td><td>②</td></tr> </table> <p>表6.5 先受けボルトの規格</p> <table border="1"> <tr><th>規 格</th><th>入力番号</th></tr> <tr><td>S D345 D16~25</td><td>①</td></tr> <tr><td>各 種</td><td>②</td></tr> </table> <p>表6.6 集塵機の規格</p> <table border="1"> <tr><th>規 格</th><th>入力番号</th></tr> <tr><td>500m³/min級</td><td>①</td></tr> <tr><td>1,200m³/min級</td><td>②</td></tr> <tr><td>1,800m³/min級</td><td>③</td></tr> <tr><td>2,400m³/min級</td><td>④</td></tr> <tr><td>2,000m³/min級</td><td>⑤</td></tr> <tr><td>2,400m³/min級</td><td>⑥</td></tr> <tr><td>各 種</td><td>⑦</td></tr> </table> <p>表6.7 運搬距離</p> <table border="1"> <tr><th>規 格</th><th>入力番号</th></tr> <tr><td>L ≤ 0.8km</td><td>①</td></tr> <tr><td>0.8 < L ≤ 1.7km</td><td>②</td></tr> <tr><td>1.7 < L ≤ 2.7km</td><td>③</td></tr> <tr><td>2.7 < L ≤ 3.0km</td><td>④</td></tr> <tr><td>L ≤ 2.3km</td><td>⑤</td></tr> <tr><td>2.3 < L ≤ 3.0km</td><td>⑥</td></tr> </table> <p>(注) Lは運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)とする。</p> <p>表6.8 タイヤ損耗費</p> <table border="1"> <tr><th>作業の状態</th><th>入力番号</th></tr> <tr><td>普通</td><td>①</td></tr> <tr><td>良好</td><td>②</td></tr> <tr><td>不良</td><td>③</td></tr> </table> <p>表6.9 防水シート規格</p> <table border="1"> <tr><th>規 格</th><th>入力番号</th></tr> <tr><td>透水性緩衝材 t = 3mm シート部 t = 0.4mm</td><td>①</td></tr> <tr><td>透水性緩衝材 t = 3mm シート部 t = 0.8mm</td><td>②</td></tr> <tr><td>各 種</td><td>③</td></tr> </table> <p>IV-5-①-142</p>	規 格	入力番号	普通(バク)	①	各 種	②	規 格	入力番号	S D345 D16~25	①	各 種	②	規 格	入力番号	500m ³ /min級	①	1,200m ³ /min級	②	1,800m ³ /min級	③	2,400m ³ /min級	④	2,000m ³ /min級	⑤	2,400m ³ /min級	⑥	各 種	⑦	規 格	入力番号	L ≤ 0.8km	①	0.8 < L ≤ 1.7km	②	1.7 < L ≤ 2.7km	③	2.7 < L ≤ 3.0km	④	L ≤ 2.3km	⑤	2.3 < L ≤ 3.0km	⑥	作業の状態	入力番号	普通	①	良好	②	不良	③	規 格	入力番号	透水性緩衝材 t = 3mm シート部 t = 0.4mm	①	透水性緩衝材 t = 3mm シート部 t = 0.8mm	②	各 種	③	<p>現行どおり</p> <p>表6.5 吹付コンクリート骨材の種類</p> <table border="1"> <tr><th>規 格</th><th>入力番号</th></tr> <tr><td>コンクリート用骨材砕石 15mm~5mm</td><td>①</td></tr> <tr><td>各 種</td><td>②</td></tr> </table> <p>表6.6 先受けボルトの規格</p> <table border="1"> <tr><th>規 格</th><th>入力番号</th></tr> <tr><td>S D345 D16~25</td><td>①</td></tr> <tr><td>各 種</td><td>②</td></tr> </table> <p>表6.7 集塵機の規格</p> <table border="1"> <tr><th>規 格</th><th>入力番号</th></tr> <tr><td>500m³/min級</td><td>①</td></tr> <tr><td>1,200m³/min級</td><td>②</td></tr> <tr><td>1,800m³/min級</td><td>③</td></tr> <tr><td>2,400m³/min級</td><td>④</td></tr> <tr><td>2,000m³/min級</td><td>⑤</td></tr> <tr><td>2,400m³/min級</td><td>⑥</td></tr> <tr><td>各 種</td><td>⑦</td></tr> </table> <p>表6.7 運搬距離</p> <table border="1"> <tr><th>規 格</th><th>入力番号</th></tr> <tr><td>L ≤ 0.8km</td><td>①</td></tr> <tr><td>0.8 < L ≤ 1.7km</td><td>②</td></tr> <tr><td>1.7 < L ≤ 2.7km</td><td>③</td></tr> <tr><td>2.7 < L ≤ 3.0km</td><td>④</td></tr> <tr><td>L ≤ 2.3km</td><td>⑤</td></tr> <tr><td>2.3 < L ≤ 3.0km</td><td>⑥</td></tr> </table> <p>(注) Lは運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)とする。</p> <p>表6.8 タイヤ損耗費</p> <table border="1"> <tr><th>作業の状態</th><th>入力番号</th></tr> <tr><td>普通</td><td>①</td></tr> <tr><td>良好</td><td>②</td></tr> <tr><td>不良</td><td>③</td></tr> </table> <p>次頁へ移動</p>	規 格	入力番号	コンクリート用骨材砕石 15mm~5mm	①	各 種	②	規 格	入力番号	S D345 D16~25	①	各 種	②	規 格	入力番号	500m ³ /min級	①	1,200m ³ /min級	②	1,800m ³ /min級	③	2,400m ³ /min級	④	2,000m ³ /min級	⑤	2,400m ³ /min級	⑥	各 種	⑦	規 格	入力番号	L ≤ 0.8km	①	0.8 < L ≤ 1.7km	②	1.7 < L ≤ 2.7km	③	2.7 < L ≤ 3.0km	④	L ≤ 2.3km	⑤	2.3 < L ≤ 3.0km	⑥	作業の状態	入力番号	普通	①	良好	②	不良	③	記載の変更
規 格	入力番号																																																																																																													
普通(バク)	①																																																																																																													
各 種	②																																																																																																													
規 格	入力番号																																																																																																													
S D345 D16~25	①																																																																																																													
各 種	②																																																																																																													
規 格	入力番号																																																																																																													
500m ³ /min級	①																																																																																																													
1,200m ³ /min級	②																																																																																																													
1,800m ³ /min級	③																																																																																																													
2,400m ³ /min級	④																																																																																																													
2,000m ³ /min級	⑤																																																																																																													
2,400m ³ /min級	⑥																																																																																																													
各 種	⑦																																																																																																													
規 格	入力番号																																																																																																													
L ≤ 0.8km	①																																																																																																													
0.8 < L ≤ 1.7km	②																																																																																																													
1.7 < L ≤ 2.7km	③																																																																																																													
2.7 < L ≤ 3.0km	④																																																																																																													
L ≤ 2.3km	⑤																																																																																																													
2.3 < L ≤ 3.0km	⑥																																																																																																													
作業の状態	入力番号																																																																																																													
普通	①																																																																																																													
良好	②																																																																																																													
不良	③																																																																																																													
規 格	入力番号																																																																																																													
透水性緩衝材 t = 3mm シート部 t = 0.4mm	①																																																																																																													
透水性緩衝材 t = 3mm シート部 t = 0.8mm	②																																																																																																													
各 種	③																																																																																																													
規 格	入力番号																																																																																																													
コンクリート用骨材砕石 15mm~5mm	①																																																																																																													
各 種	②																																																																																																													
規 格	入力番号																																																																																																													
S D345 D16~25	①																																																																																																													
各 種	②																																																																																																													
規 格	入力番号																																																																																																													
500m ³ /min級	①																																																																																																													
1,200m ³ /min級	②																																																																																																													
1,800m ³ /min級	③																																																																																																													
2,400m ³ /min級	④																																																																																																													
2,000m ³ /min級	⑤																																																																																																													
2,400m ³ /min級	⑥																																																																																																													
各 種	⑦																																																																																																													
規 格	入力番号																																																																																																													
L ≤ 0.8km	①																																																																																																													
0.8 < L ≤ 1.7km	②																																																																																																													
1.7 < L ≤ 2.7km	③																																																																																																													
2.7 < L ≤ 3.0km	④																																																																																																													
L ≤ 2.3km	⑤																																																																																																													
2.3 < L ≤ 3.0km	⑥																																																																																																													
作業の状態	入力番号																																																																																																													
普通	①																																																																																																													
良好	②																																																																																																													
不良	③																																																																																																													

積算上の注意事項	(控え頁) 5/6
----------	--------------

改正理由	一部改正		改正 現行																									
現 行		改 正		備 考																								
<p style="text-align: center;">表6.10 生コンクリート規格</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>規 格</th> <th>入力番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18-15-40 (普通) C=270kg/m³以上</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>18-15-40 (高炉) C=270kg/m³以上</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>各 種</td> <td>③</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">IV-5-①-143</p>		規 格	入力番号	18-15-40 (普通) C=270kg/m ³ 以上	①	18-15-40 (高炉) C=270kg/m ³ 以上	②	各 種	③	<p style="text-align: center;">表6.9・10 防水シート規格</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>規 格</th> <th>入力番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>透水性緩衝材 t = 3mm シート部 t = 0.4mm</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>透水性緩衝材 t = 3mm シート部 t = 0.8mm</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>各 種</td> <td>③</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表6.40・11 生コンクリート規格</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>規 格</th> <th>入力番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18-15-40 (普通) C = 270kg/m³以上</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>18-15-40 (高炉) C = 270kg/m³以上</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>各 種</td> <td>③</td> </tr> </tbody> </table>		規 格	入力番号	透水性緩衝材 t = 3mm シート部 t = 0.4mm	①	透水性緩衝材 t = 3mm シート部 t = 0.8mm	②	各 種	③	規 格	入力番号	18-15-40 (普通) C = 270kg/m ³ 以上	①	18-15-40 (高炉) C = 270kg/m ³ 以上	②	各 種	③	<p style="text-align: center;">前頁から移動</p> <p style="text-align: center;">記載の変更</p>
規 格	入力番号																											
18-15-40 (普通) C=270kg/m ³ 以上	①																											
18-15-40 (高炉) C=270kg/m ³ 以上	②																											
各 種	③																											
規 格	入力番号																											
透水性緩衝材 t = 3mm シート部 t = 0.4mm	①																											
透水性緩衝材 t = 3mm シート部 t = 0.8mm	②																											
各 種	③																											
規 格	入力番号																											
18-15-40 (普通) C = 270kg/m ³ 以上	①																											
18-15-40 (高炉) C = 270kg/m ³ 以上	②																											
各 種	③																											
積算上の注意事項				(控え頁) 6/6																								

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正 現 行	備 考																																																																								
現	行	改	正																																																																								
<p>①-3 トンネル濁水処理工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、トンネル（NATM工法）及びシールドの濁水処理に適用する。</p> <p>1-1 濁水処理設備 濁水処理設備は機械処理脱水方式とし、濁水処理設備能力30・60m³/hに適用する。なお、濁水処理設備能力30・60m³/h以外を使用する場合は、別途考慮する。</p> <p>1-2 使用薬剤 使用薬剤は、無機凝集剤、高分子凝集剤、炭酸ガスの3種類使用を標準とする。なお、使用量については、別途計上する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 泥土処理は、脱水施設から発生する脱水ケーキの処理である。 3. 濁水処理設備の運転時間は、運転日当たり24時間を標準とする。また、加圧脱水機（フィルタプレス式）の運転時間は、濁水処理設備の運転時間に含まれる。 なお、坑内排水にポンプが必要な場合は、「第IV編第5章トンネル工①-1トンネル工（NATM）[発破工法] 3-8-5給排水設備」により別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 施工歩掛 3-1 濁水処理設備設置・撤去 濁水処理設備設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.1 濁水処理設備設置・撤去歩掛 (1箇所当り)</caption> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> <th>去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>4</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>4</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>9</td> <td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>5</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td>2</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上屋の設置・撤去及び設備の基礎については、上記歩掛に含まない。 2. 上記歩掛には、設備の調整に要する費用を含む。 3. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 4. 上屋が必要な場合は、「第IV編第5章トンネル工①-1トンネル工（NATM）[発破工法] 3-9-工事用仮設備の計上」により別途計上する。</p> <p>3-2 濁水処理設備運転 濁水処理設備は、損料とする。 IV-5-①-144</p>		名 称	規 格	単 位	設 置	撤 去	去	土 木 一 般 世 話 役		人	4	3		電 工		"	4	1		設 備 機 械 工		"	9	4		普 通 作 業 員		"	5	3		ラ フ テ レ ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日	2	1		<p>現行どおり</p> <p>3. 施工歩掛 3-1 濁水処理設備設置・撤去 濁水処理設備設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.1 濁水処理設備設置・撤去歩掛 (1箇所当り)</caption> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> <th>去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>4</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>4</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>9</td> <td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>5</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td>2</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上屋の設置・撤去及び設備の基礎については、上記歩掛に含まない。 2. 上記歩掛には、設備の調整に要する費用を含む。 3. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 4. 上屋が必要な場合は、「第IV編第5章トンネル工①-1トンネル工（NATM）[発破工法] 3-9-工事用仮設備の計上」により別途計上する。</p> <p>現行どおり</p>	名 称	規 格	単 位	設 置	撤 去	去	土 木 一 般 世 話 役		人	4	3		電 工		"	4	1		設 備 機 械 工		"	9	4		普 通 作 業 員		"	5	3		ラ フ テ レ ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日	2	1		記載の変更
名 称	規 格	単 位	設 置	撤 去	去																																																																						
土 木 一 般 世 話 役		人	4	3																																																																							
電 工		"	4	1																																																																							
設 備 機 械 工		"	9	4																																																																							
普 通 作 業 員		"	5	3																																																																							
ラ フ テ レ ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日	2	1																																																																							
名 称	規 格	単 位	設 置	撤 去	去																																																																						
土 木 一 般 世 話 役		人	4	3																																																																							
電 工		"	4	1																																																																							
設 備 機 械 工		"	9	4																																																																							
普 通 作 業 員		"	5	3																																																																							
ラ フ テ レ ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日	2	1																																																																							
積算上の注意事項			(控え頁) 1/3																																																																								

改正理由	一部改正	改正 <hr/> 現行																																																																																																																																																																																																																																													
現	行	改	正																																																																																																																																																																																																																																												
備 考																																																																																																																																																																																																																																															
<p>4. 単 価 表</p> <p>(1) 濁水処理設備設置 1箇所当り単価表 (処理能力30・60m³/h)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">施工歩掛コード</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">WB450410</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>4</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>9</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 25 t 吊</td> <td>日</td> <td>2</td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(2) 濁水処理設備撤去 1箇所当り単価表 (処理能力30・60m³/h)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">施工歩掛コード</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">WB450410</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 25 t 吊</td> <td>日</td> <td>1</td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(3) 濁水処理設備保守・点検 1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">施工歩掛コード</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">WB450420</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.2</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.5</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(4) 泥土運搬 1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">施工歩掛コード</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">WB450430</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転</td> <td>オンロード・ディーゼル 4 t 積級</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				施工歩掛コード	WB450410		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	4	表3.1	電 工		〃	4	〃	設備機械工		〃	9	〃	普通作業員		〃	5	〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 25 t 吊	日	2	〃 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計							施工歩掛コード	WB450410		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	3	表3.1	電 工		〃	1	〃	設備機械工		〃	4	〃	普通作業員		〃	3	〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 25 t 吊	日	1	〃 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計							施工歩掛コード	WB450420		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	設備機械工		人	0.2	表3.2	普通作業員		〃	0.5	〃	諸 雑 費		式	1	〃	計							施工歩掛コード	WB450430		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運転	オンロード・ディーゼル 4 t 積級	日		表3.3 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<p>4. 単 価 表</p> <p>(1) 濁水処理設備設置 1箇所当り単価表 (処理能力30・60m³/h)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">施工歩掛コード</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">WB450410</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>4</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>9</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値2014年規制) 25 t 吊</td> <td>日</td> <td>2</td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(2) 濁水処理設備撤去 1箇所当り単価表 (処理能力30・60m³/h)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">施工歩掛コード</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">WB450410</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値2014年規制) 25 t 吊</td> <td>日</td> <td>1</td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				施工歩掛コード	WB450410		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	4	表3.1	電 工		〃	4	〃	設備機械工		〃	9	〃	普通作業員		〃	5	〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値2014年規制) 25 t 吊	日	2	〃 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計							施工歩掛コード	WB450410		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	3	表3.1	電 工		〃	1	〃	設備機械工		〃	4	〃	普通作業員		〃	3	〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値2014年規制) 25 t 吊	日	1	〃 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<p>記載の変更</p>
		施工歩掛コード	WB450410																																																																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																											
土木一般世話役		人	4	表3.1																																																																																																																																																																																																																																											
電 工		〃	4	〃																																																																																																																																																																																																																																											
設備機械工		〃	9	〃																																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員		〃	5	〃																																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 25 t 吊	日	2	〃 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																															
		施工歩掛コード	WB450410																																																																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																											
土木一般世話役		人	3	表3.1																																																																																																																																																																																																																																											
電 工		〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																											
設備機械工		〃	4	〃																																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員		〃	3	〃																																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 25 t 吊	日	1	〃 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																															
		施工歩掛コード	WB450420																																																																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																											
設備機械工		人	0.2	表3.2																																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員		〃	0.5	〃																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																																															
		施工歩掛コード	WB450430																																																																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																											
ダンプトラック運転	オンロード・ディーゼル 4 t 積級	日		表3.3 機械損料																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																															
		施工歩掛コード	WB450410																																																																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																											
土木一般世話役		人	4	表3.1																																																																																																																																																																																																																																											
電 工		〃	4	〃																																																																																																																																																																																																																																											
設備機械工		〃	9	〃																																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員		〃	5	〃																																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値2014年規制) 25 t 吊	日	2	〃 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																															
		施工歩掛コード	WB450410																																																																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																											
土木一般世話役		人	3	表3.1																																																																																																																																																																																																																																											
電 工		〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																											
設備機械工		〃	4	〃																																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員		〃	3	〃																																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値2014年規制) 25 t 吊	日	1	〃 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																															
IV-5-①-146		現行どおり																																																																																																																																																																																																																																													
積算上の注意事項		(控え頁)																																																																																																																																																																																																																																													
		2/3																																																																																																																																																																																																																																													

改正理由	一部改正	改正 現行																																																						
現 行		改 正																																																						
<p>(5) 濁水処理設備運転1日当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB450440</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>濁水処理装置運転</td> <td>処理能力30m³/h 処理能力60m³/h</td> <td>日</td> <td>1</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック</td> <td>オンロード・ディーゼル 4t積級</td> <td>機-22</td> <td>運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 32 機械損料数量 → 1.17</td> </tr> <tr> <td>濁水処理装置 (ポータブル型・ 機械処理沈殿方式・ 脱水機付)</td> <td>処理能力30m³/h 処理能力60m³/h</td> <td>機-14</td> <td>電力消費量 → 173 電力消費量 → 351</td> </tr> </tbody> </table>				施工歩掛コード	WB450440	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh			濁水処理装置運転	処理能力30m ³ /h 処理能力60m ³ /h	日	1	機械損料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 4t積級	機-22	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 32 機械損料数量 → 1.17	濁水処理装置 (ポータブル型・ 機械処理沈殿方式・ 脱水機付)	処理能力30m ³ /h 処理能力60m ³ /h	機-14	電力消費量 → 173 電力消費量 → 351	<p>現行どおり</p> <p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック</td> <td>オンロード・ディーゼル 4t積級</td> <td>機-22</td> <td>運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 32 機械損料数量 → 1.17 1.18</td> </tr> <tr> <td>濁水処理装置 (ポータブル型・ 機械処理沈殿方式・ 脱水機付)</td> <td>処理能力30m³/h 処理能力60m³/h</td> <td>機-14</td> <td>電力消費量 → 173 電力消費量 → 351</td> </tr> </tbody> </table>		機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 4t積級	機-22	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 32 機械損料数量 → 1.17 1.18	濁水処理装置 (ポータブル型・ 機械処理沈殿方式・ 脱水機付)	処理能力30m ³ /h 処理能力60m ³ /h	機-14	電力消費量 → 173 電力消費量 → 351
		施工歩掛コード	WB450440																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																				
電 力 料		kWh																																																						
濁水処理装置運転	処理能力30m ³ /h 処理能力60m ³ /h	日	1	機械損料																																																				
諸 雑 費		式	1																																																					
計																																																								
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																					
ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 4t積級	機-22	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 32 機械損料数量 → 1.17																																																					
濁水処理装置 (ポータブル型・ 機械処理沈殿方式・ 脱水機付)	処理能力30m ³ /h 処理能力60m ³ /h	機-14	電力消費量 → 173 電力消費量 → 351																																																					
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																					
ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 4t積級	機-22	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 32 機械損料数量 → 1.17 1.18																																																					
濁水処理装置 (ポータブル型・ 機械処理沈殿方式・ 脱水機付)	処理能力30m ³ /h 処理能力60m ³ /h	機-14	電力消費量 → 173 電力消費量 → 351																																																					
IV-5-①-147		記載の変更																																																						
積算上の注意事項			(控え頁) 3/3																																																					

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																																																																																																																																																								
現 行		改 正	備 考																																																																																																																																																																																																																								
<p>(19) 仮設備保守費1箇月当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 4.45</td> </tr> <tr> <td colspan="2">設備機械工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td colspan="2">電 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td colspan="2">諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(20) 軸流ファン運転1式当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">軸流ファン損料</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">風 管</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(21) 給水設備運転1日当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">小型多段遠心ポンプ</td> <td>片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程15m</td> <td>台・日</td> <td>1</td> <td>表 3.5</td> </tr> <tr> <td colspan="2">水 槽</td> <td>鋼板製簡易水槽 5㎡</td> <td>供用日</td> <td>1.4</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td colspan="2">諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(22) 排水設備運転1日当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">工事中水中モータポンプ</td> <td>普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m</td> <td>台・日</td> <td>3</td> <td>表 3.6</td> </tr> <tr> <td colspan="2">諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(23) 吹付プラント設備運転1日当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">コンクリートプラント</td> <td>(バッチ型・定置式)25㎡/h</td> <td>供用日</td> <td></td> <td>表 3.4</td> </tr> <tr> <td colspan="2">セメントサイロ</td> <td>[鋼製溶接構造]容量30t 排出能力20t/h</td> <td>人</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td colspan="2">管 材 ホ ッ パ</td> <td>15㎡×3</td> <td>人</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td colspan="2">諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) コンクリートプラント損料は、練混ぜ方式(一括または分割)に対応したものを選定すること。</p> <p style="text-align: center;">IV-5-②-27</p>		名称		規格	単位	数量	摘要	普通作業員			人		表 4.45	設備機械工			人		"	電 工			人		"	諸 雑 費			式	1		計						名称		規格	単位	数量	摘要	電 力 料			kWh			軸流ファン損料			日			風 管			m			諸 雑 費			式	1		計						名称		規格	単位	数量	摘要	電 力 料			kWh			小型多段遠心ポンプ		片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程15m	台・日	1	表 3.5	水 槽		鋼板製簡易水槽 5㎡	供用日	1.4	"	諸 雑 費			式	1		計						名称		規格	単位	数量	摘要	電 力 料			kWh			工事中水中モータポンプ		普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台・日	3	表 3.6	諸 雑 費			式	1		計						名称		規格	単位	数量	摘要	電 力 料			kWh			コンクリートプラント		(バッチ型・定置式)25㎡/h	供用日		表 3.4	セメントサイロ		[鋼製溶接構造]容量30t 排出能力20t/h	人		"	管 材 ホ ッ パ		15㎡×3	人		"	諸 雑 費			式	1		計						<p>現行どおり</p> <p>(21) 給水設備運転1日当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">小型多段遠心ポンプ</td> <td>片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程15m</td> <td>台・日</td> <td>1</td> <td>表 3.5</td> </tr> <tr> <td colspan="2">水 槽</td> <td>鋼板製簡易水槽 5㎡</td> <td>供用日</td> <td>1.41</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td colspan="2">諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>現行どおり</p>	名称		規格	単位	数量	摘要	電 力 料			kWh			小型多段遠心ポンプ		片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程15m	台・日	1	表 3.5	水 槽		鋼板製簡易水槽 5㎡	供用日	1.41	"	諸 雑 費			式	1		計						記載の変更
名称		規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																																																																						
普通作業員			人		表 4.45																																																																																																																																																																																																																						
設備機械工			人		"																																																																																																																																																																																																																						
電 工			人		"																																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費			式	1																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																											
名称		規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																																																																						
電 力 料			kWh																																																																																																																																																																																																																								
軸流ファン損料			日																																																																																																																																																																																																																								
風 管			m																																																																																																																																																																																																																								
諸 雑 費			式	1																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																											
名称		規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																																																																						
電 力 料			kWh																																																																																																																																																																																																																								
小型多段遠心ポンプ		片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程15m	台・日	1	表 3.5																																																																																																																																																																																																																						
水 槽		鋼板製簡易水槽 5㎡	供用日	1.4	"																																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費			式	1																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																											
名称		規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																																																																						
電 力 料			kWh																																																																																																																																																																																																																								
工事中水中モータポンプ		普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台・日	3	表 3.6																																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費			式	1																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																											
名称		規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																																																																						
電 力 料			kWh																																																																																																																																																																																																																								
コンクリートプラント		(バッチ型・定置式)25㎡/h	供用日		表 3.4																																																																																																																																																																																																																						
セメントサイロ		[鋼製溶接構造]容量30t 排出能力20t/h	人		"																																																																																																																																																																																																																						
管 材 ホ ッ パ		15㎡×3	人		"																																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費			式	1																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																											
名称		規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																																																																						
電 力 料			kWh																																																																																																																																																																																																																								
小型多段遠心ポンプ		片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程15m	台・日	1	表 3.5																																																																																																																																																																																																																						
水 槽		鋼板製簡易水槽 5㎡	供用日	1.41	"																																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費			式	1																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																											
積算上の注意事項			(控え頁) 1/6																																																																																																																																																																																																																								

工 種	小断面トンネル工
-----	----------

改正理由	一部改正		改正 現行	備 考
現 行		改 正		
(24) 機械運転準備表		(21) 機械運転準備表		
				記載の変更
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	
ドリルジャンボ	トンネル工事用ホイール式・排出ガス対策型（第1次基準値） 2ブーム・1バスケット ドリフタ 質量150kg級	機-25	燃料消費量 →201 機械損料数量→1.40	
大型ブローカ (ベースマシン含む)	トンネル工事用排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧式 600~800 kg級 ベースマシン12t級	機-12	燃料消費量 →19 機械損料数量→1.00	
ホイールローダ	トンネル専用機サイドダンプ式・排出ガス対策型（第1次基準値） 山積 2.3m ³	機-24	燃料消費量 →64 機械損料数量→1.40	
ダンプトラック	トンネル工事用オンロード型 10t積	機-32	燃料消費量 →99 タイヤの損耗費も計上	
コンクリート吹付機	トンネル工事用 湿式吹付・R一体・排出ガス対策型（第1次基準値）吐出量6~20m ³ 級・吹付範囲半径7m級	機-25	燃料消費量 →63 機械損料数量→1.40	
集塵機	定格風量○○○m ³ /min級	機-14	燃料消費量 →必要分計上する	
吹付プラント設備	(バッチ型・定置式)25m ³ /h (一括練混ぜ)	機-25	燃料消費量 →19 機械損料数量→1.40	
吹付プラント設備	(バッチ型・定置式)25m ³ /h (分割練混ぜ)	機-25	燃料消費量 →14 機械損料数量→1.40	
コンクリートポンプ車	配管式圧送能力 55m ³ /h	機-24	燃料消費量 →44 機械損料数量→1.40	
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	
ドリルジャンボ	トンネル工事用ホイール式・排出ガス対策型（第1次基準値） 2ブーム・1バスケット ドリフタ 質量150kg級	機-25	燃料消費量 →201 機械損料数量→ 1.40 401.41	
大型ブローカ (ベースマシン含む)	トンネル工事用排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧式 600~800 kg級 ベースマシン12t級	機-12	燃料消費量 →19 機械損料数量→1.00	
ホイールローダ	トンネル専用機サイドダンプ式・排出ガス対策型（第1次基準値） 山積 2.3m ³	機-24	燃料消費量 →64 機械損料数量→ 1.40 401.41	
ダンプトラック	トンネル工事用オンロード型 10t積	機-32	燃料消費量 →99 タイヤの損耗費も計上	
コンクリート吹付機	トンネル工事用 湿式吹付・R一体・排出ガス対策型（第1次基準値）吐出量6~20m ³ 級・吹付範囲半径7m級	機-25	燃料消費量 →63 機械損料数量→ 1.40 401.41	
集塵機	定格風量○○○m ³ /min級	機-14	燃料消費量 →必要分計上する	
吹付プラント設備	(バッチ型・定置式)25m ³ /h (一括練混ぜ)	機-25	燃料消費量 →19 機械損料数量→ 1.40 401.41	
吹付プラント設備	(バッチ型・定置式)25m ³ /h (分割練混ぜ)	機-25	燃料消費量 →14 機械損料数量→ 1.40 401.41	
コンクリートポンプ車	配管式圧送能力 55m ³ /h	機-24	燃料消費量 →44 機械損料数量→ 1.40 401.41	
積算上の注意事項				(控え頁) 2/6

工 種	小断面トンネル工
-----	----------

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正 現 行	備 考																																																																									
現	行	改 正	備 考																																																																									
<p>6. 施工単価入力基準表</p> <p>(1) 掘削等<掘削、吹付け、ロックボルト、金網、鋼製支保工></p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td colspan="2">WB452510</td> <td>施工単位</td> <td colspan="2">m</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="5">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td>種 別</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> <td>J 4</td> <td>J 5</td> </tr> <tr> <td>各 種</td> <td>岩区分 (表 6.1)</td> <td>設計掘削 断面積 (表 6.2)</td> <td>セメントの 種類 (表 6.3)</td> <td>ロックボルト 1 m当りの本数 の増減の有無 ①無 ②有</td> <td>ロックボルト 1 m当りの 増減本数 (実数入力)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>J 7</td> <td>J 8</td> <td>J 9</td> <td colspan="2">J 10</td> </tr> <tr> <td></td> <td>注入急結剤 1 m 当りの本数 (実数入力)</td> <td>切羽監視責任 者の有無 ①無 ②有</td> <td>鏡吹付工施工 の有無 ①無 ②有</td> <td colspan="2">吹付プラント設備 ①一括確認 ②分割確認</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 吹付コンクリート仕様は標準仕様としている。なお、急結剤 (Y=0233000) [円/kg] を単価登録すること。 2. J 3 条件で②を選択した場合は、セメント (各種) (Y=0200000) [円/t] を単価登録すること。 3. ロックボルトの使用量が表 4.19~21 の値と一致しない場合は、J 4 条件に②を選択し、J 5 条件に 1 m 当りの増減本数を実数入力すること。 なお、J 4 条件に①を選択した場合は、J 5 条件を入力する必要はない。 4. J 5 条件の実数入力については、小数第 3 位を四捨五入し、第 2 位で入力すること。 5. ロックボルト施工時に湧水等がある場合で注入急結剤を使用する場合は、J 6 条件で②を入力すること。 ただし、1 本/孔を標準とする。 なお、J 6 条件で②を選択した場合は、注入急結剤 (無収縮混和剤) (Y=1634101) [円/本] を単価登録すること。 6. J 6 条件で②を選択した場合は、J 7 条件で実数入力 (小数第 3 位を四捨五入し、第 2 位) すること。 7. J 9 条件で①を選択した場合は、諸雑費 (その他機械)、諸雑費 (その他材料) のみが計上される。 8. J 9 条件で②を選択した場合は、諸雑費 (その他機械) に加えて鏡吹付施工機械費、諸雑費 (その他材料) に加えて鏡吹付材料費が計上される。 9. 火薬 (含水爆薬スラリー 200 g) (Y=1680000) [円/kg]、電気雷管 (D S 段発 2~5 段) (Y=1681100) [円/個] 及び電気雷管 (D S 段発 6~10 段) (Y=1681101) [円/個]、電力料 (Y=7500000) [円/kWh] を単価登録すること。 10. 労務単価は、第 1 編第 2 章①直接工事費 3 労務費の【例-1】の場合を想定し、労務単価の補正において、労務費調整係数 (1.063) を入力すること。ただし、【例-2】や【例-3】など所定労働時間を超える作業を計画する場合等については、作業計画に応じて労務費調整係数等を計算し、労務単価の補正において、労務費調整係数等を入力すること。</p>		施工歩掛コード	WB452510		施工単位	m		施工区分	入 力 条 件					種 別	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	各 種	岩区分 (表 6.1)	設計掘削 断面積 (表 6.2)	セメントの 種類 (表 6.3)	ロックボルト 1 m当りの本数 の増減の有無 ①無 ②有	ロックボルト 1 m当りの 増減本数 (実数入力)		J 7	J 8	J 9	J 10			注入急結剤 1 m 当りの本数 (実数入力)	切羽監視責任 者の有無 ①無 ②有	鏡吹付工施工 の有無 ①無 ②有	吹付プラント設備 ①一括確認 ②分割確認		<p>6. 施工単価入力基準表</p> <p>(1) 掘削等<掘削、吹付け、ロックボルト、金網、鋼製支保工></p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td colspan="2">WB452510</td> <td>施工単位</td> <td colspan="2">m</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="5">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td>種 別</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> <td>J 4</td> <td>J 4-5</td> </tr> <tr> <td>各 種</td> <td>岩区分 (表 6.1)</td> <td>設計掘削 断面積 (表 6.2)</td> <td>セメントの 種類 (表 6.3)</td> <td>吹付コンクリート 材料の種類 (表 6.4)</td> <td>ロックボルト 1 m当りの本数 の増減の有無 ①無 ②有</td> </tr> <tr> <td></td> <td>J 7</td> <td>J 7-8</td> <td>J 7-9</td> <td>J 7-10</td> <td>J 7-11</td> </tr> <tr> <td></td> <td>注入急結剤 使用の有無 ①無 ②有</td> <td>注入急結剤 1 m 当りの本数 (実数入力)</td> <td>切羽監視責任 者の有無 ①無 ②有</td> <td>鏡吹付工施工の有無 ①無 ②有</td> <td>吹付プラント設備 ①一括確認 ②分割確認</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 吹付コンクリート仕様は標準仕様としている。なお、急結剤 (Y=0233000) [円/kg] を単価登録すること。 2. J 3 条件で②を選択した場合は、セメント (各種) (Y=0200000) [円/t] を単価登録すること。 3. J 4 条件で②を選択した場合は、コンクリート用骨材 (Y=0912000) [円/m³] を単価登録すること。 4. ロックボルトの使用量が表 4.19~21 の値と一致しない場合は、J 4-5 条件に②を選択し、J 4-6 条件に 1 m 当りの増減本数を実数入力すること。 なお、J 4-5 条件に①を選択した場合は、J 4-6 条件を入力する必要はない。 5. J 4-6 条件の実数入力については、小数第 3 位を四捨五入し、第 2 位で入力すること。 6. ロックボルト施工時に湧水等がある場合で注入急結剤を使用する場合は、J 4-7 条件で②を入力すること。 ただし、1 本/孔を標準とする。 なお、J 4-7 条件で②を選択した場合は、注入急結剤 (無収縮混和剤) (Y=1634101) [円/本] を単価登録すること。 7. J 4-7 条件で②を選択した場合は、J 7-8 条件で実数入力 (小数第 3 位を四捨五入し、第 2 位) すること。 8. J 7-10 条件で①を選択した場合は、諸雑費 (その他機械)、諸雑費 (その他材料) のみが計上される。 9. J 4-10 条件で②を選択した場合は、諸雑費 (その他機械) に加えて鏡吹付施工機械費、諸雑費 (その他材料) に加えて鏡吹付材料費が計上される。 10. 火薬 (含水爆薬スラリー 200 g) (Y=1680000) [円/kg]、電気雷管 (D S 段発 2~5 段) (Y=1681100) [円/個] 及び電気雷管 (D S 段発 6~10 段) (Y=1681101) [円/個]、電力料 (Y=7500000) [円/kWh] を単価登録すること。 11. 労務単価は、第 1 編第 2 章①直接工事費 3 労務費の【例-1】の場合を想定し、労務単価の補正において、労務費調整係数 (1.063) を入力すること。ただし、【例-2】や【例-3】など所定労働時間を超える作業を計画する場合等については、作業計画に応じて労務費調整係数等を計算し、労務単価の補正において、労務費調整係数等を入力すること。</p>		施工歩掛コード	WB452510		施工単位	m		施工区分	入 力 条 件					種 別	J 1	J 2	J 3	J 4	J 4-5	各 種	岩区分 (表 6.1)	設計掘削 断面積 (表 6.2)	セメントの 種類 (表 6.3)	吹付コンクリート 材料の種類 (表 6.4)	ロックボルト 1 m当りの本数 の増減の有無 ①無 ②有		J 7	J 7-8	J 7-9	J 7-10	J 7-11		注入急結剤 使用の有無 ①無 ②有	注入急結剤 1 m 当りの本数 (実数入力)	切羽監視責任 者の有無 ①無 ②有	鏡吹付工施工の有無 ①無 ②有	吹付プラント設備 ①一括確認 ②分割確認	記載の変更
施工歩掛コード	WB452510		施工単位	m																																																																								
施工区分	入 力 条 件																																																																											
種 別	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5																																																																							
各 種	岩区分 (表 6.1)	設計掘削 断面積 (表 6.2)	セメントの 種類 (表 6.3)	ロックボルト 1 m当りの本数 の増減の有無 ①無 ②有	ロックボルト 1 m当りの 増減本数 (実数入力)																																																																							
	J 7	J 8	J 9	J 10																																																																								
	注入急結剤 1 m 当りの本数 (実数入力)	切羽監視責任 者の有無 ①無 ②有	鏡吹付工施工 の有無 ①無 ②有	吹付プラント設備 ①一括確認 ②分割確認																																																																								
施工歩掛コード	WB452510		施工単位	m																																																																								
施工区分	入 力 条 件																																																																											
種 別	J 1	J 2	J 3	J 4	J 4-5																																																																							
各 種	岩区分 (表 6.1)	設計掘削 断面積 (表 6.2)	セメントの 種類 (表 6.3)	吹付コンクリート 材料の種類 (表 6.4)	ロックボルト 1 m当りの本数 の増減の有無 ①無 ②有																																																																							
	J 7	J 7-8	J 7-9	J 7-10	J 7-11																																																																							
	注入急結剤 使用の有無 ①無 ②有	注入急結剤 1 m 当りの本数 (実数入力)	切羽監視責任 者の有無 ①無 ②有	鏡吹付工施工の有無 ①無 ②有	吹付プラント設備 ①一括確認 ②分割確認																																																																							
<p>(2) 集塵機運転</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td colspan="2">WB452520</td> <td>施工単位</td> <td colspan="2">m</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="5">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td>種 別</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> <td colspan="2">J 4</td> </tr> <tr> <td>各 種</td> <td>岩区分 (表 6.1)</td> <td>設計掘削 断面積 (表 6.2)</td> <td>集塵機の規格 (表 6.5)</td> <td colspan="2">集塵機の運転一日当り 電力消費量 (kWh) (実数入力)</td> </tr> </table> <p>(注) J 3 条件で①を選択した場合、集塵機運転 1 日当り機械損料 (Y=5811000) [円/日]、電力料 (Y=7500000) [円/kWh] を単価登録すること。</p>		施工歩掛コード	WB452520		施工単位	m		施工区分	入 力 条 件					種 別	J 1	J 2	J 3	J 4		各 種	岩区分 (表 6.1)	設計掘削 断面積 (表 6.2)	集塵機の規格 (表 6.5)	集塵機の運転一日当り 電力消費量 (kWh) (実数入力)		<p>(2) 集塵機運転</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td colspan="2">WB452520</td> <td>施工単位</td> <td colspan="2">m</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="5">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td>種 別</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> <td colspan="2">J 4</td> </tr> <tr> <td>各 種</td> <td>岩区分 (表 6.1)</td> <td>設計掘削 断面積 (表 6.2)</td> <td>集塵機の規格 (表 6.5 6.6)</td> <td colspan="2">集塵機の運転一日当り 電力消費量 (kWh) (実数入力)</td> </tr> </table> <p>(注) J 3 条件で①を選択した場合、集塵機運転 1 日当り機械損料 (Y=5811000) [円/日]、電力料 (Y=7500000) [円/kWh] を単価登録すること。</p>		施工歩掛コード	WB452520		施工単位	m		施工区分	入 力 条 件					種 別	J 1	J 2	J 3	J 4		各 種	岩区分 (表 6.1)	設計掘削 断面積 (表 6.2)	集塵機の規格 (表 6.5 6.6)	集塵機の運転一日当り 電力消費量 (kWh) (実数入力)		記載の変更																								
施工歩掛コード	WB452520		施工単位	m																																																																								
施工区分	入 力 条 件																																																																											
種 別	J 1	J 2	J 3	J 4																																																																								
各 種	岩区分 (表 6.1)	設計掘削 断面積 (表 6.2)	集塵機の規格 (表 6.5)	集塵機の運転一日当り 電力消費量 (kWh) (実数入力)																																																																								
施工歩掛コード	WB452520		施工単位	m																																																																								
施工区分	入 力 条 件																																																																											
種 別	J 1	J 2	J 3	J 4																																																																								
各 種	岩区分 (表 6.1)	設計掘削 断面積 (表 6.2)	集塵機の規格 (表 6.5 6.6)	集塵機の運転一日当り 電力消費量 (kWh) (実数入力)																																																																								
IV-5-②-29																																																																												
積算上の注意事項			(控え頁) 3/6																																																																									

改正理由	一部改正	改正 現行	
------	------	----------	--

現 行	改 正	備 考																																																																																																			
<p>(3) ずり出し工</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB452530</td> <td>施工単位</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td>種 別</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> </tr> <tr> <td>各 種</td> <td>岩区分 (表 6.1)</td> <td>設計掘削 断面積 (表 6.2)</td> <td>タイヤ損耗費 (表 6.4)</td> </tr> </table> <p>(4) 覆工コンクリート工等</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB452540</td> <td>施工単位</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="4">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td>種 別</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> <td>J 4</td> </tr> <tr> <td>各 種</td> <td>岩区分 (表 6.1)</td> <td>設計掘削 断面積 (表 6.2)</td> <td>防水シート規格 (表 6.6)</td> <td>生コンクリート規格 (表 6.7)</td> </tr> </table> <p>(注) 1. J 3 条件で③を選択した場合は、防水シート (各種) (Y-1711000) [円/㎡] を単価登録すること。 2. J 4 条件で③を選択した場合は、生コンクリート (各種) (Y-0210000) [円/㎡] を単価登録すること。</p> <p>(5) 型枠工 (覆工コンクリート)</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB452550</td> <td>施工単位</td> <td>m</td> </tr> </table> <p>(注) スライドセントル損料 (Y-1472107) [円/㎡・現場] を単価登録すること。</p> <p>(6) 防水工</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB452560</td> <td>施工単位</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="2">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td>種 別</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> </tr> <tr> <td>各 種</td> <td>岩区分 (表 6.1)</td> <td>設計掘削 断面積 (表 6.2)</td> </tr> </table> <p>(注) 防水作業台中損料 (Y-1370102) [円/㎡・現場] を単価登録すること。</p> <p>表 6.1 岩区分</p> <table border="1"> <tr> <th>規 格</th> <th>入力番号</th> </tr> <tr> <td>B</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>③</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>④</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>⑤</td> </tr> </table>	施工歩掛コード	WB452530	施工単位	m	施工区分	入 力 条 件			種 別	J 1	J 2	J 3	各 種	岩区分 (表 6.1)	設計掘削 断面積 (表 6.2)	タイヤ損耗費 (表 6.4)	施工歩掛コード	WB452540	施工単位	m	施工区分	入 力 条 件				種 別	J 1	J 2	J 3	J 4	各 種	岩区分 (表 6.1)	設計掘削 断面積 (表 6.2)	防水シート規格 (表 6.6)	生コンクリート規格 (表 6.7)	施工歩掛コード	WB452550	施工単位	m	施工歩掛コード	WB452560	施工単位	m	施工区分	入 力 条 件		種 別	J 1	J 2	各 種	岩区分 (表 6.1)	設計掘削 断面積 (表 6.2)	規 格	入力番号	B	①	C I	②	C II	③	D I	④	D II	⑤	<p>(3) ずり出し工</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB452530</td> <td>施工単位</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td>種 別</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> </tr> <tr> <td>各 種</td> <td>岩区分 (表 6.1)</td> <td>設計掘削 断面積 (表 6.2)</td> <td>タイヤ損耗費 (表 6.4 5)</td> </tr> </table> <p>(4) 覆工コンクリート工等</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB452540</td> <td>施工単位</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="4">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td>種 別</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> <td>J 4</td> </tr> <tr> <td>各 種</td> <td>岩区分 (表 6.1)</td> <td>設計掘削 断面積 (表 6.2)</td> <td>防水シート規格 (表 6.6 7)</td> <td>生コンクリート規格 (表 6.7 8)</td> </tr> </table> <p>(注) 1. J 3 条件で③を選択した場合は、防水シート (各種) (Y-1711000) [円/㎡] を単価登録すること。 2. J 4 条件で③を選択した場合は、生コンクリート (各種) (Y-0210000) [円/㎡] を単価登録すること。</p> <p>現行どおり</p>	施工歩掛コード	WB452530	施工単位	m	施工区分	入 力 条 件			種 別	J 1	J 2	J 3	各 種	岩区分 (表 6.1)	設計掘削 断面積 (表 6.2)	タイヤ損耗費 (表 6.4 5)	施工歩掛コード	WB452540	施工単位	m	施工区分	入 力 条 件				種 別	J 1	J 2	J 3	J 4	各 種	岩区分 (表 6.1)	設計掘削 断面積 (表 6.2)	防水シート規格 (表 6.6 7)	生コンクリート規格 (表 6.7 8)	<p>記載の変更</p> <p>記載の変更</p>
施工歩掛コード	WB452530	施工単位	m																																																																																																		
施工区分	入 力 条 件																																																																																																				
種 別	J 1	J 2	J 3																																																																																																		
各 種	岩区分 (表 6.1)	設計掘削 断面積 (表 6.2)	タイヤ損耗費 (表 6.4)																																																																																																		
施工歩掛コード	WB452540	施工単位	m																																																																																																		
施工区分	入 力 条 件																																																																																																				
種 別	J 1	J 2	J 3	J 4																																																																																																	
各 種	岩区分 (表 6.1)	設計掘削 断面積 (表 6.2)	防水シート規格 (表 6.6)	生コンクリート規格 (表 6.7)																																																																																																	
施工歩掛コード	WB452550	施工単位	m																																																																																																		
施工歩掛コード	WB452560	施工単位	m																																																																																																		
施工区分	入 力 条 件																																																																																																				
種 別	J 1	J 2																																																																																																			
各 種	岩区分 (表 6.1)	設計掘削 断面積 (表 6.2)																																																																																																			
規 格	入力番号																																																																																																				
B	①																																																																																																				
C I	②																																																																																																				
C II	③																																																																																																				
D I	④																																																																																																				
D II	⑤																																																																																																				
施工歩掛コード	WB452530	施工単位	m																																																																																																		
施工区分	入 力 条 件																																																																																																				
種 別	J 1	J 2	J 3																																																																																																		
各 種	岩区分 (表 6.1)	設計掘削 断面積 (表 6.2)	タイヤ損耗費 (表 6.4 5)																																																																																																		
施工歩掛コード	WB452540	施工単位	m																																																																																																		
施工区分	入 力 条 件																																																																																																				
種 別	J 1	J 2	J 3	J 4																																																																																																	
各 種	岩区分 (表 6.1)	設計掘削 断面積 (表 6.2)	防水シート規格 (表 6.6 7)	生コンクリート規格 (表 6.7 8)																																																																																																	

IV-5-②-30

積算上の注意事項	(控え頁) 4/6
----------	--------------

改正理由	一部改正	改正 現行																																																																																																													
<p>現 行</p> <p>表6.2 設計掘削断面積</p> <table border="1"> <tr> <td>設計掘削断面積(m²)</td> <td>35</td> <td>40</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>入力番号</td> <td>①</td> <td>②</td> <td>③</td> </tr> </table> <p>表6.3 セメントの種類</p> <table border="1"> <tr> <th>規 格</th> <th>入力番号</th> </tr> <tr> <td>普通 (バラ)</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>各 種</td> <td>②</td> </tr> </table> <p>表6.4 タイヤ損耗費</p> <table border="1"> <tr> <th>作業の状態</th> <th>入力番号</th> </tr> <tr> <td>普通</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>良好</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>不良</td> <td>③</td> </tr> </table> <p>表6.5 集塵機の規格</p> <table border="1"> <tr> <th>規 格</th> <th>入力番号</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">フィルタ式</td> <td>500 m³/min 級</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>1,200 m³/min 級</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>1,800 m³/min 級</td> <td>③</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">電気式</td> <td>2,400 m³/min 級</td> <td>④</td> </tr> <tr> <td>2,000 m³/min 級</td> <td>⑤</td> </tr> <tr> <td>2,400 m³/min 級</td> <td>⑥</td> </tr> <tr> <td>各 種</td> <td>⑦</td> </tr> </table> <p>表6.6 防水シート規格</p> <table border="1"> <tr> <th>規 格</th> <th>入力番号</th> </tr> <tr> <td>透水性緩衝材 t = 3mm</td> <td rowspan="2">①</td> </tr> <tr> <td>シート部 t = 0.4mm</td> </tr> <tr> <td>透水性緩衝材 t = 3mm</td> <td rowspan="2">②</td> </tr> <tr> <td>シート部 t = 0.8mm</td> </tr> <tr> <td>各 種</td> <td>③</td> </tr> </table> <p>表6.7 生コンクリート規格</p> <table border="1"> <tr> <th>規 格</th> <th>入力番号</th> </tr> <tr> <td>18-15-40 (普通) C = 270 kg/m³以上</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>18-15-40 (高⁹⁷) C = 270 kg/m³以上</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>各 種</td> <td>③</td> </tr> </table> <p>IV-5-②-31</p>		設計掘削断面積(m ²)	35	40	45	入力番号	①	②	③	規 格	入力番号	普通 (バラ)	①	各 種	②	作業の状態	入力番号	普通	①	良好	②	不良	③	規 格	入力番号	フィルタ式	500 m ³ /min 級	①	1,200 m ³ /min 級	②	1,800 m ³ /min 級	③	電気式	2,400 m ³ /min 級	④	2,000 m ³ /min 級	⑤	2,400 m ³ /min 級	⑥	各 種	⑦	規 格	入力番号	透水性緩衝材 t = 3mm	①	シート部 t = 0.4mm	透水性緩衝材 t = 3mm	②	シート部 t = 0.8mm	各 種	③	規 格	入力番号	18-15-40 (普通) C = 270 kg/m ³ 以上	①	18-15-40 (高 ⁹⁷) C = 270 kg/m ³ 以上	②	各 種	③	<p>改 正</p> <p>現行どおり</p> <p>表6.4 吹付コンクリート骨材の種類</p> <table border="1"> <tr> <th>規 格</th> <th>入力番号</th> </tr> <tr> <td>コンクリート用骨材砕石 15mm~5mm</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>各 種</td> <td>②</td> </tr> </table> <p>表6.4 5 タイヤ損耗費</p> <table border="1"> <tr> <th>作業の状態</th> <th>入力番号</th> </tr> <tr> <td>普通</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>良好</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>不良</td> <td>③</td> </tr> </table> <p>表6.5 6 集塵機の規格</p> <table border="1"> <tr> <th>規 格</th> <th>入力番号</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">フィルタ式</td> <td>500 m³/min 級</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>1,200 m³/min 級</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>1,800 m³/min 級</td> <td>③</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">電気式</td> <td>2,400 m³/min 級</td> <td>④</td> </tr> <tr> <td>2,000 m³/min 級</td> <td>⑤</td> </tr> <tr> <td>2,400 m³/min 級</td> <td>⑥</td> </tr> <tr> <td>各 種</td> <td>⑦</td> </tr> </table> <p>表6.6 7 防水シート規格</p> <table border="1"> <tr> <th>規 格</th> <th>入力番号</th> </tr> <tr> <td>透水性緩衝材 t = 3mm</td> <td rowspan="2">①</td> </tr> <tr> <td>シート部 t = 0.4mm</td> </tr> <tr> <td>透水性緩衝材 t = 3mm</td> <td rowspan="2">②</td> </tr> <tr> <td>シート部 t = 0.8mm</td> </tr> <tr> <td>各 種</td> <td>③</td> </tr> </table> <p>表6.7 8 生コンクリート規格</p> <table border="1"> <tr> <th>規 格</th> <th>入力番号</th> </tr> <tr> <td>18-15-40 (普通) C = 270 kg/m³以上</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>18-15-40 (高⁹⁷) C = 270 kg/m³以上</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>各 種</td> <td>③</td> </tr> </table>	規 格	入力番号	コンクリート用骨材砕石 15mm~5mm	①	各 種	②	作業の状態	入力番号	普通	①	良好	②	不良	③	規 格	入力番号	フィルタ式	500 m ³ /min 級	①	1,200 m ³ /min 級	②	1,800 m ³ /min 級	③	電気式	2,400 m ³ /min 級	④	2,000 m ³ /min 級	⑤	2,400 m ³ /min 級	⑥	各 種	⑦	規 格	入力番号	透水性緩衝材 t = 3mm	①	シート部 t = 0.4mm	透水性緩衝材 t = 3mm	②	シート部 t = 0.8mm	各 種	③	規 格	入力番号	18-15-40 (普通) C = 270 kg/m ³ 以上	①	18-15-40 (高 ⁹⁷) C = 270 kg/m ³ 以上	②	各 種	③	備考
設計掘削断面積(m ²)	35	40	45																																																																																																												
入力番号	①	②	③																																																																																																												
規 格	入力番号																																																																																																														
普通 (バラ)	①																																																																																																														
各 種	②																																																																																																														
作業の状態	入力番号																																																																																																														
普通	①																																																																																																														
良好	②																																																																																																														
不良	③																																																																																																														
規 格	入力番号																																																																																																														
フィルタ式	500 m ³ /min 級	①																																																																																																													
	1,200 m ³ /min 級	②																																																																																																													
	1,800 m ³ /min 級	③																																																																																																													
電気式	2,400 m ³ /min 級	④																																																																																																													
	2,000 m ³ /min 級	⑤																																																																																																													
	2,400 m ³ /min 級	⑥																																																																																																													
	各 種	⑦																																																																																																													
規 格	入力番号																																																																																																														
透水性緩衝材 t = 3mm	①																																																																																																														
シート部 t = 0.4mm																																																																																																															
透水性緩衝材 t = 3mm	②																																																																																																														
シート部 t = 0.8mm																																																																																																															
各 種	③																																																																																																														
規 格	入力番号																																																																																																														
18-15-40 (普通) C = 270 kg/m ³ 以上	①																																																																																																														
18-15-40 (高 ⁹⁷) C = 270 kg/m ³ 以上	②																																																																																																														
各 種	③																																																																																																														
規 格	入力番号																																																																																																														
コンクリート用骨材砕石 15mm~5mm	①																																																																																																														
各 種	②																																																																																																														
作業の状態	入力番号																																																																																																														
普通	①																																																																																																														
良好	②																																																																																																														
不良	③																																																																																																														
規 格	入力番号																																																																																																														
フィルタ式	500 m ³ /min 級	①																																																																																																													
	1,200 m ³ /min 級	②																																																																																																													
	1,800 m ³ /min 級	③																																																																																																													
電気式	2,400 m ³ /min 級	④																																																																																																													
	2,000 m ³ /min 級	⑤																																																																																																													
	2,400 m ³ /min 級	⑥																																																																																																													
	各 種	⑦																																																																																																													
規 格	入力番号																																																																																																														
透水性緩衝材 t = 3mm	①																																																																																																														
シート部 t = 0.4mm																																																																																																															
透水性緩衝材 t = 3mm	②																																																																																																														
シート部 t = 0.8mm																																																																																																															
各 種	③																																																																																																														
規 格	入力番号																																																																																																														
18-15-40 (普通) C = 270 kg/m ³ 以上	①																																																																																																														
18-15-40 (高 ⁹⁷) C = 270 kg/m ³ 以上	②																																																																																																														
各 種	③																																																																																																														
積算上の注意事項			(控え頁) 5/6																																																																																																												

改正理由	一部改正	改正	備考
		現行	

現	行	改	正	備	考
---	---	---	---	---	---

(15) 軸流ファン運転費

施工歩掛コード	WB450270	施工単位	式
施工区分	入 力 条 件		
各 種	J 1	J 2	J 3
	軸流ファンの規格 (表 6. 8)	軸流ファンの運転1時間当り電力消費量 (kWh) (実数入力)	送風管設置延長 (m)
			J 4 軸流ファンの運転日数 (日) (実数入力)

- (注) 1. J 1 条件で①～⑩を選択した場合は、J 2 条件を入力する必要はない。
 2. J 1 条件で⑩を選択した場合は軸流ファン運転1日当り機械損料 (Y-5820000) [円/日] を単価登録すること。
 3. 風管単価 (Y-1397000) [円/m・日]、電力料 (Y-7500000) [円/kwh] を単価登録すること。

(16) 給水設備運転費

施工歩掛コード	WB451170	施工単位	日
---------	----------	------	---

(注) 施工量は実日数で計上する。

表 6. 8 軸流ファンの規格

規格	種 類		入 力 番 号
	風量m ³ /min	風圧 kPa	
反転軸流式 (一段運転)	150	2.5	①
	400	3.4	②
	500	4.9	③
	750	3.4	④
	1,000	2.9	⑤
反転軸流式 (二段運転)	150	2.5	⑥
	400	3.4	⑦
	500	4.9	⑧
	750	3.4	⑨
	1,000	2.9	⑩
各種	—	—	⑪

(17) 排水設備運転費

施工歩掛コード	WB451180	施工単位	日
---------	----------	------	---

(注) 施工量は実日数で計上する。

IV-5-②-34

(15) 軸流ファン運転費

施工歩掛コード	WB450270	施工単位	式
施工区分	入 力 条 件		
各 種	J 1	J 2	J 3
	軸流ファンの規格 (表 6. 8、9)	軸流ファンの運転1時間当り電力消費量 (kWh) (実数入力)	送風管設置延長 (m)
			J 4 軸流ファンの運転日数 (日) (実数入力)

現行どおり

表 6. 8、9 軸流ファンの規格

規格	種 類		入 力 番 号
	風量m ³ /min	風圧 kPa	
反転軸流式 (一段運転)	150	2.5	①
	400	3.4	②
	500	4.9	③
	750	3.4	④
	1,000	2.9	⑤
反転軸流式 (二段運転)	150	2.5	⑥
	400	3.4	⑦
	500	4.9	⑧
	750	3.4	⑨
	1,000	2.9	⑩
各種	—	—	⑪

現行どおり

積算上の注意事項

(控え頁)

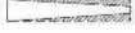



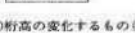

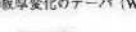
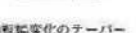
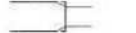
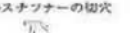
改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																																																																																																																																																																																						
	現 行	改 正																																																																																																																																																																																																																																																							
	<p>(13) 凍結防止剤散布装置運転1時間当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">施工歩掛コード</th> <th colspan="2">WB460140</th> <th colspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th colspan="2"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>軽油又はガソリン</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td colspan="2">散布装置燃料 (機種に応じて計上)</td> </tr> <tr> <td>軽油</td> <td></td> <td>＃</td> <td></td> <td colspan="2">トラック燃料</td> </tr> <tr> <td>タイヤチェーン損耗費</td> <td></td> <td>h</td> <td>1</td> <td colspan="2">必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>運転手(一般)</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td colspan="2">1/T</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>＃</td> <td></td> <td colspan="2">1/T</td> </tr> <tr> <td>除雪トラック用 アタッチメント</td> <td>凍結防止剤散布装置 (重載・トラックPTO駆動)</td> <td>h</td> <td>1</td> <td colspan="2">機械損料</td> </tr> <tr> <td>トラック</td> <td>普通2t積</td> <td>＃</td> <td>1</td> <td colspan="2">機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table> <p>(14) 凍結防止剤散布車運転1時間当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">施工歩掛コード</th> <th colspan="2">WB460160</th> <th colspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th colspan="2"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>軽油</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>タイヤチェーン損耗費</td> <td></td> <td>h</td> <td>1</td> <td colspan="2">必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>運転手(一般)</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td colspan="2">1/T</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>＃</td> <td></td> <td colspan="2">1/T</td> </tr> <tr> <td>凍結防止剤散布車又は 凍結防止剤散布車用 シャシ</td> <td></td> <td>h</td> <td>1</td> <td colspan="2">機械損料</td> </tr> <tr> <td>凍結防止剤散布車用 散布装置等</td> <td></td> <td>h</td> <td>1</td> <td colspan="2">凍結防止剤散布車用シャシ の場合、必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table> <p>(15) 散水車(凍結防止剤散布)運転1時間当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">施工歩掛コード</th> <th colspan="2">WB460170</th> <th colspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th colspan="2"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>軽油</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>タイヤチェーン損耗費</td> <td></td> <td>h</td> <td>1</td> <td colspan="2">必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>運転手(一般)</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td colspan="2">1/T</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>＃</td> <td></td> <td colspan="2">1/T</td> </tr> <tr> <td>散水車</td> <td>トラック架装型</td> <td>h</td> <td>1</td> <td colspan="2">機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>	施工歩掛コード		WB460140		摘 要		名 称	規 格	単 位	数 量			軽油又はガソリン		ℓ		散布装置燃料 (機種に応じて計上)		軽油		＃		トラック燃料		タイヤチェーン損耗費		h	1	必要に応じて計上		運転手(一般)		人		1/T		普通作業員		＃		1/T		除雪トラック用 アタッチメント	凍結防止剤散布装置 (重載・トラックPTO駆動)	h	1	機械損料		トラック	普通2t積	＃	1	機械損料		諸雑費		式	1			計						施工歩掛コード		WB460160		摘 要		名 称	規 格	単 位	数 量			軽油		ℓ				タイヤチェーン損耗費		h	1	必要に応じて計上		運転手(一般)		人		1/T		普通作業員		＃		1/T		凍結防止剤散布車又は 凍結防止剤散布車用 シャシ		h	1	機械損料		凍結防止剤散布車用 散布装置等		h	1	凍結防止剤散布車用シャシ の場合、必要に応じて計上 機械損料		諸雑費		式	1			計						施工歩掛コード		WB460170		摘 要		名 称	規 格	単 位	数 量			軽油		ℓ				タイヤチェーン損耗費		h	1	必要に応じて計上		運転手(一般)		人		1/T		普通作業員		＃		1/T		散水車	トラック架装型	h	1	機械損料		諸雑費		式	1			計						<p>(13) 凍結防止剤散布装置運転1時間当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">施工歩掛コード</th> <th colspan="2">WB460140</th> <th colspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th colspan="2"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>軽油又はガソリン</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td colspan="2">散布装置燃料 (機種に応じて計上)</td> </tr> <tr> <td>軽油</td> <td></td> <td>＃</td> <td></td> <td colspan="2">トラック燃料</td> </tr> <tr> <td>タイヤチェーン損耗費</td> <td></td> <td>h</td> <td>1</td> <td colspan="2">必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>運転手(一般)</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td colspan="2">1/T</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>＃</td> <td></td> <td colspan="2">1/T</td> </tr> <tr> <td>除雪トラック用 アタッチメント</td> <td>凍結防止剤散布装置 ←重載・トラックPTO駆動→ 車載・乾式・ガソリン・コペータ式 (凍結防止剤散布装置)</td> <td>h</td> <td>1</td> <td colspan="2">機械損料</td> </tr> <tr> <td>除雪トラック又は トラック</td> <td>普通2t積</td> <td>＃</td> <td>1</td> <td colspan="2">機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>	施工歩掛コード		WB460140		摘 要		名 称	規 格	単 位	数 量			軽油又はガソリン		ℓ		散布装置燃料 (機種に応じて計上)		軽油		＃		トラック燃料		タイヤチェーン損耗費		h	1	必要に応じて計上		運転手(一般)		人		1/T		普通作業員		＃		1/T		除雪トラック用 アタッチメント	凍結防止剤散布装置 ←重載・トラックPTO駆動→ 車載・乾式・ガソリン・コペータ式 (凍結防止剤散布装置)	h	1	機械損料		除雪トラック又は トラック	普通2t積	＃	1	機械損料		諸雑費		式	1			計						記載の変更
施工歩掛コード		WB460140		摘 要																																																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																																																																																																																						
軽油又はガソリン		ℓ		散布装置燃料 (機種に応じて計上)																																																																																																																																																																																																																																																					
軽油		＃		トラック燃料																																																																																																																																																																																																																																																					
タイヤチェーン損耗費		h	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																					
運転手(一般)		人		1/T																																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		＃		1/T																																																																																																																																																																																																																																																					
除雪トラック用 アタッチメント	凍結防止剤散布装置 (重載・トラックPTO駆動)	h	1	機械損料																																																																																																																																																																																																																																																					
トラック	普通2t積	＃	1	機械損料																																																																																																																																																																																																																																																					
諸雑費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																									
施工歩掛コード		WB460160		摘 要																																																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																																																																																																																						
軽油		ℓ																																																																																																																																																																																																																																																							
タイヤチェーン損耗費		h	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																					
運転手(一般)		人		1/T																																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		＃		1/T																																																																																																																																																																																																																																																					
凍結防止剤散布車又は 凍結防止剤散布車用 シャシ		h	1	機械損料																																																																																																																																																																																																																																																					
凍結防止剤散布車用 散布装置等		h	1	凍結防止剤散布車用シャシ の場合、必要に応じて計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																					
諸雑費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																									
施工歩掛コード		WB460170		摘 要																																																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																																																																																																																						
軽油		ℓ																																																																																																																																																																																																																																																							
タイヤチェーン損耗費		h	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																					
運転手(一般)		人		1/T																																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		＃		1/T																																																																																																																																																																																																																																																					
散水車	トラック架装型	h	1	機械損料																																																																																																																																																																																																																																																					
諸雑費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																									
施工歩掛コード		WB460140		摘 要																																																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																																																																																																																						
軽油又はガソリン		ℓ		散布装置燃料 (機種に応じて計上)																																																																																																																																																																																																																																																					
軽油		＃		トラック燃料																																																																																																																																																																																																																																																					
タイヤチェーン損耗費		h	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																					
運転手(一般)		人		1/T																																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		＃		1/T																																																																																																																																																																																																																																																					
除雪トラック用 アタッチメント	凍結防止剤散布装置 ←重載・トラックPTO駆動→ 車載・乾式・ガソリン・コペータ式 (凍結防止剤散布装置)	h	1	機械損料																																																																																																																																																																																																																																																					
除雪トラック又は トラック	普通2t積	＃	1	機械損料																																																																																																																																																																																																																																																					
諸雑費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																									
積算上の注意事項			(控え頁) 1/3																																																																																																																																																																																																																																																						

改正理由	一部改正	改正 現行																																																																																																														
現 行		改 正																																																																																																														
備 考		備 考																																																																																																														
<p>(13) 凍結防止剤散布装置運転</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB160140</td> <td>施工単位</td> <td>時間</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="6">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> <td>J 4</td> <td>J 5</td> <td>J 6</td> </tr> <tr> <td>凍結防止剤散布装置の機種 (表10.18.1)</td> <td>凍結防止剤散布装置の機種コード入力</td> <td>トラックの規格 (表10.18.2)</td> <td>トラックの機種コード入力</td> <td>その他トラック運転日当り運転時間(T)(実数)(実数入力)標準①</td> <td>凍結防止剤散布装置供用日当り運転時間(t)①標準②標準以外</td> </tr> <tr> <td></td> <td>J 7</td> <td>J 8</td> <td>J 9</td> <td>J 10</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>凍結防止剤散布装置供用日当り運転時間(t)(実数)(実数入力)標準①</td> <td>タイヤチェーン計上の有無 ①計上する ②計上しない</td> <td>保険料控除 ①控除しない ②控除する</td> <td>その他トラック燃料数量(L) (実数入力)</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <p>(注) 1. 使用する凍結防止剤散布装置の機種は、表 10.18.1 から選択するものとするが、表に記載のない除雪機械を使用する場合には、J 2 条件に当該機械コード番号 (K○○○○○○) を入力する。 2. 使用するトラック機種は、表 10.18.2 から選択するものとするが、表に記載のない除雪機械を使用する J 4 条件に当該機械コード番号 (M○○○○○○) を入力する。 3. J 3 条件で②を選択した場合、J 10 条件において燃料数量 (L) を入力する。 4. J 8 条件で①を選択した場合、タイヤチェーン損耗費 (Y=330000) [円/時間]を単価登録すること。 5. タイヤチェーンの損耗費が必要ない場合は、J 8 条件で②を選択すること。 6. 貸与機械とする場合は、別途に積算すること。 7. 保険料を控除する場合は、別途に保険料を計上すること。 8. 作業時間率により、労務単価の補正を行うこと。</p> <table border="1"> <caption>表 10.18.1 凍結防止剤散布装置機種一覧表</caption> <tr><th>凍結防止剤散布装置</th><th>入力番号</th></tr> <tr><td>車載・トラックPTO駆動 湿式2.5m3</td><td>①</td></tr> <tr><td>” 湿式3.5m3</td><td>②</td></tr> <tr><td>” 乾式2.5m3</td><td>③</td></tr> <tr><td>” 乾式4.0m3</td><td>④</td></tr> <tr><td>車載・ガソリン 1.0～1.5m3</td><td>⑤</td></tr> <tr><td>” 2.0～2.5m3</td><td>⑥</td></tr> <tr><td>車載・ディーゼル 2.0～3.0m3</td><td>⑦</td></tr> </table> <table border="1"> <caption>表 10.18.2 トラック規格一覧表</caption> <tr><th>トラック規格</th><th>入力番号</th></tr> <tr><td>除雪トラック 除雪専用 4 t 級 4×4</td><td>①</td></tr> <tr><td>” ” 6 t 級 4×4</td><td>②</td></tr> <tr><td>” ” 7 t 級 4×4</td><td>③</td></tr> <tr><td>” ” 10 t 級 4×4</td><td>④</td></tr> <tr><td>” ” 10 t 級 6×4</td><td>⑤</td></tr> <tr><td>” ” 10 t 級 6×6</td><td>⑥</td></tr> <tr><td>トラック 普通型 2 t 積</td><td>⑦</td></tr> <tr><td>” ” 4～4.5 t 積</td><td>⑧</td></tr> </table>		施工歩掛コード	WB160140	施工単位	時間				施工区分	入 力 条 件						各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6	凍結防止剤散布装置の機種 (表10.18.1)	凍結防止剤散布装置の機種コード入力	トラックの規格 (表10.18.2)	トラックの機種コード入力	その他トラック運転日当り運転時間(T)(実数)(実数入力)標準①	凍結防止剤散布装置供用日当り運転時間(t)①標準②標準以外		J 7	J 8	J 9	J 10				凍結防止剤散布装置供用日当り運転時間(t)(実数)(実数入力)標準①	タイヤチェーン計上の有無 ①計上する ②計上しない	保険料控除 ①控除しない ②控除する	その他トラック燃料数量(L) (実数入力)			凍結防止剤散布装置	入力番号	車載・トラックPTO駆動 湿式2.5m3	①	” 湿式3.5m3	②	” 乾式2.5m3	③	” 乾式4.0m3	④	車載・ガソリン 1.0～1.5m3	⑤	” 2.0～2.5m3	⑥	車載・ディーゼル 2.0～3.0m3	⑦	トラック規格	入力番号	除雪トラック 除雪専用 4 t 級 4×4	①	” ” 6 t 級 4×4	②	” ” 7 t 級 4×4	③	” ” 10 t 級 4×4	④	” ” 10 t 級 6×4	⑤	” ” 10 t 級 6×6	⑥	トラック 普通型 2 t 積	⑦	” ” 4～4.5 t 積	⑧	<p>現行どおり</p> <table border="1"> <caption>表 10.18.1 凍結防止剤散布装置機種一覧表</caption> <tr><th>凍結防止剤散布装置機種</th><th>入力番号</th></tr> <tr><td>車載・トラックPTO駆動 湿式2.5m3</td><td>①</td></tr> <tr><td>” 湿式3.5m3</td><td>②</td></tr> <tr><td>” 乾式2.5m3</td><td>③</td></tr> <tr><td>” 乾式4.0m3</td><td>④</td></tr> <tr><td>車載・乾式・ガソリン・コペータ式 1.0～1.5m3</td><td>⑤</td></tr> <tr><td>” ” 2.0～2.5m3</td><td>⑥</td></tr> <tr><td>車載・乾式・ディーゼル・コペータ式 2.0～3.0m3</td><td>⑦</td></tr> </table> <table border="1"> <caption>表 10.18.2 トラック規格一覧表</caption> <tr><th>トラック規格</th><th>入力番号</th></tr> <tr><td>除雪トラック 除雪専用 4 t 級 4×4</td><td>①</td></tr> <tr><td>” ” 6 t 級 4×4</td><td>②</td></tr> <tr><td>” ” 7 t 級 4×4</td><td>③</td></tr> <tr><td>” ” 10 t 級 4×4</td><td>④</td></tr> <tr><td>” ” 10 t 級 6×4</td><td>⑤</td></tr> <tr><td>” ” 10 t 級 6×6</td><td>⑥</td></tr> <tr><td>トラック 普通型 2 t 積</td><td>⑦</td></tr> <tr><td>” ” 4～4.5 t 積</td><td>⑧</td></tr> </table>		凍結防止剤散布装置機種	入力番号	車載・トラックPTO駆動 湿式2.5m3	①	” 湿式3.5m3	②	” 乾式2.5m3	③	” 乾式4.0m3	④	車載・乾式・ガソリン・コペータ式 1.0～1.5m3	⑤	” ” 2.0～2.5m3	⑥	車載・乾式・ディーゼル・コペータ式 2.0～3.0m3	⑦	トラック規格	入力番号	除雪トラック 除雪専用 4 t 級 4×4	①	” ” 6 t 級 4×4	②	” ” 7 t 級 4×4	③	” ” 10 t 級 4×4	④	” ” 10 t 級 6×4	⑤	” ” 10 t 級 6×6	⑥	トラック 普通型 2 t 積	⑦	” ” 4～4.5 t 積	⑧
施工歩掛コード	WB160140	施工単位	時間																																																																																																													
施工区分	入 力 条 件																																																																																																															
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6																																																																																																										
	凍結防止剤散布装置の機種 (表10.18.1)	凍結防止剤散布装置の機種コード入力	トラックの規格 (表10.18.2)	トラックの機種コード入力	その他トラック運転日当り運転時間(T)(実数)(実数入力)標準①	凍結防止剤散布装置供用日当り運転時間(t)①標準②標準以外																																																																																																										
	J 7	J 8	J 9	J 10																																																																																																												
	凍結防止剤散布装置供用日当り運転時間(t)(実数)(実数入力)標準①	タイヤチェーン計上の有無 ①計上する ②計上しない	保険料控除 ①控除しない ②控除する	その他トラック燃料数量(L) (実数入力)																																																																																																												
凍結防止剤散布装置	入力番号																																																																																																															
車載・トラックPTO駆動 湿式2.5m3	①																																																																																																															
” 湿式3.5m3	②																																																																																																															
” 乾式2.5m3	③																																																																																																															
” 乾式4.0m3	④																																																																																																															
車載・ガソリン 1.0～1.5m3	⑤																																																																																																															
” 2.0～2.5m3	⑥																																																																																																															
車載・ディーゼル 2.0～3.0m3	⑦																																																																																																															
トラック規格	入力番号																																																																																																															
除雪トラック 除雪専用 4 t 級 4×4	①																																																																																																															
” ” 6 t 級 4×4	②																																																																																																															
” ” 7 t 級 4×4	③																																																																																																															
” ” 10 t 級 4×4	④																																																																																																															
” ” 10 t 級 6×4	⑤																																																																																																															
” ” 10 t 級 6×6	⑥																																																																																																															
トラック 普通型 2 t 積	⑦																																																																																																															
” ” 4～4.5 t 積	⑧																																																																																																															
凍結防止剤散布装置機種	入力番号																																																																																																															
車載・トラックPTO駆動 湿式2.5m3	①																																																																																																															
” 湿式3.5m3	②																																																																																																															
” 乾式2.5m3	③																																																																																																															
” 乾式4.0m3	④																																																																																																															
車載・乾式・ガソリン・コペータ式 1.0～1.5m3	⑤																																																																																																															
” ” 2.0～2.5m3	⑥																																																																																																															
車載・乾式・ディーゼル・コペータ式 2.0～3.0m3	⑦																																																																																																															
トラック規格	入力番号																																																																																																															
除雪トラック 除雪専用 4 t 級 4×4	①																																																																																																															
” ” 6 t 級 4×4	②																																																																																																															
” ” 7 t 級 4×4	③																																																																																																															
” ” 10 t 級 4×4	④																																																																																																															
” ” 10 t 級 6×4	⑤																																																																																																															
” ” 10 t 級 6×6	⑥																																																																																																															
トラック 普通型 2 t 積	⑦																																																																																																															
” ” 4～4.5 t 積	⑧																																																																																																															
積算上の注意事項			(控え頁) 2/3																																																																																																													

改正理由	一部改正	改正	
		現行	

現	行	改	正	備 考																																																								
<p>表 10. 22 雪道巡回機械一覧表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>規 格</th> <th>入力番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>パトロール車 ライトバン [二輪駆動] 定員5名 1.5L</td><td>①</td></tr> <tr><td>" " " " 2.0L</td><td>②</td></tr> <tr><td>" " [四輪駆動] " 1.5L</td><td>③</td></tr> <tr><td>凍結防止剤散布車 乾式 積載量3t級 ホッパ2.5m3 5.5t車以上 (4×4)</td><td>④</td></tr> <tr><td>" " " 4t級 " 3.5m3 " "</td><td>⑤</td></tr> <tr><td>" " " 5t級 " 4.0m3 7t車以上 "</td><td>⑥</td></tr> <tr><td>" " 湿式 積載量3t級 " 2.5m3 5.5t車以上 "</td><td>⑦</td></tr> <tr><td>" " " 4t級 " 3.5m3 " "</td><td>⑧</td></tr> <tr><td>" " " 5t級 " 4.0m3 7t車以上 "</td><td>⑨</td></tr> <tr><td>" " " 7t級 " 6.0m3 10t車以上 (6×4)</td><td>⑩</td></tr> <tr><td>" " 湿潤式 積載量3t級 " 2.5m3 5.5t車以上 (4×4)</td><td>⑪</td></tr> <tr><td>" " " 4t級 " 3.4m3 " "</td><td>⑫</td></tr> <tr><td>" " " 6t級 " 5.0m3 7t車以上 "</td><td>⑬</td></tr> </tbody> </table>		規 格	入力番号	パトロール車 ライトバン [二輪駆動] 定員5名 1.5L	①	" " " " 2.0L	②	" " [四輪駆動] " 1.5L	③	凍結防止剤散布車 乾式 積載量3t級 ホッパ2.5m3 5.5t車以上 (4×4)	④	" " " 4t級 " 3.5m3 " "	⑤	" " " 5t級 " 4.0m3 7t車以上 "	⑥	" " 湿式 積載量3t級 " 2.5m3 5.5t車以上 "	⑦	" " " 4t級 " 3.5m3 " "	⑧	" " " 5t級 " 4.0m3 7t車以上 "	⑨	" " " 7t級 " 6.0m3 10t車以上 (6×4)	⑩	" " 湿潤式 積載量3t級 " 2.5m3 5.5t車以上 (4×4)	⑪	" " " 4t級 " 3.4m3 " "	⑫	" " " 6t級 " 5.0m3 7t車以上 "	⑬	<p>表 10. 22 雪道巡回機械一覧表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>規 格</th> <th>入力番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>パトロール車 ライトバン [ガソリンエンジン・二輪駆動] 定員5名 1.5L</td><td>①</td></tr> <tr><td>" " " " " " 2.0L</td><td>②</td></tr> <tr><td>" " [ガソリンエンジン・四輪駆動] " 1.5L</td><td>③</td></tr> <tr><td>凍結防止剤散布車 乾式 積載量3t級 ホッパ2.5m3 5.5t車以上 (4×4)</td><td>④</td></tr> <tr><td>" " " 4t級 " 3.5m3 " "</td><td>⑤</td></tr> <tr><td>" " " 5t級 " 4.0m3 7t車以上 "</td><td>⑥</td></tr> <tr><td>" " 湿式 積載量3t級 " 2.5m3 5.5t車以上 "</td><td>⑦</td></tr> <tr><td>" " " 4t級 " 3.5m3 " "</td><td>⑧</td></tr> <tr><td>" " " 5t級 " 4.0m3 7t車以上 "</td><td>⑨</td></tr> <tr><td>" " " 7t級 " 6.0m3 10t車以上 (6×4)</td><td>⑩</td></tr> <tr><td>" " 湿潤式 積載量3t級 " 2.5m3 5.5t車以上 (4×4)</td><td>⑪</td></tr> <tr><td>" " " 4t級 " 3.4m3 " "</td><td>⑫</td></tr> <tr><td>" " " 6t級 " 5.0m3 7t車以上 "</td><td>⑬</td></tr> </tbody> </table>		規 格	入力番号	パトロール車 ライトバン [ガソリンエンジン・二輪駆動] 定員5名 1.5L	①	" " " " " " 2.0L	②	" " [ガソリンエンジン・四輪駆動] " 1.5L	③	凍結防止剤散布車 乾式 積載量3t級 ホッパ2.5m3 5.5t車以上 (4×4)	④	" " " 4t級 " 3.5m3 " "	⑤	" " " 5t級 " 4.0m3 7t車以上 "	⑥	" " 湿式 積載量3t級 " 2.5m3 5.5t車以上 "	⑦	" " " 4t級 " 3.5m3 " "	⑧	" " " 5t級 " 4.0m3 7t車以上 "	⑨	" " " 7t級 " 6.0m3 10t車以上 (6×4)	⑩	" " 湿潤式 積載量3t級 " 2.5m3 5.5t車以上 (4×4)	⑪	" " " 4t級 " 3.4m3 " "	⑫	" " " 6t級 " 5.0m3 7t車以上 "	⑬	記載の変更
規 格	入力番号																																																											
パトロール車 ライトバン [二輪駆動] 定員5名 1.5L	①																																																											
" " " " 2.0L	②																																																											
" " [四輪駆動] " 1.5L	③																																																											
凍結防止剤散布車 乾式 積載量3t級 ホッパ2.5m3 5.5t車以上 (4×4)	④																																																											
" " " 4t級 " 3.5m3 " "	⑤																																																											
" " " 5t級 " 4.0m3 7t車以上 "	⑥																																																											
" " 湿式 積載量3t級 " 2.5m3 5.5t車以上 "	⑦																																																											
" " " 4t級 " 3.5m3 " "	⑧																																																											
" " " 5t級 " 4.0m3 7t車以上 "	⑨																																																											
" " " 7t級 " 6.0m3 10t車以上 (6×4)	⑩																																																											
" " 湿潤式 積載量3t級 " 2.5m3 5.5t車以上 (4×4)	⑪																																																											
" " " 4t級 " 3.4m3 " "	⑫																																																											
" " " 6t級 " 5.0m3 7t車以上 "	⑬																																																											
規 格	入力番号																																																											
パトロール車 ライトバン [ガソリンエンジン・二輪駆動] 定員5名 1.5L	①																																																											
" " " " " " 2.0L	②																																																											
" " [ガソリンエンジン・四輪駆動] " 1.5L	③																																																											
凍結防止剤散布車 乾式 積載量3t級 ホッパ2.5m3 5.5t車以上 (4×4)	④																																																											
" " " 4t級 " 3.5m3 " "	⑤																																																											
" " " 5t級 " 4.0m3 7t車以上 "	⑥																																																											
" " 湿式 積載量3t級 " 2.5m3 5.5t車以上 "	⑦																																																											
" " " 4t級 " 3.5m3 " "	⑧																																																											
" " " 5t級 " 4.0m3 7t車以上 "	⑨																																																											
" " " 7t級 " 6.0m3 10t車以上 (6×4)	⑩																																																											
" " 湿潤式 積載量3t級 " 2.5m3 5.5t車以上 (4×4)	⑪																																																											
" " " 4t級 " 3.4m3 " "	⑫																																																											
" " " 6t級 " 5.0m3 7t車以上 "	⑬																																																											
<p>表 10. 23 巡回1回当り巡回距離番号</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th colspan="5">1 回 当 り 巡 回 距 離</th> </tr> <tr> <th>10km以下</th> <th>25km以下</th> <th>45km以下</th> <th>60km以下</th> <th>75km以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">パ ト ロ ー ル 車</td> <td>①</td> <td>②</td> <td>③</td> <td>④</td> <td>⑤</td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td>⑦</td> <td>⑧</td> <td>⑨</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">凍 結 防 止 剤 散 布 車</td> <td>①</td> <td>②</td> <td>③</td> <td>④</td> <td>⑤</td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td>⑦</td> <td>⑧</td> <td>⑨</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		機 械 名	1 回 当 り 巡 回 距 離					10km以下	25km以下	45km以下	60km以下	75km以下	パ ト ロ ー ル 車	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		凍 結 防 止 剤 散 布 車	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		<p>現行どおり</p>																									
機 械 名	1 回 当 り 巡 回 距 離																																																											
	10km以下	25km以下	45km以下	60km以下	75km以下																																																							
パ ト ロ ー ル 車	①	②	③	④	⑤																																																							
	⑥	⑦	⑧	⑨																																																								
凍 結 防 止 剤 散 布 車	①	②	③	④	⑤																																																							
	⑥	⑦	⑧	⑨																																																								
<p>(17) 待機費</p> <p>① 一式計上する場合</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB460220</td> <td>施工単位</td> <td>式</td> </tr> </table> <p>(注) 待機費 (Y-5201000) [円/式] に係る費用の総価を単価登録すること。</p> <p>② 個々に計上する場合</p> <p>土木一般世話役</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB460230</td> <td>施工単位</td> <td>時間</td> </tr> </table> <p>(注) 待機費 (Y-5201001) [円/時間] に係る施工単位当りの金額を単価登録すること。</p> <p>オペレータ等</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB460240</td> <td>施工単位</td> <td>時間</td> </tr> </table> <p>(注) 待機費 (Y-5201001) [円/時間] に係る施工単位当りの金額を単価登録すること。</p>					施工歩掛コード	WB460220	施工単位	式	施工歩掛コード	WB460230	施工単位	時間	施工歩掛コード	WB460240	施工単位	時間																																												
施工歩掛コード	WB460220	施工単位	式																																																									
施工歩掛コード	WB460230	施工単位	時間																																																									
施工歩掛コード	WB460240	施工単位	時間																																																									

積算上の注意事項	(控え頁)
	3/3

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正 現 行	備 考														
現	行	改 正	備 考														
<p style="text-align: center;">表2.2 数量計算の分類</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">ネット質量で計算するものの例</th> <th style="width: 50%;">グロス質量で計算するものの例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 矩形部材・台形部材、平行四辺形部材</td> <td>1 形状の複雑なガセットプレート</td> </tr> <tr> <td>2 全長にわたってテーパのついた部材</td> <td>2 板厚変化のテーパ</td> </tr> <tr> <td>3 伸縮継手の楕円部</td> <td>3 板厚変化のテーパ</td> </tr> <tr> <td>4 ラーメン形又はフレーム形の対傾構の開口部</td> <td>4 スチフナーの切欠</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5 ハンドホール、マンホール、リベット、ボルトの穴など</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ただし、トラス橋のガセット、ハンドホールについては、ネット質量で計算する方が適当な場合もあるので注意を要する。</td> </tr> </tbody> </table> <p>2-8 溶接材料及び副資材費</p> <p>(1) 溶接材料費 標準的な寸法・構造諸元の橋梁の場合、溶接材料の質量をあげて計上せず、副資材費に含めて積算してよい。</p> <p>(2) 副資材費 副資材費は、工場製作にかかる溶接材料及び消耗材料で、加工鋼重（購入部品を除いた鋼材の質量）当り溶接材料込みで17,300円/tとする。</p> <p>(注) 1. 鉸桁以外の加工鋼重は、大型材片質量及び小型材片質量の合計となる。 2. 単純鉸桁及び連続鉸桁の場合の加工鋼重は、大型材片質量・小型材片質量及び対斜傾構・横構の加工鋼重の合計となる。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p>ネットで計算するもの</p> <p>①台形部材</p>  <p>②全長にわたってテーパのついた部材</p>  <p>③伸縮継手の楕円部</p>  <p>④ラーメン形又はフレーム形の対傾構の穴</p>  <p>⑤桁高の変化するもの（連続桁、ゲルバー桁）</p>  </div> <div style="width: 45%;"> <p>グロスで計算するもの</p> <p>①ガセットプレート</p>  <p>②板厚変化のテーパ（Web, Flange等）</p>  <p>③板厚変化のテーパ</p>  <p>④スチフナーの切欠</p>  <p>⑤トラス、ローゼの吊材の穴</p>  </div> </div> <p style="text-align: center;">IV-7-①-4</p>		ネット質量で計算するものの例	グロス質量で計算するものの例	1 矩形部材・台形部材、平行四辺形部材	1 形状の複雑なガセットプレート	2 全長にわたってテーパのついた部材	2 板厚変化のテーパ	3 伸縮継手の楕円部	3 板厚変化のテーパ	4 ラーメン形又はフレーム形の対傾構の開口部	4 スチフナーの切欠		5 ハンドホール、マンホール、リベット、ボルトの穴など		ただし、トラス橋のガセット、ハンドホールについては、ネット質量で計算する方が適当な場合もあるので注意を要する。	<p style="text-align: center;">現 行 ど お り</p> <p>(2) 副資材費 副資材費は、工場製作にかかる溶接材料及び消耗材料で、加工鋼重（購入部品を除いた鋼材の質量）当り溶接材料込みで 17,300 18,200円/tとする。</p> <p>(注) 1. 鉸桁以外の加工鋼重は、大型材片質量及び小型材片質量の合計となる。 2. 単純鉸桁及び連続鉸桁の場合の加工鋼重は、大型材片質量・小型材片質量及び対斜傾構・横構の加工鋼重の合計となる。</p> <p style="text-align: center;">現 行 ど お り</p>	記 載 の 変 更
ネット質量で計算するものの例	グロス質量で計算するものの例																
1 矩形部材・台形部材、平行四辺形部材	1 形状の複雑なガセットプレート																
2 全長にわたってテーパのついた部材	2 板厚変化のテーパ																
3 伸縮継手の楕円部	3 板厚変化のテーパ																
4 ラーメン形又はフレーム形の対傾構の開口部	4 スチフナーの切欠																
	5 ハンドホール、マンホール、リベット、ボルトの穴など																
	ただし、トラス橋のガセット、ハンドホールについては、ネット質量で計算する方が適当な場合もあるので注意を要する。																
積算上の注意事項			(控え頁) 1/4														

工 種	鋼橋製作工
-----	-------

改正理由	一部改正	改正 現行	備考
現	行	改 正	備 考
	<p>3. 鋼橋製作費</p> <p>3-1 製作工費</p> <p>(1) 橋梁の製作工費は次式により算出するのを原則とする。</p> <p>1) 全体製作工費 (Y)</p> $Y = [(Y_1 + Y_2) \times K + Y_3 + Y_4] \times (1 + \alpha) \times (1 + \beta) \times (1 + \gamma) \times (1 + \delta) + Y_5$ <p>Y₁, Y₂, Y₃, Y₄, Y₅: 各工数要素 α: 重運による補正率 (表 3.8) β: 斜橋又は曲線橋による補正 (表 3.9 又は表 3.10) ただし、斜橋と曲線橋の補正の重加算は行わず、いづれか大きい補正率を採用する。 γ: 桁高変化による補正率 (表 3.11) δ: 平均支間長による工数の補正率 (表 3.12) K: 570 材相当品による影響割増</p> <p>(注) 製作工費は小数以下 2 位止め (3 位四捨五入) とする。 なお、各工数要素 (Y₁, Y₂, Y₃, Y₄, Y₅) についても同様の扱いとする。</p> <p>2) 本体の加工組立工費 (Y₁)</p> $Y_1 = A_1 \times a_1 \times K_1 + A_2 \times a_2 \times K_2$ <p>A₁: 大型材片数 A₂: 小型材片数 a₁: 大型 1 材片当りの橋梁形式による標準工数 (表 3.1) a₂: 小型 1 材片当りの橋梁形式による標準工数 (表 3.1) K₁: 大型 1 材片当りの重量による影響係数 (表 3.2) K₂: 小型 1 材片当りの重量による影響係数 (表 3.2)</p> <p>(注) 大型材片とは、主要な部材 (主桁、横桁、縦桁、主撐) のフランジ及び腹板。 小型材片とは、上記以外の材片 (補剛材、ダイヤフラム、添接板等)。 なお、詳細については、「鋼道路橋数量集計マニュアル」(平成 15 年 3 月、国土交通省)を参照のこと。</p> <p>3) 本体の溶接工数 (Y₂)</p> $Y_2 = B_1 \times b_1 / 10 + B_2 \times b_2 / 10$ <p>B₁: 大型材片板継溶接延長 (6mm換算長) B₂: 大型材片T継手溶接延長 (実長) b₁: 大型材片板継溶接 10m 当りの橋梁形式による標準工数 (表 3.1) b₂: 大型材片T継手溶接 10m 当りの橋梁形式による標準工数 (表 3.1)</p> <p>(注) B₁ は大型材片どうしの板継溶接延長を 6mm サイズの隅肉溶接延長に換算した値。 B₂ は大型材片どうしの T 継手溶接延長の実長。 なお、詳細については、「鋼道路橋数量集計マニュアル」(平成 15 年 3 月、国土交通省)を参照のこと。</p> <p>4) 570 材相当品による影響割増 (K)</p> $K = 1 + K_3 \times W_0$ <p>K₃: 570 材相当品による影響係数 (表 3.3) W₀: 570 材相当品の本体加工鋼重に占める割合</p> <p>5) 本体の仮組立工費 (Y₅)</p> <p>1) ~ 3) に示す条件を全て満たす橋梁については、原則として本体の仮組立を簡略化するものとし、補正率 ε (別表) を用いて本体の仮組立工数を低減する。</p> <p>1) 鉋桁橋 (I 形断面) 又は箱桁橋であること。 2) 直橋であること。(桁が直橋である橋。支点折れ桁を含む。) 3) 鉋桁橋では斜角が 75° 以上、箱桁橋では斜角が 90° であること ただし、特段の理由 (桁高が変化する場合、溶接継手を採用する場合、ペント架設以外の架設方法を採用する場合、その他「標準的」と解釈できない理由がある場合等) がある場合にはこの限りではない。</p> $Y_5 = C \times c \times K_4 \times (1 + \epsilon)$ <p>C: 本体の全体部材数^注 c: 部材の橋梁形式による標準工数 (表 3.1)</p>	<p>現行どおり</p> <p>→ なお、詳細については、「鋼道路橋数量集計マニュアル」(令和 5 年 3 月、国土交通省)を参照のこと。</p> <p>現行どおり</p> <p>→ なお、詳細については、「鋼道路橋数量集計マニュアル」(令和 5 年 3 月、国土交通省)を参照のこと。</p> <p>現行どおり</p>	<p>記載の変更</p> <p>記載の変更</p>
IV-7-①-5			
積算上の注意事項			(控え頁) 2/4

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																																																																																																															
現	行	改	正																																																																																																																																																																															
<p>K₁: 1部材当り重量による影響係数(表3.4) ε: 仮組立の簡略化による補正率(別表) (注)部材とは、架設時に継手により組立てられる材片の工場組立単位。単純桁、連続桁は対傾構・横構を含む。 なお、詳細については、「鋼道路橋集計マニュアル」(平成15年3月、国土交通省)を参照すること。</p> <p style="text-align: center;">別表 仮組立の簡略化による補正率</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>形式</th> <th>低減率</th> </tr> <tr> <td>単純桁</td> <td>-41%</td> </tr> <tr> <td>連続桁</td> <td>-20%</td> </tr> </table> <p>6) 対傾構及び横構組立工数(Y₄)(単純桁・連続桁のみ) $Y_4 = (C_1 \times e \times K_1) + (C_2 \times e_2 \times K_2)$ C₁: 対傾構部材数 C₂: 横構部材数 e₁: 対傾構1部材当りの標準工数(表3.6) e₂: 横構1部材当りの標準工数(表3.6) K₂: (主桁高) × (主桁間隔) 面積による影響係数(表3.7) (注) 対傾構部材数、横構部材数については、「鋼道路橋数量集計マニュアル」(平成15年3月、国土交通省)を参照のこと。</p> <p>7) 付属物製作工数(Y₅) $Y_5 = D \times d \times (1 + \alpha) \times (1 + \beta) + E \times e \times (1 - \beta) + F \times f \times (1 + \beta) + G \times g \times (1 + \alpha)$ D: 伸縮継手の加工鋼重 d: 伸縮継手の標準工数(表3.13) E: 高欄の加工鋼重 e: 高欄の標準工数(表3.14) F: 橋梁用防護柵の加工鋼重 f: 橋梁用防護柵の標準工数(表3.15) G: 検査路の加工鋼重 g: 検査路の標準工数(表3.16) α: 重連による補正率(表3.8) β: 斜橋又は曲線橋による補正率(表3.9又は表3.10) ただし、斜橋と曲線橋の補正の重加算は行わず、いずれか大きい補正率を採用する。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 橋梁形式別標準工数</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>要素</th> <th>a₁ (人/個)</th> <th>a₂ (人/個)</th> <th>b₁ (人/10m)</th> <th>b₂ (人/10m)</th> <th>c (人/個)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>形式</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>単純桁</td><td>1.48</td><td>0.32</td><td>0.94</td><td>0.39</td><td>0.43</td></tr> <tr><td>連続桁</td><td>1.22</td><td>0.19</td><td>0.78</td><td>0.37</td><td>0.38</td></tr> <tr><td>箱桁</td><td>2.25</td><td>0.31</td><td>0.87</td><td>0.37</td><td>3.09</td></tr> <tr><td>鋼床版桁</td><td>0.99</td><td>0.20</td><td>0.92</td><td>0.62</td><td>3.61</td></tr> <tr><td>鋼床版箱桁</td><td>3.78</td><td>0.33</td><td>1.03</td><td>0.53</td><td>6.24</td></tr> <tr><td>トラス</td><td>0.56</td><td>0.33</td><td>0.75</td><td>0.32</td><td>0.79</td></tr> <tr><td>アーチ</td><td>1.59</td><td>0.41</td><td>0.93</td><td>0.55</td><td>2.55</td></tr> <tr><td>ラーメン</td><td>1.98</td><td>0.40</td><td>0.80</td><td>0.57</td><td>3.26</td></tr> <tr><td>角型鋼橋脚</td><td>3.70</td><td>0.63</td><td>1.69</td><td>3.30</td><td>10.66</td></tr> <tr><td>丸型鋼橋脚</td><td>6.39</td><td>0.54</td><td>0.32</td><td>0.86</td><td>8.20</td></tr> <tr><td>角型アンカーフレーム</td><td>-</td><td>0.35</td><td>-</td><td>-</td><td>11.67</td></tr> <tr><td>丸型アンカーフレーム</td><td>-</td><td>0.19</td><td>-</td><td>-</td><td>5.57</td></tr> </tbody> </table>		形式	低減率	単純桁	-41%	連続桁	-20%	要素	a ₁ (人/個)	a ₂ (人/個)	b ₁ (人/10m)	b ₂ (人/10m)	c (人/個)	形式						単純桁	1.48	0.32	0.94	0.39	0.43	連続桁	1.22	0.19	0.78	0.37	0.38	箱桁	2.25	0.31	0.87	0.37	3.09	鋼床版桁	0.99	0.20	0.92	0.62	3.61	鋼床版箱桁	3.78	0.33	1.03	0.53	6.24	トラス	0.56	0.33	0.75	0.32	0.79	アーチ	1.59	0.41	0.93	0.55	2.55	ラーメン	1.98	0.40	0.80	0.57	3.26	角型鋼橋脚	3.70	0.63	1.69	3.30	10.66	丸型鋼橋脚	6.39	0.54	0.32	0.86	8.20	角型アンカーフレーム	-	0.35	-	-	11.67	丸型アンカーフレーム	-	0.19	-	-	5.57	<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p>(注) 対傾構部材数、横構部材数については、「鋼道路橋数量集計マニュアル」(令和5年3月、国土交通省)を参照のこと。</p> <p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p style="text-align: center;">表3.1 橋梁形式別標準工数</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>要素</th> <th>a₁ (人/個)</th> <th>a₂ (人/個)</th> <th>b₁ (人/10m)</th> <th>b₂ (人/10m)</th> <th>c (人/個)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>形式</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>単純桁</td><td>1.48</td><td>0.32</td><td>0.94</td><td>0.39</td><td>0.43</td></tr> <tr><td>連続桁</td><td>1.22 1.17</td><td>0.19 0.23</td><td>0.78</td><td>0.37</td><td>0.38</td></tr> <tr><td>箱桁</td><td>2.25</td><td>0.31</td><td>0.87</td><td>0.37</td><td>3.09</td></tr> <tr><td>鋼床版桁</td><td>0.99 1.24</td><td>0.20 0.25</td><td>0.92</td><td>0.62</td><td>3.61</td></tr> <tr><td>鋼床版箱桁</td><td>3.78</td><td>0.33</td><td>1.03</td><td>0.53</td><td>6.24</td></tr> <tr><td>トラス</td><td>0.56</td><td>0.33</td><td>0.75</td><td>0.32</td><td>0.79</td></tr> <tr><td>アーチ</td><td>1.59</td><td>0.41</td><td>0.93</td><td>0.55</td><td>2.55</td></tr> <tr><td>ラーメン</td><td>1.98</td><td>0.40</td><td>0.80</td><td>0.57</td><td>3.26</td></tr> <tr><td>角型鋼橋脚</td><td>3.70 1.09</td><td>0.63 0.70</td><td>1.69</td><td>3.30</td><td>10.66</td></tr> <tr><td>丸型鋼橋脚</td><td>6.39</td><td>0.54</td><td>0.32</td><td>0.86</td><td>8.20</td></tr> <tr><td>角型アンカーフレーム</td><td>-</td><td>0.35</td><td>-</td><td>-</td><td>11.67 13.84</td></tr> <tr><td>丸型アンカーフレーム</td><td>-</td><td>0.19</td><td>-</td><td>-</td><td>5.57</td></tr> </tbody> </table>		要素	a ₁ (人/個)	a ₂ (人/個)	b ₁ (人/10m)	b ₂ (人/10m)	c (人/個)	形式						単純桁	1.48	0.32	0.94	0.39	0.43	連続桁	1.22 1.17	0.19 0.23	0.78	0.37	0.38	箱桁	2.25	0.31	0.87	0.37	3.09	鋼床版桁	0.99 1.24	0.20 0.25	0.92	0.62	3.61	鋼床版箱桁	3.78	0.33	1.03	0.53	6.24	トラス	0.56	0.33	0.75	0.32	0.79	アーチ	1.59	0.41	0.93	0.55	2.55	ラーメン	1.98	0.40	0.80	0.57	3.26	角型鋼橋脚	3.70 1.09	0.63 0.70	1.69	3.30	10.66	丸型鋼橋脚	6.39	0.54	0.32	0.86	8.20	角型アンカーフレーム	-	0.35	-	-	11.67 13.84	丸型アンカーフレーム	-	0.19	-	-	5.57	記載の変更
形式	低減率																																																																																																																																																																																	
単純桁	-41%																																																																																																																																																																																	
連続桁	-20%																																																																																																																																																																																	
要素	a ₁ (人/個)	a ₂ (人/個)	b ₁ (人/10m)	b ₂ (人/10m)	c (人/個)																																																																																																																																																																													
形式																																																																																																																																																																																		
単純桁	1.48	0.32	0.94	0.39	0.43																																																																																																																																																																													
連続桁	1.22	0.19	0.78	0.37	0.38																																																																																																																																																																													
箱桁	2.25	0.31	0.87	0.37	3.09																																																																																																																																																																													
鋼床版桁	0.99	0.20	0.92	0.62	3.61																																																																																																																																																																													
鋼床版箱桁	3.78	0.33	1.03	0.53	6.24																																																																																																																																																																													
トラス	0.56	0.33	0.75	0.32	0.79																																																																																																																																																																													
アーチ	1.59	0.41	0.93	0.55	2.55																																																																																																																																																																													
ラーメン	1.98	0.40	0.80	0.57	3.26																																																																																																																																																																													
角型鋼橋脚	3.70	0.63	1.69	3.30	10.66																																																																																																																																																																													
丸型鋼橋脚	6.39	0.54	0.32	0.86	8.20																																																																																																																																																																													
角型アンカーフレーム	-	0.35	-	-	11.67																																																																																																																																																																													
丸型アンカーフレーム	-	0.19	-	-	5.57																																																																																																																																																																													
要素	a ₁ (人/個)	a ₂ (人/個)	b ₁ (人/10m)	b ₂ (人/10m)	c (人/個)																																																																																																																																																																													
形式																																																																																																																																																																																		
単純桁	1.48	0.32	0.94	0.39	0.43																																																																																																																																																																													
連続桁	1.22 1.17	0.19 0.23	0.78	0.37	0.38																																																																																																																																																																													
箱桁	2.25	0.31	0.87	0.37	3.09																																																																																																																																																																													
鋼床版桁	0.99 1.24	0.20 0.25	0.92	0.62	3.61																																																																																																																																																																													
鋼床版箱桁	3.78	0.33	1.03	0.53	6.24																																																																																																																																																																													
トラス	0.56	0.33	0.75	0.32	0.79																																																																																																																																																																													
アーチ	1.59	0.41	0.93	0.55	2.55																																																																																																																																																																													
ラーメン	1.98	0.40	0.80	0.57	3.26																																																																																																																																																																													
角型鋼橋脚	3.70 1.09	0.63 0.70	1.69	3.30	10.66																																																																																																																																																																													
丸型鋼橋脚	6.39	0.54	0.32	0.86	8.20																																																																																																																																																																													
角型アンカーフレーム	-	0.35	-	-	11.67 13.84																																																																																																																																																																													
丸型アンカーフレーム	-	0.19	-	-	5.57																																																																																																																																																																													
積算上の注意事項		(控え頁) 3/4																																																																																																																																																																																

改正理由	一部改正	改正 現行																				
<p>現 行</p> <p>4. 横断歩道橋製作費</p> <p>4-1 製作工数</p> <p>(1) 横断歩道橋の製作工数は次式により算出することを原則とする。</p> $\text{製作工数} = (A \times a) \times (1 + \beta) + (B \times b) \times (1 + \beta) + (C \times c) \times (1 + \beta) + (E \times e) \times (1 + \beta) + D \times d$ <p>A : 桁本体部の重量 a : 桁本体部の標準工数 (表 4.1) B : 階段部の重量 b : 階段部の標準工数 (表 4.1) C : 斜路部の重量 c : 斜路部の標準工数 (表 4.1) D : 支柱部の重量 d : 支柱部の標準工数 (表 4.1) E : 高欄部の重量 e : 高欄部の標準工数 (表 4.1) β : 桁本体部・階段部・斜路部・高欄部の曲線橋補正率 (表 3.10) (注) 曲線補正率については、3-1 に準ずる。</p> <p>(2) 横断歩道橋の標準工数は表 4.1 のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;">表 4.1 横断歩道橋標準工数 (人/t)</p> <table border="1" data-bbox="311 852 960 957"> <thead> <tr> <th>桁本体部</th> <th>階段部</th> <th>斜路部</th> <th>支柱部</th> <th>高欄部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 桁 : 11.3 H 桁 : 9.3 C 桁 : 11.8 箱桁 : 13.9</td> <td>I 桁 : 13.8 螺旋 : 12.3</td> <td>I 桁 : 8.8 箱桁 : 9.4</td> <td>8.2</td> <td>14.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) (桁本体部) I 桁 : 溶接 I 形鋼による横断歩道橋 (I 形断面の桁は上路, 下路ともにフランジ材として普通鋼板, T 形鋼, C T 形鋼のいずれでも可) H 桁 : H 形圧延鋼による横断歩道橋 C 桁 : プレス C 形鋼による横断歩道橋 箱桁 : 溶接箱桁を用いた横断歩道橋 なお, 鋼床版としても鋼床版橋としての工数の割増は行わない。 (階段部) I 桁 : 溶接 I 桁による直線階段 螺旋 : 螺旋状になった階段 (斜路部) I 桁 : 溶接 I 桁による斜路 箱桁 : 溶接箱桁による斜路</p> <p>4-2 製作工務単価 3-2 に準ずる。</p> <p>4-3 溶接材料費及び副資材費 2-8 に準ずる。</p> <p style="text-align: center;">IV-7-①-15</p>	桁本体部	階段部	斜路部	支柱部	高欄部	I 桁 : 11.3 H 桁 : 9.3 C 桁 : 11.8 箱桁 : 13.9	I 桁 : 13.8 螺旋 : 12.3	I 桁 : 8.8 箱桁 : 9.4	8.2	14.5	<p>改 正</p> <p>現行どおり</p> <p style="text-align: center;">表 4.1 横断歩道橋標準工数 (人/t)</p> <table border="1" data-bbox="1151 852 1800 957"> <thead> <tr> <th>桁本体部</th> <th>階段部</th> <th>斜路部</th> <th>支柱部</th> <th>高欄部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 桁 : 11.3 12.8 H 桁 : 9.3 C 桁 : 11.8 箱桁 : 13.9</td> <td>I 桁 : 13.8 螺旋 : 12.3</td> <td>I 桁 : 8.8 箱桁 : 9.4</td> <td>8.2</td> <td>14.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>現行どおり</p>	桁本体部	階段部	斜路部	支柱部	高欄部	I 桁 : 11.3 12.8 H 桁 : 9.3 C 桁 : 11.8 箱桁 : 13.9	I 桁 : 13.8 螺旋 : 12.3	I 桁 : 8.8 箱桁 : 9.4	8.2	14.5	備考
桁本体部	階段部	斜路部	支柱部	高欄部																		
I 桁 : 11.3 H 桁 : 9.3 C 桁 : 11.8 箱桁 : 13.9	I 桁 : 13.8 螺旋 : 12.3	I 桁 : 8.8 箱桁 : 9.4	8.2	14.5																		
桁本体部	階段部	斜路部	支柱部	高欄部																		
I 桁 : 11.3 12.8 H 桁 : 9.3 C 桁 : 11.8 箱桁 : 13.9	I 桁 : 13.8 螺旋 : 12.3	I 桁 : 8.8 箱桁 : 9.4	8.2	14.5																		
積算上の注意事項			(控え頁) 4/4																			

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正 現 行	備 考																																																																																						
	現 行	改 正	備 考																																																																																						
	<p>3-6 仮締めボルト及びドリフトピンの規格及び数量 仮締めボルト及びドリフトピンの規格及び数量は、次表を標準とする。これにより難しい場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 仮締めボルト及びドリフトピンの数量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>本締めボルト規格</th> <th>穴 径</th> <th>100本当り損料(円/供用日)</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">仮 締 め ボ ル ト</td> <td>φ22mm用</td> <td>M22</td> <td>φ21.5mm</td> <td>48</td> <td rowspan="2">本締めボルト総本数 ×1/3×2/3</td> </tr> <tr> <td>φ19mm用</td> <td>M19</td> <td>φ21.5mm</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ド リ フ ト ピ ン</td> <td>φ24.5×150mm</td> <td>M22</td> <td>φ24.5mm</td> <td>別途</td> <td rowspan="2">本締めボルト総本数 ×1/3×1/3</td> </tr> <tr> <td>φ21.5×150mm</td> <td>M19</td> <td>φ21.5mm</td> <td>別途</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 仮締めボルト及びドリフトピンの数量は、小数第1位を四捨五入し、整数とする。</p> <p>4. 支 承 工 4-1 金属支承擔付工 金属支承擔付1歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 金属支承擔付工歩掛</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">架設工法</th> <th rowspan="2">日当り施工量 Dn (基/日)</th> <th rowspan="2">編成人員 (人)</th> <th rowspan="2">機械名</th> <th colspan="2">諸雑費率 (%) (注)4</th> </tr> <tr> <th>平均橋台 橋脚高さ 2m未満</th> <th>平均橋台 橋脚高さ 2m以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">移動式クレーン</td> <td rowspan="2">$Dn = \frac{N}{0.3a(N+9)}$</td> <td rowspan="2">橋りょう世話役 橋りょう特殊工 普通作業員</td> <td rowspan="2">ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・排出 ガス対策型(第2次基準 値) 25t 吊</td> <td rowspan="2">1 (0.9)</td> <td rowspan="2">8 (8)</td> </tr> <tr> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ケーブルクレーン</td> <td rowspan="2">$Dn = \frac{N}{0.24a(N-8)}$</td> <td rowspan="2">橋りょう世話役 橋りょう特殊工 普通作業員</td> <td rowspan="2">ケーブルクレーン</td> <td rowspan="2">1</td> <td rowspan="2">5</td> </tr> <tr> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>N: 支承擔置数 (基) a: 1基当り支承擔量による係数 (付表-1) (注) 1. 本歩掛は、支承擔付に伴う仮置き・調整・無収縮モルタル打設等までの作業を含む。 2. 現場条件によりラフテレーンクレーンの規格が上表により難しい場合は、現場条件に適した規格を選定する。 3. クレーン賃料、架設工具損料等は、表13.1により別途計上する。 4. 諸雑費は、支承擔付用足場材賃料(平均橋台橋脚高さ2m以上)及び発動発電機を使用した場合の燃料・油脂類の費用であり、労務費の合計額に、上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、商用電源を使用した場合は、支承擔付用足場材賃料(平均橋台橋脚高さ2m以上)及び商用電力料として()内の率を乗じた金額を上限として計上する。 5. 支承擔量にはアンカーボルトを含む。 6. 無収縮モルタル材料については「第IV編第7章③PC橋架設工」の「6. 支承工」による。 7. 日当り施工量Dnは小数第2位を四捨五入し、第1位とする。</p> <p style="text-align: center;">付表-1 金属支承擔量による係数(a)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>架 設 工 法</th> <th>1基当り支承擔量 x ≤ 0.6</th> <th>1基当り支承擔量 x > 0.6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>移 動 式 ク レ ー ン</td> <td>0.7</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>ケ ー ブ ル ク レ ー ン</td> <td>1.0</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>備 考</td> <td colspan="2">1基当り支承擔量 = $\frac{\text{支承擔重量}}{\text{支承擔置数}}$</td> </tr> </tbody> </table> <p>x: 1基当り支承擔量 (t)</p>	名 称	規 格	本締めボルト規格	穴 径	100本当り損料(円/供用日)	数 量	仮 締 め ボ ル ト	φ22mm用	M22	φ21.5mm	48	本締めボルト総本数 ×1/3×2/3	φ19mm用	M19	φ21.5mm	24	ド リ フ ト ピ ン	φ24.5×150mm	M22	φ24.5mm	別途	本締めボルト総本数 ×1/3×1/3	φ21.5×150mm	M19	φ21.5mm	別途	架設工法	日当り施工量 Dn (基/日)	編成人員 (人)	機械名	諸雑費率 (%) (注)4		平均橋台 橋脚高さ 2m未満	平均橋台 橋脚高さ 2m以上	移動式クレーン	$Dn = \frac{N}{0.3a(N+9)}$	橋りょう世話役 橋りょう特殊工 普通作業員	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・排出 ガス対策型(第2次基準 値) 25t 吊	1 (0.9)	8 (8)	1	ケーブルクレーン	$Dn = \frac{N}{0.24a(N-8)}$	橋りょう世話役 橋りょう特殊工 普通作業員	ケーブルクレーン	1	5	1	架 設 工 法	1基当り支承擔量 x ≤ 0.6	1基当り支承擔量 x > 0.6	移 動 式 ク レ ー ン	0.7	1.0	ケ ー ブ ル ク レ ー ン	1.0	1.3	備 考	1基当り支承擔量 = $\frac{\text{支承擔重量}}{\text{支承擔置数}}$		<p>3-6 仮締めボルト及びドリフトピンの規格及び数量 仮締めボルト及びドリフトピンの規格及び数量は、次表を標準とする。これにより難しい場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 仮締めボルト及びドリフトピンの数量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>本締めボルト規格</th> <th>穴 径</th> <th>100本当り損料(円/供用日)</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">仮 締 め ボ ル ト</td> <td>φ22mm用</td> <td>M22</td> <td>φ21.5mm</td> <td>48</td> <td rowspan="2">本締めボルト総本数 ×1/3×2/3</td> </tr> <tr> <td>φ19mm用</td> <td>M19</td> <td>φ21.5mm</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ド リ フ ト ピ ン</td> <td>φ24.5×150mm</td> <td>M22</td> <td>φ24.5mm</td> <td>別途</td> <td rowspan="2">本締めボルト総本数 ×1/3×1/3</td> </tr> <tr> <td>φ21.5×150mm</td> <td>M19</td> <td>φ21.5mm</td> <td>別途</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 仮締めボルト及びドリフトピンの数量は、小数第1位を四捨五入し、整数とする。</p> <p style="text-align: center;">現 行 ど お り</p>	名 称	規 格	本締めボルト規格	穴 径	100本当り損料(円/供用日)	数 量	仮 締 め ボ ル ト	φ22mm用	M22	φ21.5mm	48	本締めボルト総本数 ×1/3×2/3	φ19mm用	M19	φ21.5mm	24	ド リ フ ト ピ ン	φ24.5×150mm	M22	φ24.5mm	別途	本締めボルト総本数 ×1/3×1/3	φ21.5×150mm	M19	φ21.5mm	別途	記 載 の 修 正
名 称	規 格	本締めボルト規格	穴 径	100本当り損料(円/供用日)	数 量																																																																																				
仮 締 め ボ ル ト	φ22mm用	M22	φ21.5mm	48	本締めボルト総本数 ×1/3×2/3																																																																																				
	φ19mm用	M19	φ21.5mm	24																																																																																					
ド リ フ ト ピ ン	φ24.5×150mm	M22	φ24.5mm	別途	本締めボルト総本数 ×1/3×1/3																																																																																				
	φ21.5×150mm	M19	φ21.5mm	別途																																																																																					
架設工法	日当り施工量 Dn (基/日)	編成人員 (人)	機械名	諸雑費率 (%) (注)4																																																																																					
				平均橋台 橋脚高さ 2m未満	平均橋台 橋脚高さ 2m以上																																																																																				
移動式クレーン	$Dn = \frac{N}{0.3a(N+9)}$	橋りょう世話役 橋りょう特殊工 普通作業員	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・排出 ガス対策型(第2次基準 値) 25t 吊	1 (0.9)	8 (8)																																																																																				
						1																																																																																			
ケーブルクレーン	$Dn = \frac{N}{0.24a(N-8)}$	橋りょう世話役 橋りょう特殊工 普通作業員	ケーブルクレーン	1	5																																																																																				
						1																																																																																			
架 設 工 法	1基当り支承擔量 x ≤ 0.6	1基当り支承擔量 x > 0.6																																																																																							
移 動 式 ク レ ー ン	0.7	1.0																																																																																							
ケ ー ブ ル ク レ ー ン	1.0	1.3																																																																																							
備 考	1基当り支承擔量 = $\frac{\text{支承擔重量}}{\text{支承擔置数}}$																																																																																								
名 称	規 格	本締めボルト規格	穴 径	100本当り損料(円/供用日)	数 量																																																																																				
仮 締 め ボ ル ト	φ22mm用	M22	φ21.5mm	48	本締めボルト総本数 ×1/3×2/3																																																																																				
	φ19mm用	M19	φ21.5mm	24																																																																																					
ド リ フ ト ピ ン	φ24.5×150mm	M22	φ24.5mm	別途	本締めボルト総本数 ×1/3×1/3																																																																																				
	φ21.5×150mm	M19	φ21.5mm	別途																																																																																					
積算上の注意事項			(控え頁) 1/4																																																																																						

改正理由	一部改正	改正 現行	備 考																																																																																																				
現	行	改 正	備 考																																																																																																				
<p>13. 架設用機械設備及び工具の供用日数等 架設用機械設備及び工具の供用日数等は、次表を標準とする。これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表 13.1 設備及び工具の供用日数等</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>作業種別</th> <th>供用日数 (移動式クレーンは運転日数)</th> <th>損 料 額 (円/供用日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">移 動 式 クレーン</td> <td rowspan="3">移動式クレーン</td> <td>架設用 (A又はA+B) ×1.2</td> <td rowspan="3">-</td> </tr> <tr> <td>合成床版用 J</td> </tr> <tr> <td>作業用 C+D+I</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">移動式クレーンによるステージング</td> <td>架設用 (A又はA+B) ×1.2</td> <td rowspan="3">-</td> </tr> <tr> <td>合成床版用 J</td> </tr> <tr> <td>作業用 C+D+E+I</td> </tr> <tr> <td>ケーブルクレーン</td> <td>#</td> <td>F+I</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ケーブルクレーンによるステージング</td> <td>#</td> <td>F+I</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ケーブルエレクション</td> <td>#</td> <td>G+I</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ケーブルクレーン</td> <td>ケーブルクレーン</td> <td>(A+B+C+D+F+H) ×1.7</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ケーブルクレーンによるステージング</td> <td>(A+B+C+D+E+F+H) ×1.7</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ケーブルエレクション</td> <td>ベ ン ト</td> <td>(A+B+C+D+G+H) ×1.7</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>架設工具 (組立工具及びボルト締付け用工具)</td> <td></td> <td>(A+B+C+D+E+(F又はG)+H+J) ×1.7</td> <td>9,830</td> </tr> <tr> <td>ドリフトピン及び仮締めボルト</td> <td></td> <td>(A+B+C+(F又はG)+H) ×1.7</td> <td>表 3.3</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td></td> <td>(A+B+C+E+(F又はG)+H+J) ×1.7</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>A：架設日数 (=W/Dw) B：地組日数 (=G/Dg) C：支保据付日数 (=N/Dn) D：落橋防止装置取付日数 (=K/Dk K：落橋防止装置組数) E：ベント設置・撤去日数 (=T/Dt) F：ケーブルクレーン設備取付・解体日数 (=d e) G：ケーブルエレクション設備取付・解体日数 (=d e) H：ボルト締付け日数 (=Q/D q) 及び現場溶接日数 I：小運搬日数 J：合成床版架設日数</p> <p>(注) 1. 供用日数等は1パーティで各工種ごとに供用日数等を累加している。大規模工事・工期などから上表により難い場合、2パーティ、3パーティと構成人員が増す場合などは、工程表から工種による供用日数等のラップ等を考慮して算出する。 2. 移動式クレーン工法で地組のある場合は、架設用クレーンの運転日数をA+Bとする。 3. 移動式クレーン工法で80t以上の架設用クレーンを使用する場合は、() 内の係数を乗じる。 4. 鋼床版溶接に伴う機械設備及び工具は、別途計上する。 5. 移動式クレーン、発動発電機は賃料とする。 6. 発動発電機の燃料、油類については架設等諸雑費に含まれる。 7. 移動式クレーンの運転日数及びその他各種機械類の供用日数等は少数第1位を四捨五入し、整数とする。 8. 架設用クレーン等が架設工程上現場に拘束されることにより、供用日数が運転日数と著しく異なる場合は補正することが出来る。 9. 高力ボルトを使用する場合は、締付けトルクを自動的に記録する必要がある場合は高力ボルト締付け自動記録計を計上するものとする。 10. ベント基礎に鋼板を用いる場合は、作業用クレーンの運転日数に、基礎にかかる運転日数も計上するものとする。</p>		名 称	作業種別	供用日数 (移動式クレーンは運転日数)	損 料 額 (円/供用日)	移 動 式 クレーン	移動式クレーン	架設用 (A又はA+B) ×1.2	-	合成床版用 J	作業用 C+D+I	移動式クレーンによるステージング	架設用 (A又はA+B) ×1.2	-	合成床版用 J	作業用 C+D+E+I	ケーブルクレーン	#	F+I	-	ケーブルクレーンによるステージング	#	F+I	-	ケーブルエレクション	#	G+I	-	ケーブルクレーン	ケーブルクレーン	(A+B+C+D+F+H) ×1.7	-	ケーブルクレーンによるステージング	(A+B+C+D+E+F+H) ×1.7	-	ケーブルエレクション	ベ ン ト	(A+B+C+D+G+H) ×1.7	-	架設工具 (組立工具及びボルト締付け用工具)		(A+B+C+D+E+(F又はG)+H+J) ×1.7	9,830	ドリフトピン及び仮締めボルト		(A+B+C+(F又はG)+H) ×1.7	表 3.3	発 動 発 電 機		(A+B+C+E+(F又はG)+H+J) ×1.7	-	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>作業種別</th> <th>供用日数 (移動式クレーンは運転日数)</th> <th>損 料 額 (円/供用日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">移 動 式 クレーン</td> <td rowspan="3">移動式クレーン</td> <td>架設用 (A又はA+B) ×1.2</td> <td rowspan="3">-</td> </tr> <tr> <td>合成床版用 J</td> </tr> <tr> <td>作業用 C+D+I</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">移動式クレーンによるステージング</td> <td>架設用 (A又はA+B) ×1.2</td> <td rowspan="3">-</td> </tr> <tr> <td>合成床版用 J</td> </tr> <tr> <td>作業用 C+D+E+I</td> </tr> <tr> <td>ケーブルクレーン</td> <td>#</td> <td>F+I</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ケーブルクレーンによるステージング</td> <td>#</td> <td>F+I</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ケーブルエレクション</td> <td>#</td> <td>G+I</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ケーブルクレーン</td> <td>ケーブルクレーン</td> <td>(A+B+C+D+F+H) ×1.7</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ケーブルクレーンによるステージング</td> <td>(A+B+C+D+E+F+H) ×1.7</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ケーブルエレクション</td> <td>ベ ン ト</td> <td>(A+B+C+D+G+H) ×1.7</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>架設工具 (組立工具及びボルト締付け用工具)</td> <td></td> <td>(A+B+C+D+E+(F又はG)+H+J) ×1.7</td> <td>9,830 10,360</td> </tr> <tr> <td>ドリフトピン及び仮締めボルト</td> <td></td> <td>(A+B+C+(F又はG)+H) ×1.7</td> <td>表 3.3</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td></td> <td>(A+B+C+E+(F又はG)+H+J) ×1.7</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>	名 称	作業種別	供用日数 (移動式クレーンは運転日数)	損 料 額 (円/供用日)	移 動 式 クレーン	移動式クレーン	架設用 (A又はA+B) ×1.2	-	合成床版用 J	作業用 C+D+I	移動式クレーンによるステージング	架設用 (A又はA+B) ×1.2	-	合成床版用 J	作業用 C+D+E+I	ケーブルクレーン	#	F+I	-	ケーブルクレーンによるステージング	#	F+I	-	ケーブルエレクション	#	G+I	-	ケーブルクレーン	ケーブルクレーン	(A+B+C+D+F+H) ×1.7	-	ケーブルクレーンによるステージング	(A+B+C+D+E+F+H) ×1.7	-	ケーブルエレクション	ベ ン ト	(A+B+C+D+G+H) ×1.7	-	架設工具 (組立工具及びボルト締付け用工具)		(A+B+C+D+E+(F又はG)+H+J) ×1.7	9,830 10,360	ドリフトピン及び仮締めボルト		(A+B+C+(F又はG)+H) ×1.7	表 3.3	発 動 発 電 機		(A+B+C+E+(F又はG)+H+J) ×1.7	-	記載の修正
名 称	作業種別	供用日数 (移動式クレーンは運転日数)	損 料 額 (円/供用日)																																																																																																				
移 動 式 クレーン	移動式クレーン	架設用 (A又はA+B) ×1.2	-																																																																																																				
		合成床版用 J																																																																																																					
		作業用 C+D+I																																																																																																					
	移動式クレーンによるステージング	架設用 (A又はA+B) ×1.2	-																																																																																																				
		合成床版用 J																																																																																																					
		作業用 C+D+E+I																																																																																																					
ケーブルクレーン	#	F+I	-																																																																																																				
ケーブルクレーンによるステージング	#	F+I	-																																																																																																				
ケーブルエレクション	#	G+I	-																																																																																																				
ケーブルクレーン	ケーブルクレーン	(A+B+C+D+F+H) ×1.7	-																																																																																																				
	ケーブルクレーンによるステージング	(A+B+C+D+E+F+H) ×1.7	-																																																																																																				
ケーブルエレクション	ベ ン ト	(A+B+C+D+G+H) ×1.7	-																																																																																																				
架設工具 (組立工具及びボルト締付け用工具)		(A+B+C+D+E+(F又はG)+H+J) ×1.7	9,830																																																																																																				
ドリフトピン及び仮締めボルト		(A+B+C+(F又はG)+H) ×1.7	表 3.3																																																																																																				
発 動 発 電 機		(A+B+C+E+(F又はG)+H+J) ×1.7	-																																																																																																				
名 称	作業種別	供用日数 (移動式クレーンは運転日数)	損 料 額 (円/供用日)																																																																																																				
移 動 式 クレーン	移動式クレーン	架設用 (A又はA+B) ×1.2	-																																																																																																				
		合成床版用 J																																																																																																					
		作業用 C+D+I																																																																																																					
	移動式クレーンによるステージング	架設用 (A又はA+B) ×1.2	-																																																																																																				
		合成床版用 J																																																																																																					
		作業用 C+D+E+I																																																																																																					
ケーブルクレーン	#	F+I	-																																																																																																				
ケーブルクレーンによるステージング	#	F+I	-																																																																																																				
ケーブルエレクション	#	G+I	-																																																																																																				
ケーブルクレーン	ケーブルクレーン	(A+B+C+D+F+H) ×1.7	-																																																																																																				
	ケーブルクレーンによるステージング	(A+B+C+D+E+F+H) ×1.7	-																																																																																																				
ケーブルエレクション	ベ ン ト	(A+B+C+D+G+H) ×1.7	-																																																																																																				
架設工具 (組立工具及びボルト締付け用工具)		(A+B+C+D+E+(F又はG)+H+J) ×1.7	9,830 10,360																																																																																																				
ドリフトピン及び仮締めボルト		(A+B+C+(F又はG)+H) ×1.7	表 3.3																																																																																																				
発 動 発 電 機		(A+B+C+E+(F又はG)+H+J) ×1.7	-																																																																																																				
積算上の注意事項			(控え頁) 2/4																																																																																																				

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正 現 行	備 考																
現	行	改 正	備 考																
<p>15. 鋼床版現場溶接工</p> <p>15-1 適用範囲 本歩掛は、鋼道路橋の架設に伴う鋼床版現場溶接工のうち、下記のものに適用する。</p> <p>15-1-1 施工条件 鋼床版の接合がすべて溶接接合の自動溶接機による現場溶接工に適用する。</p> <p>15-1-2 鋼床版厚 下記のいずれかの条件に適用する。 ・鋼床版現場溶接総延長のうち鋼床版厚 $t = 12\text{mm}$が80%以上となるものは、$t = 12\text{mm}$を適用 ・鋼床版現場溶接総延長のうち鋼床版厚 $t = 16\text{mm}$が80%以上となるものは、$t = 16\text{mm}$を適用</p> <p>15-2 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは実線部分のみである。</p> <p>15-3 施工歩掛 鋼床版現場溶接工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 15.1 溶接工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">作業種別</th> <th style="text-align: center;">日当り施工量 (m/日)</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">編成人員 (人/日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">自動溶接工</td> <td>$t = 12\text{mm}$ $D = 0.006 \cdot L + 9.4$ ただしDは $10 \leq D \leq 22$ D: 1パーティ当りの1日の施工量 L: 鋼床版溶接実総延長 (m)</td> <td style="text-align: center;">橋りよう世話役</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>$t = 16\text{mm}$ $D = 0.0055 \cdot L + 8.7$ ただしDは $10 \leq D \leq 22$ D: 1パーティ当りの1日の施工量 L: 鋼床版溶接実総延長 (m)</td> <td style="text-align: center;">橋りよう特殊工</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 労務は、1パーティの標準編成人員である。なお、工期等を勘案し、工区ごとにパーティを投入することが出来る。ただし、この場合日当り施工量はパーティ毎の実総延長で算出する。 2. Uリブ型式の場合、Uリブの溶接歩掛は、別途計上する。 3. $t = 12\text{mm}$の日当り施工量 (D) は、10m/日以下の場合には 10m/日、22m/日以上の場合には 22m/日と一定にする。 4. $t = 16\text{mm}$の日当り施工量 (D) は、10m/日以下の場合には 10m/日、22m/日以上の場合には 22m/日と一定にする。 5. 橋りよう特殊工は、必要な溶接資格を得ている者を含む。 6. 日当り施工量Dは小数第2位を四捨五入し、第1位とする。 7. 非破壊検査 (X線又は超音波) 費用は、共通仮設費による。 8. 施工管理以外のビード仕上が必要な場合は、別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">IV-7-③-30</p>	作業種別	日当り施工量 (m/日)	編成人員 (人/日)		自動溶接工	$t = 12\text{mm}$ $D = 0.006 \cdot L + 9.4$ ただしDは $10 \leq D \leq 22$ D: 1パーティ当りの1日の施工量 L: 鋼床版溶接実総延長 (m)	橋りよう世話役	1	$t = 16\text{mm}$ $D = 0.0055 \cdot L + 8.7$ ただしDは $10 \leq D \leq 22$ D: 1パーティ当りの1日の施工量 L: 鋼床版溶接実総延長 (m)	橋りよう特殊工	7							<p>現行どおり</p> <p>15-2 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは実線部分のみである。</p> <p>現行どおり</p>	記載の修正
作業種別	日当り施工量 (m/日)	編成人員 (人/日)																	
自動溶接工	$t = 12\text{mm}$ $D = 0.006 \cdot L + 9.4$ ただしDは $10 \leq D \leq 22$ D: 1パーティ当りの1日の施工量 L: 鋼床版溶接実総延長 (m)	橋りよう世話役	1																
	$t = 16\text{mm}$ $D = 0.0055 \cdot L + 8.7$ ただしDは $10 \leq D \leq 22$ D: 1パーティ当りの1日の施工量 L: 鋼床版溶接実総延長 (m)	橋りよう特殊工	7																
積算上の注意事項			(控え頁) 3/4																

改正理由	一部改正	改 正 — 現 行	
------	------	-----------------	--

現 行	改 正	備 考
-----	-----	-----

15-4 使用機械器具

鋼床版現場溶接工に使用する機械器具は、次表を標準とする。

表 15.2 使用機械器具

機 械 名	規 格	単 位	数 量	備 考
電 気 溶 接 機 (橋架架設用)	サブマージ溶接機 1,500A	台	1	1電極, 溶接用電源付
電 気 溶 接 機 (橋架架設用)	交流アーク溶接機 500A	"	1	電撃防止装置付 リモコン付
電 気 溶 接 機 (橋架架設用)	C O ₂ 半自動溶接機 500A	"	1	電源, ワイヤ供給装置 トーチ調整器付
整 流 器 (直 流 溶 接 機)	ガウジング用 600A	"	1	
フ ラ ッ ク ス 回 収 機	1.5kW	"	1	
溶接裏当材取付治具	マグネット式	個	80	
溶 接 棒 乾 燥 器 (橋架架設用)	乾燥皿 100kg	台	1	

- (注) 1. 機械器具の供用日数は、下記を標準とする。
 供用日数=作業日数×1.7
 2. 上記鋼床版現場溶接工に使用する機械以外の設備及び工具の供用日数の算出は、「第IV編第7章 ③鋼橋架設工 13. 架設用機械設備及び工具の供用日数等」による。
 3. 鋼床版現場溶接工の使用機械器具損料(燃料消費量含む)の総額は11,200円/供用日とする。

15-5 消耗材料

鋼床版現場溶接工に使用する消耗材料は、次表を標準とする。

表 15.3 消耗材料(溶接長 100m当り)

名 称	規 格	単 位	数 量	
			t =12mm	t =16mm
溶 接 ワ イ ヤ ー	JIS Z 3351	kg	100	150
フ ラ ッ ク ス	JIS Z 3352	"	130	195
充 填 材		"	45	67
裏 当 材	サブマージ用	枚	190	190

(注) 溶接ワイヤー、フラックス及び充填材の規格は、鋼床版の材質、板厚等により決定する。

15-6 諸雑費

諸雑費は、雑消耗材料費(酸素、アセチレン、CO₂、ガウジングカーボン、裏当押え板、エンドタブ材等)、空気圧縮機・溶接工具(フラックス乾燥機、溶接用ケーブル、ファン(軸流式)等)の損料及び運転経費、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料の合計額に下表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、商用電源を使用した場合は、()内の率を乗じた金額を上限として計上する。

表 15.4 諸雑費率 (%)

諸雑費率	27(10)
------	--------

IV-7-③-31

現行どおり

- (注) 1. 機械器具の供用日数は、下記を標準とする。
 供用日数=作業日数×1.7
 2. 上記鋼床版現場溶接工に使用する機械以外の設備及び工具の供用日数の算出は、「第IV編第7章 ③鋼橋架設工 13. 架設用機械設備及び工具の供用日数等」による。
 3. 鋼床版現場溶接工の使用機械器具損料(燃料消費量含む)の総額は ~~44,299~~ 11,800円/供用日とする。

現行どおり

記載の修正

積算上の注意事項		(控え頁)	4/4
----------	--	-------	-----

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																																																											
	現 行	改 正	備 考																																																																																																																											
	<p>5. 機種を選定等</p> <p>5-1 機種を選定 ポストテンション桁製作工に、使用する機械・規格は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 機種を選定 (1工事当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th rowspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">供用日数</th> <th colspan="2">損 料 額</th> </tr> <tr> <th>規 格</th> <th>円/供用日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">緊 張 工</td> <td rowspan="3">緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td rowspan="3">各種</td> <td rowspan="3">組</td> <td rowspan="3">2</td> <td rowspan="3">A</td> <td>1300kN(130 t)型</td> <td style="text-align: right;">7,470</td> </tr> <tr> <td>2200kN(225 t)型</td> <td style="text-align: right;">8,200</td> </tr> <tr> <td>3100kN(320 t)型</td> <td style="text-align: right;">11,400</td> </tr> <tr> <td>門型クレーン工</td> <td>門型クレーン 電動ホイスト</td> <td>[3.0 t吊電動 ホイスト] 3.0 t吊用</td> <td>基 台</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> <td style="text-align: right;">11,100</td> </tr> <tr> <td>主桁製作用型枠</td> <td>鋼製型枠</td> <td>ポストテンシ オン桁用</td> <td>m²・日</td> <td>必要量</td> <td>A</td> <td>1組当りの 型枠面積を計上</td> <td style="text-align: right;">412</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. A=供用日数 =0.19×V×α+24 V: コンクリート設計量 (m³) α: 供用日補正係数 供用日補正係数は、下記による。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">α</th> <th colspan="3">支間長L (m)</th> </tr> <tr> <th>L ≤ 35</th> <th>35 < L ≤ 40</th> <th>40 < L ≤ 45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">0.75</td> <td style="text-align: center;">0.60</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 鋼製型枠面積の算出にあたっては、側部及び端部面積のみとし、定着部面積は考慮しないものとする。なお、底型枠は主桁製作台を利用する。</p> <p>3. 鋼製型枠は1組を標準とし必要量を計上する。</p> <p>5-2 雑機械費 雑機械費は、ポストテンション桁製作工に必要な表5.1の機械器具を除く雑機械(グラウトポンプ、グラウト流量計、水槽、空気圧縮機、真空ポンプ等)の損料等の費用であり、表5.1の機械器具損料の合計額に次表の率を乗じた額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 雑機械費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">雑機械費率</td> <td style="text-align: center;">83</td> </tr> </table>	作業種別	名 称	規 格	単 位	数 量	供用日数	損 料 額		規 格	円/供用日	緊 張 工	緊張ジャッキ・ポンプ	各種	組	2	A	1300kN(130 t)型	7,470	2200kN(225 t)型	8,200	3100kN(320 t)型	11,400	門型クレーン工	門型クレーン 電動ホイスト	[3.0 t吊電動 ホイスト] 3.0 t吊用	基 台	1	A		11,100	主桁製作用型枠	鋼製型枠	ポストテンシ オン桁用	m ² ・日	必要量	A	1組当りの 型枠面積を計上	412	α	支間長L (m)			L ≤ 35	35 < L ≤ 40	40 < L ≤ 45		1.0	0.75	0.60	雑機械費率	83	<p>5. 機種を選定等</p> <p>5-1 機種を選定 ポストテンション桁製作工に、使用する機械・規格は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 機種を選定 (1工事当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th rowspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">供用日数</th> <th colspan="2">損 料 額</th> </tr> <tr> <th>規 格</th> <th>円/供用日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">緊 張 工</td> <td rowspan="4">緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td rowspan="4">各種</td> <td rowspan="4">組</td> <td rowspan="4">2</td> <td rowspan="4">A</td> <td>1300kN(130 t)型</td> <td style="text-align: right;">7,470</td> </tr> <tr> <td>2200kN(225 t)型</td> <td style="text-align: right;">6,700</td> </tr> <tr> <td>3100kN(320 t)型</td> <td style="text-align: right;">8,200</td> </tr> <tr> <td>3100kN(320 t)型</td> <td style="text-align: right;">10,400</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">11,400</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">12,200</td> </tr> <tr> <td>門型クレーン工</td> <td>門型クレーン 電動ホイスト</td> <td>[3.0 t吊電動 ホイスト] 3.0 t吊用</td> <td>基 台</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> <td style="text-align: right;">11,100</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">11,600</td> </tr> <tr> <td>主桁製作用型枠</td> <td>鋼製型枠</td> <td>ポストテンシ オン桁用</td> <td>m²・日</td> <td>必要量</td> <td>A</td> <td>1組当りの 型枠面積を計上</td> <td style="text-align: right;">412</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">504</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>	作業種別	名 称	規 格	単 位	数 量	供用日数	損 料 額		規 格	円/供用日	緊 張 工	緊張ジャッキ・ポンプ	各種	組	2	A	1300kN(130 t)型	7,470	2200kN(225 t)型	6,700	3100kN(320 t)型	8,200	3100kN(320 t)型	10,400								11,400								12,200	門型クレーン工	門型クレーン 電動ホイスト	[3.0 t吊電動 ホイスト] 3.0 t吊用	基 台	1	A		11,100								11,600	主桁製作用型枠	鋼製型枠	ポストテンシ オン桁用	m ² ・日	必要量	A	1組当りの 型枠面積を計上	412								504	記載の修正
作業種別	名 称							規 格	単 位	数 量	供用日数							損 料 額																																																																																																												
		規 格	円/供用日																																																																																																																											
緊 張 工	緊張ジャッキ・ポンプ	各種	組	2	A	1300kN(130 t)型	7,470																																																																																																																							
						2200kN(225 t)型	8,200																																																																																																																							
						3100kN(320 t)型	11,400																																																																																																																							
門型クレーン工	門型クレーン 電動ホイスト	[3.0 t吊電動 ホイスト] 3.0 t吊用	基 台	1	A		11,100																																																																																																																							
主桁製作用型枠	鋼製型枠	ポストテンシ オン桁用	m ² ・日	必要量	A	1組当りの 型枠面積を計上	412																																																																																																																							
α	支間長L (m)																																																																																																																													
	L ≤ 35	35 < L ≤ 40	40 < L ≤ 45																																																																																																																											
	1.0	0.75	0.60																																																																																																																											
雑機械費率	83																																																																																																																													
作業種別	名 称	規 格	単 位	数 量	供用日数	損 料 額																																																																																																																								
						規 格	円/供用日																																																																																																																							
緊 張 工	緊張ジャッキ・ポンプ	各種	組	2	A	1300kN(130 t)型	7,470																																																																																																																							
						2200kN(225 t)型	6,700																																																																																																																							
						3100kN(320 t)型	8,200																																																																																																																							
						3100kN(320 t)型	10,400																																																																																																																							
							11,400																																																																																																																							
							12,200																																																																																																																							
門型クレーン工	門型クレーン 電動ホイスト	[3.0 t吊電動 ホイスト] 3.0 t吊用	基 台	1	A		11,100																																																																																																																							
							11,600																																																																																																																							
主桁製作用型枠	鋼製型枠	ポストテンシ オン桁用	m ² ・日	必要量	A	1組当りの 型枠面積を計上	412																																																																																																																							
							504																																																																																																																							
積算上の注意事項			(控え頁) 1/2																																																																																																																											

改正理由	一部改正	改正 現行	
------	------	----------	--

現 行	改 正	備 考
-----	-----	-----

7. 施工単価入力基準表

(1) ポストテンション主桁製作工

施工歩掛コード	WB471510		施工単位	本	
施工区分	入 力 条 件				
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5
	生コンクリート規格 ①40-8-25 (20) (早強) ②40-12-25 (20) (早強) ③各種	桁1本当り コンクリート 設計量 (m ³) (実数入力)	桁1本当り PCケーブル 設計量 (kg) (実数入力)	PCケーブル の 種 類 (表7.1)	桁1本当り PCケーブル 本 数 (本) (実数入力)

- (注) 1. J 1条件で③を選択した場合は、生コンクリート単価 (Y-021000) [円/m³] を単価登録すること。
 2. J 2・J 3条件には、設計量 (ロス率による割増をしない数量) を入力すること。
 3. 本コードには、J 5条件で入力した「PCケーブル本数」×2の定着具材料を含む。なお、PC鋼材定着具 (緊張側用) 単価 (Y-1323001) [円/組] を単価登録すること。

表7.1 PCケーブルの種類

規 格	入力番号
1300kN (130 t) 型 (7S12.7B)	①
2200kN (225 t) 型 (12S12.7B)	②
3100kN (320 t) 型 (12S15.2B)	③

(2) 機械器具損料

施工歩掛コード	WB471460		施工単位	工 事
施工区分	入 力 条 件			
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4
	1工事当り コンクリート 設計量 (m ³) (実数入力)	緊張ジャッキ の規格番号 (表7.2)	1組当りの 鋼製型枠 面 積 (m ²) (実数入力)	支間長L (m) ① L ≤ 35 ② 35 < L ≤ 40 ③ 40 < L ≤ 45

- (注) 1. 本コードは、仮置きの有無にかかわらず適用出来る。
 2. J 1条件には、設計量 (ロス率による割増をしない数量) を入力すること。
 3. 鋼製型枠は1組を標準とし、J 3条件に1組当り鋼製型枠面積を入力すること。
 なお、鋼製型枠面積の算出にあたっては、側部及び端部面積のみとし、定着部面積は考慮しないものとする。また、底型枠は主桁製作台利用するものとする。

表7.2 緊張ジャッキ規格

規 格	入力番号
1300kN (130 t) 型用 (7S12.7B)	①
2200kN (225 t) 型用 (12S12.7B)	②
3100kN (320 t) 型用 (12S15.2B)	③

現行どおり

表7.1 PCケーブルの種類

規 格	入力番号
1300kN (130 t) 型 (7S12.7B)	①
2200kN (225 t) 型 (12S12.7B)	②
3100kN (320 t) 型 (12S15.2B)	③

現行どおり

表7.2 緊張ジャッキ規格

規 格	入力番号
1300kN (130 t) 型用 (7S12.7B)	①
2200kN (225 t) 型用 (12S12.7B)	②
3100kN (320 t) 型用 (12S15.2B)	③

IV-7-①-5

積算上の注意事項			(控え頁) 2/2
----------	--	--	--------------

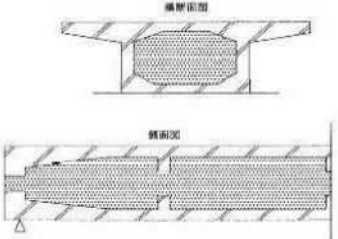
改正理由	一部改正	改正 現行																																																				
現 行		改 正																																																				
		備 考																																																				
<p>8. 施工単価入力基準表 (1) プレキャストセグメント主桁組立工</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB473810</td> <td>施工単位</td> <td>本</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">J 1</td> <td style="text-align: center;">J 2</td> <td style="text-align: center;">J 3</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">J 4</td> <td style="text-align: center;">J 5</td> <td style="text-align: center;">J 6</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">各種</td> <td style="text-align: center;">桁種別 (表8.1)</td> <td style="text-align: center;">径間数 ①多径間 ②多径間以外</td> <td style="text-align: center;">架設の種類 ①架設桁架設 (併用架設を含む) ②架設桁架設 (併用架設を含む) 以外</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">主桁分割 ①3分割 ②5分割</td> <td style="text-align: center;">桁高 (m) (実数入力)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">PCケーブル 設計量 (m/本) (実数入力)</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">J 7</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">PCケーブル 規格 (表8.2)</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 本コードにはPCケーブルの材料ロスを含んでいる。 2. J 1条件で①～③を選択した場合は、J 2条件を入力する必要はない。 3. J 2条件で②を選択した場合は、J 3条件を入力する必要はない。 4. PCケーブルの設計量は小数第2位を四捨五入し第1位とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 桁種別</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>入力番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中空桁</td> <td style="text-align: center;">①</td> </tr> <tr> <td>T桁</td> <td style="text-align: center;">②</td> </tr> <tr> <td>少数桁</td> <td style="text-align: center;">③</td> </tr> <tr> <td>PCコンボ桁</td> <td style="text-align: center;">④</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表8.2 PCケーブル及び緊張ジャッキ規格</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>規 格</th> <th>入力番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1300kN(130 t)型(7S12.7B)</td> <td style="text-align: center;">①</td> </tr> <tr> <td>1300kN(130 t)型(8S12.4A)</td> <td style="text-align: center;">②</td> </tr> <tr> <td>2200kN(225 t)型(12S12.7B)</td> <td style="text-align: center;">③</td> </tr> <tr> <td>3100kN(320 t)型(12S15.2B)</td> <td style="text-align: center;">④</td> </tr> </tbody> </table>		施工歩掛コード	WB473810	施工単位	本	施工区分	入 力 条 件				J 1	J 2	J 3		J 4	J 5	J 6	各種	桁種別 (表8.1)	径間数 ①多径間 ②多径間以外	架設の種類 ①架設桁架設 (併用架設を含む) ②架設桁架設 (併用架設を含む) 以外			主桁分割 ①3分割 ②5分割	桁高 (m) (実数入力)				PCケーブル 設計量 (m/本) (実数入力)	J 7	PCケーブル 規格 (表8.2)	種 別	入力番号	中空桁	①	T桁	②	少数桁	③	PCコンボ桁	④	規 格	入力番号	1300kN(130 t)型(7S12.7B)	①	1300kN(130 t)型(8S12.4A)	②	2200kN(225 t)型(12S12.7B)	③	3100kN(320 t)型(12S15.2B)	④	<p>現行どおり</p>		<p>記載の修正</p>
施工歩掛コード	WB473810	施工単位	本																																																			
施工区分	入 力 条 件																																																					
	J 1	J 2	J 3																																																			
	J 4	J 5	J 6																																																			
各種	桁種別 (表8.1)	径間数 ①多径間 ②多径間以外	架設の種類 ①架設桁架設 (併用架設を含む) ②架設桁架設 (併用架設を含む) 以外																																																			
		主桁分割 ①3分割 ②5分割	桁高 (m) (実数入力)																																																			
			PCケーブル 設計量 (m/本) (実数入力)																																																			
J 7																																																						
PCケーブル 規格 (表8.2)																																																						
種 別	入力番号																																																					
中空桁	①																																																					
T桁	②																																																					
少数桁	③																																																					
PCコンボ桁	④																																																					
規 格	入力番号																																																					
1300kN(130 t)型(7S12.7B)	①																																																					
1300kN(130 t)型(8S12.4A)	②																																																					
2200kN(225 t)型(12S12.7B)	③																																																					
3100kN(320 t)型(12S15.2B)	④																																																					
IV-7-⑧-4																																																						
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																																																			

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																															
現	行	改	正																															
<p>3-3 重量台車による桁小運搬 製作場又は、桁仮置き場から架設地点まで、軌道により重量台車で小運搬する作業に適用する。</p> <p>3-3-1 桁小運搬配置人員及び小運搬質量</p> <p style="text-align: center;">表3.4 桁小運搬配置人員及び小運搬質量</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">PC桁1本当りの質量</th> <th rowspan="2">1日当り 小運搬質量 (t/日)</th> <th colspan="4">編成人員(人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう 世話役</th> <th>橋りょう 特殊工</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>35以上60 t 未満</td> <td>209</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">8</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">1 (注2)</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>60以上100 t 未満</td> <td>242</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>100以上160 t 未満</td> <td>270</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 桁の現場内小運搬は200m程度としている。200mを超える場合又は方向転換を行う場合は、別途考慮する。 2. 発動発電機を使用する場合のみ特殊作業員1名を計上する。 3. 諸雑費は、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3-3-2 軌道工 軌道の敷設撤去に係る歩掛は4-5 軌道設置・撤去歩掛によるものとする。</p> <p>3-3-3 電力量等消費量 (1) 1日当り3時間とする。 (2) 横取り引出し設備の規格</p> <p style="text-align: center;">表3.5 横取り引出し設備規格</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>PC桁1本当り質量 (t)</th> <th>横取り引出し設備 規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>35 以上 60 t 未満</td> <td>60 t 以下 (ウインチ複胴開放式, 3 t 22KW, 重量台車 30 t × 2)</td> </tr> <tr> <td>60 以上 100 t 未満</td> <td>100 t 以下 (ウインチ複胴開放式, 3 t 22KW, 重量台車 60 t × 2)</td> </tr> <tr> <td>100 以上 160 t 未満</td> <td>160 t 以下 (ウインチ複胴開放式, 4 t 30KW, 重量台車 80 t × 2)</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-3-4 機械器具損料 横取り引出し設備、軌道設備 (30 kg/m)、架設工具については、「建設機械等損料算定表 (鋼橋・PC橋架設用仮設備機器)」により供用日当り損料を計上する。 供用日数は次式により求める。 供用日数=現場内小運搬日数×供用日数率 (注) 1. 供用日数率=1.7 2. 架設工具は、供用日当り 5,470 円計上する。</p>	PC桁1本当りの質量	1日当り 小運搬質量 (t/日)	編成人員(人)				諸雑費率 (%)	橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	特殊作業員	普通作業員	35以上60 t 未満	209	1	8	1 (注2)	5	3	60以上100 t 未満	242	3	100以上160 t 未満	270	4	PC桁1本当り質量 (t)	横取り引出し設備 規 格	35 以上 60 t 未満	60 t 以下 (ウインチ複胴開放式, 3 t 22KW, 重量台車 30 t × 2)	60 以上 100 t 未満	100 t 以下 (ウインチ複胴開放式, 3 t 22KW, 重量台車 60 t × 2)	100 以上 160 t 未満	160 t 以下 (ウインチ複胴開放式, 4 t 30KW, 重量台車 80 t × 2)	<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p>3-3-4 機械器具損料 横取り引出し設備、軌道設備 (30 kg/m)、架設工具については、「建設機械等損料算定表 (鋼橋・PC橋架設用仮設備機器)」により供用日当り損料を計上する。 供用日数は次式により求める。 供用日数=現場内小運搬日数×供用日数率 (注) 1. 供用日数率=1.7 2. 架設工具は、供用日当り 5,470 5,720 円計上する。</p>	<p>記載の変更</p>
PC桁1本当りの質量			1日当り 小運搬質量 (t/日)	編成人員(人)				諸雑費率 (%)																										
	橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工		特殊作業員	普通作業員																													
35以上60 t 未満	209	1	8	1 (注2)	5	3																												
60以上100 t 未満	242					3																												
100以上160 t 未満	270					4																												
PC桁1本当り質量 (t)	横取り引出し設備 規 格																																	
35 以上 60 t 未満	60 t 以下 (ウインチ複胴開放式, 3 t 22KW, 重量台車 30 t × 2)																																	
60 以上 100 t 未満	100 t 以下 (ウインチ複胴開放式, 3 t 22KW, 重量台車 60 t × 2)																																	
100 以上 160 t 未満	160 t 以下 (ウインチ複胴開放式, 4 t 30KW, 重量台車 80 t × 2)																																	
IV-7-⑨-5																																		
積算上の注意事項			(控え頁) 1/2																															

改正理由	一部改正	改正 現行	備 考																																																													
	現 行	改 正																																																														
	<p>5-2-3 コンクリート工歩掛 規格の製作、設置・撤去、コンクリートポンプ車による打設及び養生歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 コンクリート工歩掛 (10㎡当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁区分</th> <th colspan="4">編 成 人 員 (人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>型わく工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プレテンションT桁、ポストテンション桁</td> <td style="text-align: center;">2.9</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">9.3</td> <td style="text-align: center;">9.1(7.5)</td> <td style="text-align: center;">8(7)</td> </tr> <tr> <td>プレテンション床版桁</td> <td style="text-align: center;">1.6</td> <td style="text-align: center;">1.7</td> <td style="text-align: center;">2.5</td> <td style="text-align: center;">3.9(2.4)</td> <td style="text-align: center;">10(5)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. コンクリートポンプ車の運転時間はコンクリート10㎡当り1.5時間とする。 2. 本歩掛はブーム打設を標準としているが困難な場合、又は現場条件により配管打設が適する場合は、上記歩掛にて配管打設も適用出来る。なお、配管式コンクリートポンプ車の規格は90～100㎡/hとする。 3. 配管打設の場合の圧送管組立・撤去労務(30m以下)を含むものとし、30mを超える場合は「第II編第4章コンクリート④コンクリート工」による。 4. ブーム打設は打設高さ15m以下、投入水平距離15m以下の場合に適用する。 5. 1日当り打設量は10㎡を標準とする。 6. 諸雑費は、型枠用材料、剥離材、養生マット及び電力に関する経費等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 7. 養生については、養生覆材の被覆・水散布養生を標準とする。養生面積は、間詰め床版の面積とする。保温養生又は給熱養生等の特別な養生を必要とする場合の普通作業員の歩掛及び諸雑費率は、()内数値とし、養生費用は別途計上する。</p> <p>5-2-4 コンクリート使用量 コンクリート使用量は、次式による。 使用量(㎡)＝設計量(㎡)×(1+K)……………式5.2 K：ロス率</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">表5.5 ロス率(K)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.05</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-3 PC工 5-3-1 PC工歩掛 ケーブルの切断、シースの組立、ケーブルの挿入、整正、グラウト注入歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.6 PC工歩掛 (ケーブル100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th rowspan="2">種 類</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="3">編 成 人 員 (人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">プレテンション桁</td> <td rowspan="3">シングルストランドシステム</td> <td>390kN(40t)型(S17.8)</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">0.65</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">2.0</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">1.2</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">39</td> </tr> <tr> <td>450kN(50t)型(S19.3)</td> </tr> <tr> <td>570kN(60t)型(S21.8)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">ポストテンション桁</td> <td rowspan="3">シングルストランドシステム</td> <td>390kN(40t)型(S17.8)</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">0.67</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">3.1</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">1.8</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">23</td> </tr> <tr> <td>450kN(50t)型(S19.3)</td> </tr> <tr> <td>570kN(60t)型(S21.8)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>690kN(100t)型(S28.6)</td> <td style="text-align: center;">0.87</td> <td style="text-align: center;">3.5</td> <td style="text-align: center;">1.5</td> <td style="text-align: center;">29</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ケーブル延長は、定着装置内面間の実延長とする。 2. 諸雑費は、PC工にみかわる材料費(鋼製シーソ、グラウト材(超低粘性型)、グラウトホース、ビニールテープ等)、機械器具費(グラウトポンプ、グラウト流量計、水槽、空気圧縮機等)及び電力に関する経費等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	桁区分	編 成 人 員 (人)				諸雑費率 (%)	橋りょう世話役	特殊作業員	型わく工	普通作業員	プレテンションT桁、ポストテンション桁	2.9	4.0	9.3	9.1(7.5)	8(7)	プレテンション床版桁	1.6	1.7	2.5	3.9(2.4)	10(5)	表5.5 ロス率(K)		ロス率	+0.05	桁形式	種 類	規 格	編 成 人 員 (人)			諸雑費率 (%)	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	プレテンション桁	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(S17.8)	0.65	2.0	1.2	39	450kN(50t)型(S19.3)	570kN(60t)型(S21.8)	ポストテンション桁	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(S17.8)	0.67	3.1	1.8	23	450kN(50t)型(S19.3)	570kN(60t)型(S21.8)			690kN(100t)型(S28.6)	0.87	3.5	1.5	29	<p>現行どおり</p> <p>(注) 1. コンクリートポンプ車の運転時間はコンクリート10㎡当り1.5時間とする。 2. 本歩掛はブーム打設を標準としているが困難な場合、又は現場条件により配管打設が適する場合は、上記歩掛にて配管打設も適用出来る。なお、配管式コンクリートポンプ車の規格は90～100㎡/hとする。 3. 配管打設の場合の圧送管組立・撤去労務(30m以下)を含むものとし、30mを超える場合は「第II編第4章コンクリート④コンクリート工」による。 4. ブーム打設は打設高さ15m以下、投入水平距離15m以下の場合に適用する。 5. 1日当り打設量は10㎡を標準とする。 6. 諸雑費は、型枠用材料、剥離材、養生マット及び電力に関する経費等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 7. 養生については、養生覆材の被覆・水散布養生を標準とする。養生面積は、間詰め床版の面積とする。保温養生又は給熱養生等の特別な養生を必要とする場合の普通作業員の歩掛及び諸雑費率は、()内数値とし、養生費用は別途計上する。 8. 埋設型枠を使用する場合には適用できない。</p> <p>現行どおり</p>	<p>記載の変更</p>
桁区分	編 成 人 員 (人)				諸雑費率 (%)																																																											
	橋りょう世話役	特殊作業員	型わく工	普通作業員																																																												
プレテンションT桁、ポストテンション桁	2.9	4.0	9.3	9.1(7.5)	8(7)																																																											
プレテンション床版桁	1.6	1.7	2.5	3.9(2.4)	10(5)																																																											
表5.5 ロス率(K)																																																																
ロス率	+0.05																																																															
桁形式	種 類	規 格	編 成 人 員 (人)			諸雑費率 (%)																																																										
			橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																											
プレテンション桁	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(S17.8)	0.65	2.0	1.2	39																																																										
		450kN(50t)型(S19.3)																																																														
		570kN(60t)型(S21.8)																																																														
ポストテンション桁	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(S17.8)	0.67	3.1	1.8	23																																																										
		450kN(50t)型(S19.3)																																																														
		570kN(60t)型(S21.8)																																																														
		690kN(100t)型(S28.6)	0.87	3.5	1.5	29																																																										
積算上の注意事項			(控え頁) 2/2																																																													

工種	PC橋片持架設工
----	----------

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																				
	<p>⑩ PC橋片持架設工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、PC橋のうち最大支間長 170 m以下で、2主桁の場所打片持架設工（斜張橋は除く）を対象とする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>3. 機種選定の選定 機種・規格は次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="392 973 940 1157"> <caption>表3.1 機種選定の選定</caption> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機種名</th> <th>規格</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資材吊込</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 25 t</td> <td></td> </tr> <tr> <td>金属支承擔付</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 45 t</td> <td></td> </tr> <tr> <td>作業車組立・解体</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 45 t</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート打設</td> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架設・boom式 圧送能力 90 ~ 110 m³/h 又は トラック架設・配管式 圧送能力 90 ~ 100 m³/h</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 資材吊込とは、支保工、型枠工、鉄筋工及びPC工等の吊込作業とする。 2. 資材吊込、金属支承擔付、作業車据付・解体機械については現場条件によりこれにより難しい場合は、別途考慮する。 3. 各機械の歩掛は、各施工歩掛に含まれている。 4. ラフテレーンクレーンは賃料とする。</p> <p style="text-align: center;">IV-7-⑩-1</p>	作業種別	機種名	規格	概要	資材吊込	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 25 t		金属支承擔付	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 45 t		作業車組立・解体	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 45 t		コンクリート打設	コンクリートポンプ車	トラック架設・boom式 圧送能力 90 ~ 110 m ³ /h 又は トラック架設・配管式 圧送能力 90 ~ 100 m ³ /h		<p>現行どおり</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>現行どおり</p>	<p>備考</p> <p>記載の修正</p>
作業種別	機種名	規格	概要																				
資材吊込	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 25 t																					
金属支承擔付	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 45 t																					
作業車組立・解体	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 45 t																					
コンクリート打設	コンクリートポンプ車	トラック架設・boom式 圧送能力 90 ~ 110 m ³ /h 又は トラック架設・配管式 圧送能力 90 ~ 100 m ³ /h																					
積算上の注意事項			(控え頁) 1/4																				

改正理由	一部改正	改正 現行																																																																													
現 行		改 正																																																																													
<p>(2) 箱桁内部 支保工費を算出する場合の支保工空m数は、下記の着色部の数量とする。</p>  <p>5-3 仮設材供用日数 支保工仮設材の設計供用日数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 支保工設計供用日数 (口/1箇所)</p> <table border="1" data-bbox="414 790 884 981"> <thead> <tr> <th>施工場所</th> <th>作業種別</th> <th>供用日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">柱頭部</td> <td>ブラケット式</td> <td>上支保工 本体内工</td> <td>101</td> </tr> <tr> <td>張出床版部・箱桁内部枠組支保工</td> <td></td> <td>80</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">側径間部</td> <td rowspan="3">くさび結合支保工・ 支柱支保工</td> <td>L ≤ 10</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>10 < L ≤ 20</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>20 < L ≤ 30</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td></td> <td>箱桁内部枠組支保工</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中央閉合部</td> <td>吊支保工</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>張出床版部・箱桁内部枠組支保工</td> <td>37</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 支保工仮設材損料は、上表供用日数に施工単位当りの損料を乗じたものとする。 2. 柱頭部の施工延長は12mを標準とする。</p> <p>5-4 支保工仮設材損料 支保工仮設材損料は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 支保工仮設材損料</p> <table border="1" data-bbox="369 1101 952 1236"> <thead> <tr> <th>施工場所</th> <th>種 類</th> <th>単 位</th> <th>損 料 (円)</th> <th>仮設材内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">柱頭部</td> <td rowspan="2">ブラケット式</td> <td>上支保工</td> <td>円/10空m²日</td> <td>145</td> <td>枠組式仮設材</td> </tr> <tr> <td>本体内工</td> <td>円/t日</td> <td>80</td> <td>H形鋼</td> </tr> <tr> <td>中央閉合部</td> <td>吊支保工</td> <td>円/t日</td> <td>171</td> <td>H形鋼 I形鋼形鋼</td> </tr> <tr> <td>張出床版部 箱桁内部</td> <td>枠組支保工</td> <td>円/10空m²日</td> <td>51</td> <td>枠組式仮設材</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ブラケット本体及び吊支保損料には修理費及び損耗費を含む。</p> <p style="text-align: center;">IV-7-⑩-4</p>		施工場所	作業種別	供用日数	柱頭部	ブラケット式	上支保工 本体内工	101	張出床版部・箱桁内部枠組支保工		80	側径間部	くさび結合支保工・ 支柱支保工	L ≤ 10	54	10 < L ≤ 20	72	20 < L ≤ 30	90		箱桁内部枠組支保工	64	中央閉合部	吊支保工	37	張出床版部・箱桁内部枠組支保工	37	施工場所	種 類	単 位	損 料 (円)	仮設材内訳	柱頭部	ブラケット式	上支保工	円/10空m ² 日	145	枠組式仮設材	本体内工	円/t日	80	H形鋼	中央閉合部	吊支保工	円/t日	171	H形鋼 I形鋼形鋼	張出床版部 箱桁内部	枠組支保工	円/10空m ² 日	51	枠組式仮設材	<p>現行どおり</p> <p>5-4 支保工仮設材損料 支保工仮設材損料は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 支保工仮設材損料</p> <table border="1" data-bbox="1142 1101 1803 1252"> <thead> <tr> <th>施工場所</th> <th>種 類</th> <th>単 位</th> <th>損 料 (円)</th> <th>仮設材内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">柱頭部</td> <td rowspan="2">ブラケット式</td> <td>上支保工</td> <td>円/10空m²日</td> <td>145 175</td> <td>枠組式仮設材</td> </tr> <tr> <td>本体内工</td> <td>円/t日</td> <td>80 88</td> <td>H形鋼</td> </tr> <tr> <td>中央閉合部</td> <td>吊支保工</td> <td>円/t日</td> <td>171 185</td> <td>H形鋼 I形鋼形鋼</td> </tr> <tr> <td>張出床版部 箱桁内部</td> <td>枠組支保工</td> <td>円/10空m²日</td> <td>51 61</td> <td>枠組式仮設材</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ブラケット本体及び吊支保損料には修理費及び損耗費を含む。</p>	施工場所	種 類	単 位	損 料 (円)	仮設材内訳	柱頭部	ブラケット式	上支保工	円/10空m ² 日	145 175	枠組式仮設材	本体内工	円/t日	80 88	H形鋼	中央閉合部	吊支保工	円/t日	171 185	H形鋼 I形鋼形鋼	張出床版部 箱桁内部	枠組支保工	円/10空m ² 日	51 61	枠組式仮設材	備考
施工場所	作業種別	供用日数																																																																													
柱頭部	ブラケット式	上支保工 本体内工	101																																																																												
	張出床版部・箱桁内部枠組支保工		80																																																																												
側径間部	くさび結合支保工・ 支柱支保工	L ≤ 10	54																																																																												
		10 < L ≤ 20	72																																																																												
		20 < L ≤ 30	90																																																																												
	箱桁内部枠組支保工	64																																																																													
中央閉合部	吊支保工	37																																																																													
	張出床版部・箱桁内部枠組支保工	37																																																																													
施工場所	種 類	単 位	損 料 (円)	仮設材内訳																																																																											
柱頭部	ブラケット式	上支保工	円/10空m ² 日	145	枠組式仮設材																																																																										
		本体内工	円/t日	80	H形鋼																																																																										
中央閉合部	吊支保工	円/t日	171	H形鋼 I形鋼形鋼																																																																											
張出床版部 箱桁内部	枠組支保工	円/10空m ² 日	51	枠組式仮設材																																																																											
施工場所	種 類	単 位	損 料 (円)	仮設材内訳																																																																											
柱頭部	ブラケット式	上支保工	円/10空m ² 日	145 175	枠組式仮設材																																																																										
		本体内工	円/t日	80 88	H形鋼																																																																										
中央閉合部	吊支保工	円/t日	171 185	H形鋼 I形鋼形鋼																																																																											
張出床版部 箱桁内部	枠組支保工	円/10空m ² 日	51 61	枠組式仮設材																																																																											
積算上の注意事項			(控え頁) 2/4																																																																												

工 種	PC橋片持架設工
-----	----------

改正理由	一部改正	改正 現行
------	------	----------

現	行	改	正	備	考
---	---	---	---	---	---

表5.6 側径間部支柱支保工 100 空³m³ 当り仮設材損料表 (円)

側径間部延長	開口部延長 (m)	7 以下			10 以下			13 以下		
		支保高さ (m)			支保高さ (m)			支保高さ (m)		
		1.5以上 4.6未満	4.6以上 7.6未満	7.6以上 10.6以下	1.6以上 4.8未満	4.8以上 7.8未満	7.8以上 10.8以下	1.8以上 4.8未満	4.8以上 7.8未満	7.8以上 10.8以下
L ≤ 10	19.6 ㉔以上 23.4 ㉔未満	109,000	69,900	56,300	90,300	56,900	46,600	103,000	66,800	53,800
	23.4 ㉔以上 33.2 ㉔未満	120,000	75,700	60,200	127,000	80,600	65,200	103,000	66,800	53,800
	33.2 ㉔以上 43.0 ㉔未満	166,000	106,000	86,400	127,000	80,600	65,200	128,000	83,300	68,800
	43.0 ㉔以上 53.8 ㉔未満	166,000	106,000	86,400	159,000	103,000	83,900	151,000	101,000	81,800
	53.8 ㉔以上 58.8 ㉔未満	121,000	79,200	64,600	103,000	65,500	54,100	117,000	76,900	62,500
10 < L ≤ 20	19.6 ㉔以上 23.4 ㉔未満	136,000	86,700	69,600	144,000	92,300	75,500	117,000	76,900	62,500
	23.4 ㉔以上 33.2 ㉔未満	186,000	120,000	99,300	144,000	92,300	75,500	144,000	95,300	79,500
	33.2 ㉔以上 43.0 ㉔未満	186,000	120,000	99,300	179,000	117,000	96,700	169,000	115,000	94,300
	43.0 ㉔以上 53.8 ㉔未満	138,000	92,300	76,100	120,000	77,500	64,400	137,000	91,000	74,300
	53.8 ㉔以上 58.8 ㉔未満	157,000	102,000	82,400	166,000	109,000	89,600	137,000	91,000	74,300
20 < L ≤ 30	19.6 ㉔以上 23.4 ㉔未満	212,000	140,000	117,000	166,000	109,000	89,600	166,000	112,000	94,100
	23.4 ㉔以上 33.2 ㉔未満	212,000	140,000	117,000	205,000	137,000	114,000	195,000	135,000	111,000
	33.2 ㉔以上 43.0 ㉔未満									
	43.0 ㉔以上 53.8 ㉔未満									
	53.8 ㉔以上 58.8 ㉔未満									

表5.6 側径間部支柱支保工 100 空³m³ 当り仮設材損料表 (円)

側径間部延長	開口部延長 (m)	7 以下			10 以下			13 以下		
		支保高さ (m)			支保高さ (m)			支保高さ (m)		
		1.5以上 4.6未満	4.6以上 7.6未満	7.6以上 10.6以下	1.6以上 4.8未満	4.8以上 7.8未満	7.8以上 10.8以下	1.8以上 4.8未満	4.8以上 7.8未満	7.8以上 10.8以下
L ≤ 10	19.6 ㉔以上 23.4 ㉔未満	109,000	69,900	56,300	90,300	56,900	46,600	103,000	66,800	53,800
	23.4 ㉔以上 33.2 ㉔未満	120,000	75,700	60,200	127,000	80,600	65,200	103,000	66,800	53,800
	33.2 ㉔以上 43.0 ㉔未満	166,000	106,000	86,400	127,000	80,600	65,200	128,000	83,300	68,800
	43.0 ㉔以上 53.8 ㉔未満	166,000	106,000	86,400	159,000	103,000	83,900	151,000	101,000	81,800
	53.8 ㉔以上 58.8 ㉔未満	121,000	79,200	64,600	103,000	65,500	54,100	117,000	76,900	62,500
10 < L ≤ 20	19.6 ㉔以上 23.4 ㉔未満	136,000	86,700	69,600	144,000	92,300	75,500	117,000	76,900	62,500
	23.4 ㉔以上 33.2 ㉔未満	186,000	120,000	99,300	144,000	92,300	75,500	144,000	95,300	79,500
	33.2 ㉔以上 43.0 ㉔未満	186,000	120,000	99,300	179,000	117,000	96,700	169,000	115,000	94,300
	43.0 ㉔以上 53.8 ㉔未満	138,000	92,300	76,100	120,000	77,500	64,400	137,000	91,000	74,300
	53.8 ㉔以上 58.8 ㉔未満	157,000	102,000	82,400	166,000	109,000	89,600	137,000	91,000	74,300
20 < L ≤ 30	19.6 ㉔以上 23.4 ㉔未満	212,000	140,000	117,000	166,000	109,000	89,600	166,000	112,000	94,100
	23.4 ㉔以上 33.2 ㉔未満	212,000	140,000	117,000	205,000	137,000	114,000	195,000	135,000	111,000
	33.2 ㉔以上 43.0 ㉔未満									
	43.0 ㉔以上 53.8 ㉔未満									
	53.8 ㉔以上 58.8 ㉔未満									

IV-7-⑩-6

積算上の注意事項	(控え頁) 3/4
----------	--------------

工 種	PC橋片持架設工
-----	----------

改正理由	一部改正	改正 現行	
------	------	----------	--

現	行	改	正	備 考
---	---	---	---	-----

12-4 防護工
防護工歩掛については、次表を標準とする。

表 12.4 防護工 (防護面積 1㎡当り)

S	N
55	0.017

13. 機種 の 選 定

PC 橋片持架設工に使用する機種・規格は、次表を標準とする。

表 13.1 機種 の 選 定 (1 工事当り)

作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	供 用 日 数	摘 要	損 料 額 (円/供用日)
柱頭部仮支承工	コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))		台	—	—	コンクリート工を含む	2,100
	コンクリートブレーカ		”	1	D		
	空気圧縮機		”	1	D		
PC 鋼棒解放工	緊張ジャッキ・ポンプ		”	—	—	PC工を含む	—
作業車据付・解体工	片持架設用移動作業車		式	1	B	改造費は別途 持込み台数分計上	別途
	場所打桁架設工具		”	1	C		8,600
作業車クライミング工	チェーンブロック	5 t 吊	”	1	B		199
主 桁 製 作 用 補 器 具	型 枠 工	電気丸のこ	台	1	A		241
		電気ドリル	”	1	A		
	鉄 筋 工	鉄筋切断機	1.5kW	”	1	A	3,580
		鉄筋曲げ機	2.2kW	”	1	A	
		鉄筋加工台		”	1	A	
		ガス切断機		”	1	A	
	コンクリート工	電気溶接機		”	1	A	1,800
コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))			”	6	A		
P C 工	高圧洗浄機	3.7kW	”	1	A	別途	
	緊張ジャッキ・ポンプ		”	(注)2	A'		
	グラウトミキサ・ポンプ						
全 体	流動発電機	37/45kVA	台	1	A	流動発電機使用の場合	2,660

(注) 1. 上表は、PC 橋片持架設工における 1 工事当り (作業車 2 台同時施工時) に使用する機種・数量を示して
おり、各機種の供用日数は、「13-2」により算定し、計上するものとする。
商用電源を使用せず流動発電機を使用する場合は、流動発電機を計上する。
2. PC 工の数量については「13-1」による。

IV-7-⑩-17

現行どおり

13. 機種 の 選 定

PC 橋片持架設工に使用する機種・規格は、次表を標準とする。

表 13.1 機種 の 選 定 (1 工事当り)

作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	供 用 日 数	摘 要	損 料 額 (円/供用日)
柱頭部仮支承工	コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))		台	—	—	コンクリート工を含む	2,060
	コンクリートブレーカ		”	1	D		
	空気圧縮機		”	1	D		
PC 鋼棒解放工	緊張ジャッキ・ポンプ		”	—	—	PC工を含む	—
作業車据付・解体工	片持架設用移動作業車		式	1	B	改造費は別途 持込み台数分計上	別途
	場所打桁架設工具		”	1	C		8,600 9,010
作業車クライミング工	チェーンブロック	5 t 吊	”	1	B		199 207
主 桁 製 作 用 補 器 具	型 枠 工	電気丸のこ	台	1	A		244
		電気ドリル	”	1	A		
	鉄 筋 工	鉄筋切断機	1.5kW	”	1	A	3,580 5,250
		鉄筋曲げ機	2.2kW	”	1	A	
		鉄筋加工台		”	1	A	
		ガス切断機		”	1	A	
	コンクリート工	電気溶接機		”	1	A	1,800 1,820
コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))			”	6	A		
P C 工	高圧洗浄機	3.7kW	”	1	A	別途	
	緊張ジャッキ・ポンプ		”	(注)2	A'		
	グラウトミキサ・ポンプ						
全 体	流動発電機	37/45kVA	台	1	A	流動発電機使用の場合	2,660 2,600

(注) 1. 上表は、PC 橋片持架設工における 1 工事当り (作業車 2 台同時施工時) に使用する機種・数量を示して
おり、各機種の供用日数は、「13-2」により算定し、計上するものとする。
商用電源を使用せず流動発電機を使用する場合は、流動発電機を計上する。
2. PC 工の数量については「13-1」による。

積算上の注意事項

(控え頁)

改正理由	一部改正	改正 現 行	備 考																																																																																																																																																																																																																																														
	<p>現 行</p> <p>3-3 ケーブル工 P Cケーブル及びシースの切断・組立・挿入、シース内へのグラウト材注入作業の歩掛は、次表を標準とする。 なお、次表にはP Cケーブル等の資材吊込を含む。</p> <p style="text-align: center;">表3.4 ケーブル工歩掛 (ケーブル100m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ケーブル規格 名称 単 位</th> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</th> <th>2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りよう世話役</td> <td>人</td> <td>1.3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りよう特殊工</td> <td>人</td> <td>6.6</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>人</td> <td>0.1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>5.5</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 材</td> <td>kg</td> <td>966</td> <td>1,374</td> <td>(注) 1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>20</td> <td></td> <td>(注) 2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. P Cケーブルの切断ロス、つかみ代等のロス率は、+0.04として上表に含まれており、スクラップ扱いは行わない。 2. 諸雑費は、鋼製シース、シース組立筋、ビニルテープ、ビニルホース、グラウト材(超低粘性型)、電気溶接機損料、切断機器損料、挿入機器損料、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、グラウト流量計損料、水槽損料、空気圧縮機損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3-4 緊張工 P C定着工法の定着部型枠の製作・設置・撤去、定着装置取付、緊張の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.5 緊張工歩掛 (向締め 10ケーブル当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ケーブル規格 名称 単 位</th> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</th> <th>2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りよう世話役</td> <td>人</td> <td>2.3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りよう特殊工</td> <td>人</td> <td>10.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>人</td> <td>3.3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>6.4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置 個</td> <td>個</td> <td colspan="2">緊張側(緊張用) 20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>15</td> <td></td> <td>(注) 1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(片締め 10ケーブル当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ケーブル規格 名称 単 位</th> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</th> <th>2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りよう世話役</td> <td>人</td> <td>1.9</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りよう特殊工</td> <td>人</td> <td>8.3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>人</td> <td>3.4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>5.2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置 個</td> <td>個</td> <td colspan="2">緊張側(緊張用) 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>〃</td> <td colspan="2">固定側(緊張用又は固定用) 10</td> <td>(注) 2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>15</td> <td></td> <td>(注) 1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、定着部型枠用資材、グリッド筋、緊張ジャッキ・ポンプ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 接続したケーブルを緊張する場合、固定側定着装置は計上しない。</p>	ケーブル規格 名称 単 位	マルチストランドシステム			摘 要	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)	橋りよう世話役	人	1.3			橋りよう特殊工	人	6.6			とび工	人	0.1			普通作業員	人	5.5			P C 鋼 材	kg	966	1,374	(注) 1	諸 雑 費 率	%	20		(注) 2	ケーブル規格 名称 単 位	マルチストランドシステム			摘 要	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)	橋りよう世話役	人	2.3			橋りよう特殊工	人	10.0			型わく工	人	3.3			普通作業員	人	6.4			定 着 装 置 個	個	緊張側(緊張用) 20			諸 雑 費 率	%	15		(注) 1	ケーブル規格 名称 単 位	マルチストランドシステム			摘 要	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)	橋りよう世話役	人	1.9			橋りよう特殊工	人	8.3			型わく工	人	3.4			普通作業員	人	5.2			定 着 装 置 個	個	緊張側(緊張用) 10			〃	〃	固定側(緊張用又は固定用) 10		(注) 2	諸 雑 費 率	%	15		(注) 1	<p>改 正</p> <p>3-3 ケーブル工 P Cケーブル及びシースの切断・組立・挿入、シース内へのグラウト材注入作業の歩掛は、次表を標準とする。 なお、次表にはP Cケーブル等の資材吊込を含む。</p> <p style="text-align: center;">表3.4 ケーブル工歩掛 (ケーブル100m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ケーブル規格 名称 単 位</th> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</th> <th>2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りよう世話役</td> <td>人</td> <td>1.3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りよう特殊工</td> <td>人</td> <td>6.6</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>人</td> <td>0.1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>5.5</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 材</td> <td>kg</td> <td>966</td> <td>1,374</td> <td>(注) 1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>20</td> <td></td> <td>(注) 2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. P Cケーブルの切断ロス、つかみ代等のロス率は、+0.04として上表に含まれており、スクラップ扱いは行わない。 2. 諸雑費は、鋼製シース、シース組立筋、ビニルテープ、ビニルホース、グラウト材(超低粘性型)、電気溶接機損料、切断機器損料、挿入機器損料、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、グラウト流量計損料、水槽損料、空気圧縮機損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3-4 緊張工 P C定着工法の定着部型枠の製作・設置・撤去、定着装置取付、緊張の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.5 緊張工歩掛 (向締め 10ケーブル当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ケーブル規格 名称 単 位</th> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</th> <th>2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りよう世話役</td> <td>人</td> <td>2.3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りよう特殊工</td> <td>人</td> <td>10.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>人</td> <td>3.3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>6.4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置 個</td> <td>個</td> <td colspan="2">緊張側(緊張用) 20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>15</td> <td></td> <td>(注) 1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(片締め 10ケーブル当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ケーブル規格 名称 単 位</th> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</th> <th>2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りよう世話役</td> <td>人</td> <td>1.9</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りよう特殊工</td> <td>人</td> <td>8.3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>人</td> <td>3.4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>5.2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置 個</td> <td>個</td> <td colspan="2">緊張側(緊張用) 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>〃</td> <td colspan="2">固定側(緊張用又は固定用) 10</td> <td>(注) 2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>15</td> <td></td> <td>(注) 1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、定着部型枠用資材、グリッド筋、緊張ジャッキ・ポンプ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 接続したケーブルを緊張する場合、固定側定着装置は計上しない。</p>	ケーブル規格 名称 単 位	マルチストランドシステム			摘 要	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)	橋りよう世話役	人	1.3			橋りよう特殊工	人	6.6			とび工	人	0.1			普通作業員	人	5.5			P C 鋼 材	kg	966	1,374	(注) 1	諸 雑 費 率	%	20		(注) 2	ケーブル規格 名称 単 位	マルチストランドシステム			摘 要	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)	橋りよう世話役	人	2.3			橋りよう特殊工	人	10.0			型わく工	人	3.3			普通作業員	人	6.4			定 着 装 置 個	個	緊張側(緊張用) 20			諸 雑 費 率	%	15		(注) 1	ケーブル規格 名称 単 位	マルチストランドシステム			摘 要	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)	橋りよう世話役	人	1.9			橋りよう特殊工	人	8.3			型わく工	人	3.4			普通作業員	人	5.2			定 着 装 置 個	個	緊張側(緊張用) 10			〃	〃	固定側(緊張用又は固定用) 10		(注) 2	諸 雑 費 率	%	15		(注) 1	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
ケーブル規格 名称 単 位	マルチストランドシステム			摘 要																																																																																																																																																																																																																																													
	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)																																																																																																																																																																																																																																														
橋りよう世話役	人	1.3																																																																																																																																																																																																																																															
橋りよう特殊工	人	6.6																																																																																																																																																																																																																																															
とび工	人	0.1																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員	人	5.5																																																																																																																																																																																																																																															
P C 鋼 材	kg	966	1,374	(注) 1																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費 率	%	20		(注) 2																																																																																																																																																																																																																																													
ケーブル規格 名称 単 位	マルチストランドシステム			摘 要																																																																																																																																																																																																																																													
	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)																																																																																																																																																																																																																																														
橋りよう世話役	人	2.3																																																																																																																																																																																																																																															
橋りよう特殊工	人	10.0																																																																																																																																																																																																																																															
型わく工	人	3.3																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員	人	6.4																																																																																																																																																																																																																																															
定 着 装 置 個	個	緊張側(緊張用) 20																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費 率	%	15		(注) 1																																																																																																																																																																																																																																													
ケーブル規格 名称 単 位	マルチストランドシステム			摘 要																																																																																																																																																																																																																																													
	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)																																																																																																																																																																																																																																														
橋りよう世話役	人	1.9																																																																																																																																																																																																																																															
橋りよう特殊工	人	8.3																																																																																																																																																																																																																																															
型わく工	人	3.4																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員	人	5.2																																																																																																																																																																																																																																															
定 着 装 置 個	個	緊張側(緊張用) 10																																																																																																																																																																																																																																															
〃	〃	固定側(緊張用又は固定用) 10		(注) 2																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費 率	%	15		(注) 1																																																																																																																																																																																																																																													
ケーブル規格 名称 単 位	マルチストランドシステム			摘 要																																																																																																																																																																																																																																													
	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)																																																																																																																																																																																																																																														
橋りよう世話役	人	1.3																																																																																																																																																																																																																																															
橋りよう特殊工	人	6.6																																																																																																																																																																																																																																															
とび工	人	0.1																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員	人	5.5																																																																																																																																																																																																																																															
P C 鋼 材	kg	966	1,374	(注) 1																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費 率	%	20		(注) 2																																																																																																																																																																																																																																													
ケーブル規格 名称 単 位	マルチストランドシステム			摘 要																																																																																																																																																																																																																																													
	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)																																																																																																																																																																																																																																														
橋りよう世話役	人	2.3																																																																																																																																																																																																																																															
橋りよう特殊工	人	10.0																																																																																																																																																																																																																																															
型わく工	人	3.3																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員	人	6.4																																																																																																																																																																																																																																															
定 着 装 置 個	個	緊張側(緊張用) 20																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費 率	%	15		(注) 1																																																																																																																																																																																																																																													
ケーブル規格 名称 単 位	マルチストランドシステム			摘 要																																																																																																																																																																																																																																													
	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)																																																																																																																																																																																																																																														
橋りよう世話役	人	1.9																																																																																																																																																																																																																																															
橋りよう特殊工	人	8.3																																																																																																																																																																																																																																															
型わく工	人	3.4																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員	人	5.2																																																																																																																																																																																																																																															
定 着 装 置 個	個	緊張側(緊張用) 10																																																																																																																																																																																																																																															
〃	〃	固定側(緊張用又は固定用) 10		(注) 2																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費 率	%	15		(注) 1																																																																																																																																																																																																																																													
積算上の注意事項			(控え頁) 1/7																																																																																																																																																																																																																																														

改正理由	一部改正	改正 現行																																																																														
現	行	改	正																																																																													
備	考																																																																															
<p>3-5 接続工 PC定着工法のケーブル接続の歩掛は、次表を標準とする。 ただし、次表は、モノグリップ型を使用した場合の施工歩掛である。</p> <p>3-5-1 編成人員 接続工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.6 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-5-2 日当り施工量 接続工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.7 日当り施工量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>単 位</th> <th>日当り施工量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>接 続 工 組</td> <td>組</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-5-3 諸雑費</p> <p style="text-align: center;">表3.8 諸雑费率 (%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、センタースパイラル、なまし鉄線、ビニルテープ、シール材、ボルト・ナット、グラウトホース、セットハンマー、レンチ、番線カッター及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3-6 日当り施工量 ケーブル組立、グラウト材注入、ケーブル緊張の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.9 日当り施工量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ケーブル規格 名称</th> <th colspan="3">標準施工量</th> </tr> <tr> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> </tr> <tr> <th></th> <th>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</th> <th>2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ケーブル組立 (m/日)</td> <td>150</td> <td>145</td> <td>107</td> </tr> <tr> <td>グラウト材注入 (m/日)</td> <td>490</td> <td>490</td> <td>410</td> </tr> <tr> <td>緊張(両締め)(ケーブル/日)</td> <td colspan="3">9</td> </tr> <tr> <td>緊張(片締め)(ケーブル/日)</td> <td colspan="3">8</td> </tr> </tbody> </table>		名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	1	橋りょう特殊工	人	2	普通作業員	人	2	作業種別	単 位	日当り施工量	接 続 工 組	組	13	諸 雑 費 率	(%)	諸 雑 費 率	9	ケーブル規格 名称	標準施工量			マルチストランドシステム				1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)	ケーブル組立 (m/日)	150	145	107	グラウト材注入 (m/日)	490	490	410	緊張(両締め)(ケーブル/日)	9			緊張(片締め)(ケーブル/日)	8			<p>現行どおり</p> <p>3-6 日当り施工量 ケーブル組立、グラウト材注入、ケーブル緊張の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.9 日当り施工量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ケーブル規格 名称</th> <th colspan="3">標準施工量</th> </tr> <tr> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> </tr> <tr> <th></th> <th>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</th> <th>2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ケーブル組立 (m/日)</td> <td>150</td> <td>145</td> <td>107</td> </tr> <tr> <td>グラウト材注入 (m/日)</td> <td>490</td> <td>490</td> <td>410</td> </tr> <tr> <td>緊張(両締め)(ケーブル/日)</td> <td colspan="3">9</td> </tr> <tr> <td>緊張(片締め)(ケーブル/日)</td> <td colspan="3">8</td> </tr> </tbody> </table>		ケーブル規格 名称	標準施工量			マルチストランドシステム				1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)	ケーブル組立 (m/日)	150	145	107	グラウト材注入 (m/日)	490	490	410	緊張(両締め)(ケーブル/日)	9			緊張(片締め)(ケーブル/日)	8			<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
名 称	単 位	数 量																																																																														
橋りょう世話役	人	1																																																																														
橋りょう特殊工	人	2																																																																														
普通作業員	人	2																																																																														
作業種別	単 位	日当り施工量																																																																														
接 続 工 組	組	13																																																																														
諸 雑 費 率	(%)																																																																															
諸 雑 費 率	9																																																																															
ケーブル規格 名称	標準施工量																																																																															
	マルチストランドシステム																																																																															
	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)																																																																													
ケーブル組立 (m/日)	150	145	107																																																																													
グラウト材注入 (m/日)	490	490	410																																																																													
緊張(両締め)(ケーブル/日)	9																																																																															
緊張(片締め)(ケーブル/日)	8																																																																															
ケーブル規格 名称	標準施工量																																																																															
	マルチストランドシステム																																																																															
	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)																																																																													
ケーブル組立 (m/日)	150	145	107																																																																													
グラウト材注入 (m/日)	490	490	410																																																																													
緊張(両締め)(ケーブル/日)	9																																																																															
緊張(片締め)(ケーブル/日)	8																																																																															
積算上の注意事項			(控え頁) 2/7																																																																													

改正理由	一部改正	改正 現行																																										
現 行	改 正	備 考																																										
<p>4. 落橋防止装置取付工</p> <p>4-1 適用範囲 本歩掛は、PC鋼棒又はケーブルによって連結される落橋防止装置の取付けに適用する。</p> <p>4-2 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="262 555 987 624"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>台 数</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>資材吊込み、取付け</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4-3 編成人員 落橋防止装置取付工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" data-bbox="459 751 790 850"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>"</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>"</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-4 日当り施工量 落橋防止装置取付工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 日当り施工量</p> <table border="1" data-bbox="459 963 790 1024"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>単 位</th> <th>日当り施工量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>落 橋 防 止 装 置 取 付 工</td> <td>組</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-5 諸雑費</p> <p style="text-align: center;">表4.4 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="459 1109 790 1134"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、補助鉄筋、なまし鉄線、ハンマドリル、レンチ、セットハンマー、番線カッター及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械賃料の合計額に、上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">IV-7-⑩-5</p>	機 械 名	規 格	単 位	台 数	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み、取付け	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	1	橋りょう特殊工	"	2	普通作業員	"	2	作業種別	単 位	日当り施工量	落 橋 防 止 装 置 取 付 工	組	4	諸 雑 費 率	(%)		6	<p>4. 落橋防止装置取付工</p> <p>4-1 適用範囲 本歩掛は、PC鋼棒又はケーブルによって連結される落橋防止装置の取付けに適用する。</p> <p>4-2 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="1122 555 1854 624"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>台 数</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>資材吊込み、取付け</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>	機 械 名	規 格	単 位	台 数	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み、取付け	<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
機 械 名	規 格	単 位	台 数	摘 要																																								
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み、取付け																																								
名 称	単 位	数 量																																										
橋りょう世話役	人	1																																										
橋りょう特殊工	"	2																																										
普通作業員	"	2																																										
作業種別	単 位	日当り施工量																																										
落 橋 防 止 装 置 取 付 工	組	4																																										
諸 雑 費 率	(%)																																											
	6																																											
機 械 名	規 格	単 位	台 数	摘 要																																								
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み、取付け																																								
積算上の注意事項			(控え頁) 3/7																																									

改正理由	一部改正	改正 ―― 現行																																												
現	行	改	正																																											
<p>5. 支 承 工</p> <p>5-1 適用範囲 本歩掛は、道路橋示方書でいうタイプBのゴム支承に適用する。 タイプAのゴム支承は、「第IV編第7章⑨PC橋架設工」により別途計上する。 金属支承については、「第IV編第7章⑩鋼橋架設工」により別途計上する。</p> <p>5-2 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>台 数</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>資材吊込み、取付け</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p>5-3 編成人員 支承取付工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>#</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>#</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 支承取付から無収縮モルタル打設までの作業を含む。 なお、無収縮モルタルについては、別途計上する。</p> <p>5-4 日当り施工量 支承取付工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 日当り施工量</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>単 位</th> <th>日当り施工量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支承取付工</td> <td>個</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-5 諸雑費</p> <p style="text-align: center;">表5.4 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、型枠用資材、モルタルミキサー、ハンマードリル及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">IV-7-⑩-6</p>		機 械 名	規 格	単 位	台 数	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み、取付け	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	1	橋りょう特殊工	#	2	普 通 作 業 員	#	2	作業種別	単 位	日当り施工量	支承取付工	個	3	諸 雑 費 率	(%)	諸 雑 費 率	6	<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p>5-2 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>台 数</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>資材吊込み、取付け</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>		機 械 名	規 格	単 位	台 数	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み、取付け	<p style="text-align: center;">備 考</p> <p style="text-align: center;">記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
機 械 名	規 格	単 位	台 数	摘 要																																										
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み、取付け																																										
名 称	単 位	数 量																																												
橋りょう世話役	人	1																																												
橋りょう特殊工	#	2																																												
普 通 作 業 員	#	2																																												
作業種別	単 位	日当り施工量																																												
支承取付工	個	3																																												
諸 雑 費 率	(%)																																													
諸 雑 費 率	6																																													
機 械 名	規 格	単 位	台 数	摘 要																																										
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み、取付け																																										
積算上の注意事項			(控え頁) 4/7																																											

改正理由	一部改正	改正 現行																																																																																																																																																																																	
現 行		改 正																																																																																																																																																																																	
<p>(5) 緊張工○○kN (○○t) 型10ケーブル当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">施工歩掛コード</td> <td colspan="3">WB472550</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(6) 接続工○○kN (○○t) 型1組当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">施工歩掛コード</td> <td colspan="3">WB472580</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D×1</td> <td>表3.6, 表3.7</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>接続具</td> <td></td> <td>組</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) D: 日当り施工量 (組/日)</p> <p>(7) 落橋防止装置取付工1組当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">施工歩掛コード</td> <td colspan="3">WB472590</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D×1</td> <td>表4.2, 表4.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>落橋防止装置</td> <td></td> <td>組</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1/D×1</td> <td>表4.1, 表4.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) D: 日当り施工量 (組/日)</p>		施工歩掛コード		WB472550			名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.5	橋りょう特殊工		〃		〃	型わく工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	定着装置		個		〃	諸雑費		式	1	〃	計					施工歩掛コード		WB472580			名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1/D×1	表3.6, 表3.7	橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃	普通作業員		〃	1/D×2	〃	接続具		組	1		諸雑費		式	1	表3.8	計					施工歩掛コード		WB472590			名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1/D×1	表4.2, 表4.3	橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃	普通作業員		〃	1/D×2	〃	落橋防止装置		組	1		ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表4.1, 表4.3 機械賃料	諸雑費		式	1	表4.4	計					<p>現行どおり</p> <p>(7) 落橋防止装置取付工1組当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">施工歩掛コード</td> <td colspan="3">WB472590</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D×1</td> <td>表4.2, 表4.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>落橋防止装置</td> <td></td> <td>組</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1/D×1</td> <td>表4.1, 表4.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) D: 日当り施工量 (組/日)</p>		施工歩掛コード		WB472590			名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1/D×1	表4.2, 表4.3	橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃	普通作業員		〃	1/D×2	〃	落橋防止装置		組	1		ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表4.1, 表4.3 機械賃料	諸雑費		式	1	表4.4	計					備考
施工歩掛コード		WB472550																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																															
橋りょう世話役		人		表3.5																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																															
型わく工		〃		〃																																																																																																																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																															
定着装置		個		〃																																																																																																																																																																															
諸雑費		式	1	〃																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																			
施工歩掛コード		WB472580																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																															
橋りょう世話役		人	1/D×1	表3.6, 表3.7																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃																																																																																																																																																																															
普通作業員		〃	1/D×2	〃																																																																																																																																																																															
接続具		組	1																																																																																																																																																																																
諸雑費		式	1	表3.8																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																			
施工歩掛コード		WB472590																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																															
橋りょう世話役		人	1/D×1	表4.2, 表4.3																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃																																																																																																																																																																															
普通作業員		〃	1/D×2	〃																																																																																																																																																																															
落橋防止装置		組	1																																																																																																																																																																																
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表4.1, 表4.3 機械賃料																																																																																																																																																																															
諸雑費		式	1	表4.4																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																			
施工歩掛コード		WB472590																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																															
橋りょう世話役		人	1/D×1	表4.2, 表4.3																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃																																																																																																																																																																															
普通作業員		〃	1/D×2	〃																																																																																																																																																																															
落橋防止装置		組	1																																																																																																																																																																																
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表4.1, 表4.3 機械賃料																																																																																																																																																																															
諸雑費		式	1	表4.4																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																			
積算上の注意事項	IV-7-⑩-8		<p>(控え頁)</p> <p>5/7</p>																																																																																																																																																																																

記載の修正・削除
(歩掛改定に伴う)

改正理由	一部改正	改正 現行																																																																																																																						
現 行		改 正																																																																																																																						
<p>(8) 支承工1個当り単備表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">施工歩掛コード</td> <td colspan="3">WB472600</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D×1</td> <td>表5.2, 表5.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ゴム支承</td> <td></td> <td>個</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無収縮モルタル</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1/D×1</td> <td>表5.1, 表5.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) D:日当り施工量(個/日)</p> <p>(9) 機械運転単備表</p> <table border="1"> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単備表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→81 機械損料数量→1.00</td> </tr> </table>		施工歩掛コード		WB472600			名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1/D×1	表5.2, 表5.3	橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃	普通作業員		〃	1/D×2	〃	ゴム支承		個	1		無収縮モルタル		m ³		必要数量計上	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表5.1, 表5.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.4	計					機 械 名	規 格	適用単備表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→81 機械損料数量→1.00	<p>(8) 支承工1個当り単備表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">施工歩掛コード</td> <td colspan="3">WB472600</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D×1</td> <td>表5.2, 表5.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ゴム支承</td> <td></td> <td>個</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無収縮モルタル</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1/D×1</td> <td>表5.1, 表5.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) D:日当り施工量(個/日)</p> <p>(9) 機械運転単備表</p> <table border="1"> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単備表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→81 機械損料数量→ 1.001.01</td> </tr> </table>		施工歩掛コード		WB472600			名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1/D×1	表5.2, 表5.3	橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃	普通作業員		〃	1/D×2	〃	ゴム支承		個	1		無収縮モルタル		m ³		必要数量計上	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表5.1, 表5.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.4	計					機 械 名	規 格	適用単備表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→81 機械損料数量→ 1.00 1.01	<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
施工歩掛コード		WB472600																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																				
橋りょう世話役		人	1/D×1	表5.2, 表5.3																																																																																																																				
橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃																																																																																																																				
普通作業員		〃	1/D×2	〃																																																																																																																				
ゴム支承		個	1																																																																																																																					
無収縮モルタル		m ³		必要数量計上																																																																																																																				
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表5.1, 表5.3 機械賃料																																																																																																																				
諸 雑 費		式	1	表5.4																																																																																																																				
計																																																																																																																								
機 械 名	規 格	適用単備表	指 定 事 項																																																																																																																					
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→81 機械損料数量→1.00																																																																																																																					
施工歩掛コード		WB472600																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																				
橋りょう世話役		人	1/D×1	表5.2, 表5.3																																																																																																																				
橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃																																																																																																																				
普通作業員		〃	1/D×2	〃																																																																																																																				
ゴム支承		個	1																																																																																																																					
無収縮モルタル		m ³		必要数量計上																																																																																																																				
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表5.1, 表5.3 機械賃料																																																																																																																				
諸 雑 費		式	1	表5.4																																																																																																																				
計																																																																																																																								
機 械 名	規 格	適用単備表	指 定 事 項																																																																																																																					
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→81 機械損料数量→ 1.00 1.01																																																																																																																					
積算上の注意事項		(控え頁) 6/7																																																																																																																						

改正理由	一部改正	改正 現行																																																																				
現 行		改 正																																																																				
<p>(3) 円筒型枠材料費</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB472530</td> <td>施工単位</td> <td>m</td> </tr> </table> <p>(注) 円筒型枠単価 (Y-0144000) [円/m] を単価登録すること。なお、円筒型枠単価は、取付バンド、受台、締付けボルトを含んだ単価を入力すること。</p> <p>(4) ケーブル工</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB472540</td> <td>施工単位</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td colspan="3">J 1</td> </tr> <tr> <td colspan="3">PCケーブル規格 (表7.4)</td> </tr> </table> <p>(注) 本コードには、PCケーブルの材料ロスを含む。</p> <p>表7.4 PCケーブル規格</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>規 格</th> <th>入力番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>195 t 型 (12S12.4A)</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>225 t 型 (12S12.7B)</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>290 t 型 (12S15.2A)</td> <td>③</td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 緊張工</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB472550</td> <td>施工単位</td> <td>ケーブル</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">各 種</td> <td colspan="3">J 1</td> </tr> <tr> <td colspan="3">J 2</td> </tr> <tr> <td>接続工の有無</td> <td colspan="2">緊張区分</td> </tr> <tr> <td>①有</td> <td colspan="2">①両締め</td> </tr> <tr> <td>②無</td> <td colspan="2">②片締め (固定側 (緊張用))</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">③片締め (固定側 (固定用))</td> </tr> </table> <p>(注) 1. J 1 条件で②を選択し、J 2 条件で①～③を選択した場合は、定着装置緊張用単価 (Y-1323000) [円/個] を単価登録すること。 2. J 1 条件で②を選択し、J 2 条件で③を選択した場合は、定着装置緊張用単価 (Y-1323000) [円/個] 及び定着装置固定用単価 (Y-1324000) [円/個] を単価登録すること。 3. J 1 条件で①を選択した場合は、J 2 条件の選択が出来ず片締めとなる。また、定着装置緊張用単価 (Y-1323000) [円/個] を単価登録すること。なお、固定側定着装置は計上出来ない。 4. J 1 条件で①を選択した場合は、接続工 (WB472580) を別途計上すること。</p> <p>(6) 接続工</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB472580</td> <td>施工単位</td> <td>組</td> </tr> </table> <p>(注) 接続具材料単価 (モノグリップ型) (Y-1328000) [円/組] を単価登録すること。</p>		施工歩掛コード	WB472530	施工単位	m	施工歩掛コード	WB472540	施工単位	m	施工区分	入 力 条 件			各 種	J 1			PCケーブル規格 (表7.4)			規 格	入力番号	195 t 型 (12S12.4A)	①	225 t 型 (12S12.7B)	②	290 t 型 (12S15.2A)	③	施工歩掛コード	WB472550	施工単位	ケーブル	施工区分	入 力 条 件			各 種	J 1			J 2			接続工の有無	緊張区分		①有	①両締め		②無	②片締め (固定側 (緊張用))			③片締め (固定側 (固定用))		施工歩掛コード	WB472580	施工単位	組	<p>現行どおり</p> <p>表7.4 PCケーブル規格</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>規 格</th> <th>入力番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>195 t 型 (12S12.4A)</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>225 t 型 (12S12.7B)</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>290 t 型 (12S15.2A)</td> <td>③</td> </tr> </tbody> </table> <p>現行どおり</p>		規 格	入力番号	195 t 型 (12S12.4A)	①	225 t 型 (12S12.7B)	②	290 t 型 (12S15.2A)	③	<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
施工歩掛コード	WB472530	施工単位	m																																																																			
施工歩掛コード	WB472540	施工単位	m																																																																			
施工区分	入 力 条 件																																																																					
各 種	J 1																																																																					
	PCケーブル規格 (表7.4)																																																																					
規 格	入力番号																																																																					
195 t 型 (12S12.4A)	①																																																																					
225 t 型 (12S12.7B)	②																																																																					
290 t 型 (12S15.2A)	③																																																																					
施工歩掛コード	WB472550	施工単位	ケーブル																																																																			
施工区分	入 力 条 件																																																																					
各 種	J 1																																																																					
	J 2																																																																					
	接続工の有無	緊張区分																																																																				
①有	①両締め																																																																					
②無	②片締め (固定側 (緊張用))																																																																					
	③片締め (固定側 (固定用))																																																																					
施工歩掛コード	WB472580	施工単位	組																																																																			
規 格	入力番号																																																																					
195 t 型 (12S12.4A)	①																																																																					
225 t 型 (12S12.7B)	②																																																																					
290 t 型 (12S15.2A)	③																																																																					
積算上の注意事項	IV-7-⑩-11		(控え頁) 7/7																																																																			

改正理由	一部改正	改 正 現 行	備 考																																																																																																																													
	<p>現 行</p> <p>3-2 鉄筋工 鉄筋の加工・組立の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 鉄筋工歩掛 (1t当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>4.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>棒 鋼</td> <td>D13~D32</td> <td>t</td> <td>1.05</td> <td>(注)1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>7</td> <td>(注)3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鉄筋の切断ロス率は、+0.05として上表に含まれておりスクラップ控除はしない。 2. ガス圧接が必要な場合は、別途計上する。 3. 諸雑費は、結束線、スペーサ、溶接棒、切断機損料、加工機損料、電気溶接機損料、鉄筋吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 鉄筋の加工・組立の日当り施工量は、2.2t/日を標準とする。</p> <p>3-3 ケーブル工 PCケーブル及びシースの切断・組立・挿入、シース内へのグラウト材注入作業の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.4 ケーブル工歩掛(縦締) (ケーブル100m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,900kN(195t)型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN(225t)型 (12S12.7B)</th> <th>2,900kN(290t)型 (12S15.2A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.6</td> <td>1.7</td> <td>2.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>"</td> <td>7.4</td> <td>7.8</td> <td>10.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>"</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>"</td> <td>5.1</td> <td>5.5</td> <td>7.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 材</td> <td>kg</td> <td>910</td> <td>966</td> <td>1,374</td> <td>(注)1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>20</td> <td>19</td> <td>17</td> <td>(注)2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. PCケーブルの切断ロス、つかみ代等のロス率は、+0.04として上表に含まれておりスクラップ控除はしない。 2. 諸雑費は、鋼製シース、シース組立筋、ビニルテープ、ビニルホース、グラウト材(超低粘性型)、電気溶接機損料、切断機器損料、挿入機器損料、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、グラウト流量計損料、水槽損料、空気圧縮機損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	0.5		鉄 筋 工		"	4.5		と び 工		"	0.1		普 通 作 業 員		"	2.6		棒 鋼	D13~D32	t	1.05	(注)1	諸 雑 費 率		%	7	(注)3	名称	単 位	マルチストランドシステム			摘 要	1,900kN(195t)型 (12S12.4A)	2,200kN(225t)型 (12S12.7B)	2,900kN(290t)型 (12S15.2A)	橋りょう世話役	人	1.6	1.7	2.2		橋りょう特殊工	"	7.4	7.8	10.4		と び 工	"	0.1	0.1	0.2		普 通 作 業 員	"	5.1	5.5	7.3		P C 鋼 材	kg	910	966	1,374	(注)1	諸 雑 費 率	%	20	19	17	(注)2	<p>改 正</p> <p>現 行</p> <p>3-3 ケーブル工 PCケーブル及びシースの切断・組立・挿入、シース内へのグラウト材注入作業の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.4 ケーブル工歩掛(縦締) (ケーブル100m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,900kN(195t)型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN(225t)型 (12S12.7B)</th> <th>2,900kN(290t)型 (12S15.2A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.6</td> <td>1.7</td> <td>2.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>"</td> <td>7.4</td> <td>7.8</td> <td>10.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>"</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>"</td> <td>5.1</td> <td>5.5</td> <td>7.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 材</td> <td>kg</td> <td>910</td> <td>966</td> <td>1,374</td> <td>(注)1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>20</td> <td>19</td> <td>17</td> <td>(注)2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. PCケーブルの切断ロス、つかみ代等のロス率は、+0.04として上表に含まれておりスクラップ控除はしない。 2. 諸雑費は、鋼製シース、シース組立筋、ビニルテープ、ビニルホース、グラウト材(超低粘性型)、電気溶接機損料、切断機器損料、挿入機器損料、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、グラウト流量計損料、水槽損料、空気圧縮機損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名称	単 位	マルチストランドシステム			摘 要	1,900kN(195t)型 (12S12.4A)	2,200kN(225t)型 (12S12.7B)	2,900kN(290t)型 (12S15.2A)	橋りょう世話役	人	1.6	1.7	2.2		橋りょう特殊工	"	7.4	7.8	10.4		と び 工	"	0.1	0.1	0.2		普 通 作 業 員	"	5.1	5.5	7.3		P C 鋼 材	kg	910	966	1,374	(注)1	諸 雑 費 率	%	20	19	17	(注)2	<p>現行どおり</p> <p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																												
土 木 一 般 世 話 役		人	0.5																																																																																																																													
鉄 筋 工		"	4.5																																																																																																																													
と び 工		"	0.1																																																																																																																													
普 通 作 業 員		"	2.6																																																																																																																													
棒 鋼	D13~D32	t	1.05	(注)1																																																																																																																												
諸 雑 費 率		%	7	(注)3																																																																																																																												
名称	単 位	マルチストランドシステム			摘 要																																																																																																																											
		1,900kN(195t)型 (12S12.4A)	2,200kN(225t)型 (12S12.7B)	2,900kN(290t)型 (12S15.2A)																																																																																																																												
橋りょう世話役	人	1.6	1.7	2.2																																																																																																																												
橋りょう特殊工	"	7.4	7.8	10.4																																																																																																																												
と び 工	"	0.1	0.1	0.2																																																																																																																												
普 通 作 業 員	"	5.1	5.5	7.3																																																																																																																												
P C 鋼 材	kg	910	966	1,374	(注)1																																																																																																																											
諸 雑 費 率	%	20	19	17	(注)2																																																																																																																											
名称	単 位	マルチストランドシステム			摘 要																																																																																																																											
		1,900kN(195t)型 (12S12.4A)	2,200kN(225t)型 (12S12.7B)	2,900kN(290t)型 (12S15.2A)																																																																																																																												
橋りょう世話役	人	1.6	1.7	2.2																																																																																																																												
橋りょう特殊工	"	7.4	7.8	10.4																																																																																																																												
と び 工	"	0.1	0.1	0.2																																																																																																																												
普 通 作 業 員	"	5.1	5.5	7.3																																																																																																																												
P C 鋼 材	kg	910	966	1,374	(注)1																																																																																																																											
諸 雑 費 率	%	20	19	17	(注)2																																																																																																																											
積算上の注意事項			(控え頁) 1/4																																																																																																																													

改正理由	一部改正	改正 <hr/> 現 行																																																																																																																																																																																																																																				
現	行	改	正																																																																																																																																																																																																																																			
備 考																																																																																																																																																																																																																																						
<p>3-4 緊張工 PC定着工法の定着部型枠の製作・設置・撤去、定着装置取付、緊張の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.7 緊張工歩掛(縦縮) (両縮め 10ケーブル当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">ケーブル規格</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th colspan="2">マルチストランドシステム</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">1.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>"</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">11.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>"</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">3.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>"</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">7.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>個</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">緊張側(緊張用) 20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">16</td> <td>(注)1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(片縮め 10ケーブル当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">ケーブル規格</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th colspan="2">マルチストランドシステム</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>"</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">8.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>"</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">3.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>"</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">4.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>個</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">緊張側(緊張用) 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>"</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">固定側(緊張用又は固定用) 10</td> <td>(注)2</td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">16</td> <td>(注)1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、定着部型枠用資材、グリッド筋、緊張ジャッキ・ポンプ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 接続したケーブルを緊張する場合は、固定側定着装置は計上しない。</p>	名称	単位	ケーブル規格		摘要	マルチストランドシステム				1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)					2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)					2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)			橋りょう世話役	人	1.9			橋りょう特殊工	"	11.7			型わく工	"	3.5			普通作業員	"	7.0			定着装置	個	緊張側(緊張用) 20			諸雑费率	%	16		(注)1	名称	単位	ケーブル規格		摘要	マルチストランドシステム				1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)					2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)					2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)			橋りょう世話役	人	1.3			橋りょう特殊工	"	8.6			型わく工	"	3.4			普通作業員	"	4.7			定着装置	個	緊張側(緊張用) 10			"	"	固定側(緊張用又は固定用) 10		(注)2	諸雑费率	%	16		(注)1	<p>3-4 緊張工 PC定着工法の定着部型枠の製作・設置・撤去、定着装置取付、緊張の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.7 緊張工歩掛(縦縮) (両縮め 10ケーブル当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">ケーブル規格</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th colspan="2">マルチストランドシステム</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2,900kN (200t) 型 (12S15.2AB)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">1.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>"</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">11.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>"</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">3.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>"</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">7.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>個</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">緊張側(緊張用) 20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">16</td> <td>(注)1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(片縮め 10ケーブル当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">ケーブル規格</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th colspan="2">マルチストランドシステム</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2,900kN (200t) 型 (12S15.2AB)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>"</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">8.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>"</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">3.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>"</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">4.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>個</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">緊張側(緊張用) 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>"</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">固定側(緊張用又は固定用) 10</td> <td>(注)2</td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">16</td> <td>(注)1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、定着部型枠用資材、グリッド筋、緊張ジャッキ・ポンプ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 接続したケーブルを緊張する場合は、固定側定着装置は計上しない。</p>	名称	単位	ケーブル規格		摘要	マルチストランドシステム				1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)					2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)					2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)					2,900kN (200t) 型 (12S15.2AB)			橋りょう世話役	人	1.9			橋りょう特殊工	"	11.7			型わく工	"	3.5			普通作業員	"	7.0			定着装置	個	緊張側(緊張用) 20			諸雑费率	%	16		(注)1	名称	単位	ケーブル規格		摘要	マルチストランドシステム				1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)					2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)					2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)					2,900kN (200t) 型 (12S15.2AB)			橋りょう世話役	人	1.3			橋りょう特殊工	"	8.6			型わく工	"	3.4			普通作業員	"	4.7			定着装置	個	緊張側(緊張用) 10			"	"	固定側(緊張用又は固定用) 10		(注)2	諸雑费率	%	16		(注)1	<p style="text-align: center;">記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
名称			単位	ケーブル規格		摘要																																																																																																																																																																																																																																
	マルチストランドシステム																																																																																																																																																																																																																																					
		1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)																																																																																																																																																																																																																																				
		2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)																																																																																																																																																																																																																																				
		2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)																																																																																																																																																																																																																																				
橋りょう世話役	人	1.9																																																																																																																																																																																																																																				
橋りょう特殊工	"	11.7																																																																																																																																																																																																																																				
型わく工	"	3.5																																																																																																																																																																																																																																				
普通作業員	"	7.0																																																																																																																																																																																																																																				
定着装置	個	緊張側(緊張用) 20																																																																																																																																																																																																																																				
諸雑费率	%	16		(注)1																																																																																																																																																																																																																																		
名称	単位	ケーブル規格		摘要																																																																																																																																																																																																																																		
		マルチストランドシステム																																																																																																																																																																																																																																				
		1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)																																																																																																																																																																																																																																				
		2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)																																																																																																																																																																																																																																				
		2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)																																																																																																																																																																																																																																				
橋りょう世話役	人	1.3																																																																																																																																																																																																																																				
橋りょう特殊工	"	8.6																																																																																																																																																																																																																																				
型わく工	"	3.4																																																																																																																																																																																																																																				
普通作業員	"	4.7																																																																																																																																																																																																																																				
定着装置	個	緊張側(緊張用) 10																																																																																																																																																																																																																																				
"	"	固定側(緊張用又は固定用) 10		(注)2																																																																																																																																																																																																																																		
諸雑费率	%	16		(注)1																																																																																																																																																																																																																																		
名称	単位	ケーブル規格		摘要																																																																																																																																																																																																																																		
		マルチストランドシステム																																																																																																																																																																																																																																				
		1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)																																																																																																																																																																																																																																				
		2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)																																																																																																																																																																																																																																				
		2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)																																																																																																																																																																																																																																				
		2,900kN (200t) 型 (12S15.2AB)																																																																																																																																																																																																																																				
橋りょう世話役	人	1.9																																																																																																																																																																																																																																				
橋りょう特殊工	"	11.7																																																																																																																																																																																																																																				
型わく工	"	3.5																																																																																																																																																																																																																																				
普通作業員	"	7.0																																																																																																																																																																																																																																				
定着装置	個	緊張側(緊張用) 20																																																																																																																																																																																																																																				
諸雑费率	%	16		(注)1																																																																																																																																																																																																																																		
名称	単位	ケーブル規格		摘要																																																																																																																																																																																																																																		
		マルチストランドシステム																																																																																																																																																																																																																																				
		1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)																																																																																																																																																																																																																																				
		2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)																																																																																																																																																																																																																																				
		2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)																																																																																																																																																																																																																																				
		2,900kN (200t) 型 (12S15.2AB)																																																																																																																																																																																																																																				
橋りょう世話役	人	1.3																																																																																																																																																																																																																																				
橋りょう特殊工	"	8.6																																																																																																																																																																																																																																				
型わく工	"	3.4																																																																																																																																																																																																																																				
普通作業員	"	4.7																																																																																																																																																																																																																																				
定着装置	個	緊張側(緊張用) 10																																																																																																																																																																																																																																				
"	"	固定側(緊張用又は固定用) 10		(注)2																																																																																																																																																																																																																																		
諸雑费率	%	16		(注)1																																																																																																																																																																																																																																		
積算上の注意事項																																																																																																																																																																																																																																						
	(控え頁) 2/4																																																																																																																																																																																																																																					